はじめに

東京大学農学部附属演習林は、西は愛知県瀬戸市にある愛知演習林から東は北海道 富良野市にある北海道演習林まで全国7カ所に設けられており、その総面積は約3万 2千ヘクタールとなっている。

それらの演習林は、森林帯的には暖温帯林から亜寒帯林までカバーしており、いずれもそれぞれの地域を代表する照葉樹林、落葉広葉樹林、汎針広混交林、あるいは北方針葉樹林などの天然林や二次林、及びいろいろな樹齢のスギ、ヒノキ、クロマツ、カラマツ、エゾマツ、トドマツ、などの針葉樹人工林、更には、わが国では珍しい数多くの外来樹種やケヤキやクスノキなどの人工林も有している。

それらの演習林においては、木質資源のみならずエネルギーや食料資源、更には樹木遺伝子資源としての森林の質的充実を図るとともに、国土保全、水源涵養、大気浄化、気候緩和、野生生物保護、保健休養などの公益的機能が高度に発揮されるような環境資源としての森林の効率的な育て方や取り扱い方及び利用の仕方を確立するために、いろいろな生育段階にあるそれら各樹種の立地特性や成長特性及び材質特性等に関する各種試験・研究が、併せて230余名に及ぶ演習林職員と、大学内外を問わず各方面から来られる数多くの学生や研究者によって日夜たゆまず進められている。それらの森林科学や生物材料科学に関する試験・研究が我々のより良い快適な生活環境を守り、ひいては地球環境を健全に保つために如何に大切であるかは言うまでもないことである。

また、小学校、中学校、高校、大学、及びいろいろな方面からの市民団体の方々の、 森林科学や生物材料科学に関わる教育実習や体験学習等にも、格好のフィールドとし て幅広くご利用頂いている。

この年報が、本学演習林の果たしているそれらの役割の一端をご理解頂く上で、い ささかなりともお役に立てば幸いである。

> 1998年3月31日 東京大学農学部附属演習林長 八木 久義

目次

Ⅰ 演習林の概要	1
Ⅲ. 演習林の活動	2
1 研究活動	2
1-2 森林生態圏管理学協力大講座ゼミ	
1-3 演習林技術官等試験研究・研修会議	
2 試験研究業務	12
2-1 試験研究業務実行位置図	12
2-2 林相別面積集計表	67
2-3 林相別蓄積集計表	67
2-4 立木伐採量	68
2-6 植栽樹種、本数	69
2-5 育林実行量	69
2-7 素材生産総括表	70
2-8 土木実行総括表	70
2-9 道路現況	70
3 利用状況	71
3-1 利用概況	71
3-2 演習林を利用して行った論文等	
3-3 全利用者	
4 教育活動	106
4-1 大学院(講義および演習)	106
4-2 学部講義等	
4-3 他大学への非常勤講師	107
4-4 講習会・セミナー等	107
4-5 実習	108
5 科学研究費・受託研究費等によって行われた研究	111
5-1 科学研究費	111
5-2 他機関との共同研究	112
5-3 受託研究	112
5-4 奨学寄付金	112
6 研修	113
6-1 技官	113
6-2 事務官	114
6-3 安全・防災	114
7-3 外国人研究者の来訪	115
7 国際交流	115
7-1 国際シンポジウム	115
7-2 共同研究	
7-4 外国人研究者の招聘	
7-5 外国人研究者の講演会	116

7-6 外国出張	116
7-7 海外研修旅行	116
8 出版・広報活動	117
8-1 演習林報告	117
8-2 演習林	118
8-3 著書	
8-4 新聞・雑誌・放送等	
8-5 学内広報・その他広報	
9 各種委員会報告	
9-1 運営委員会	
9-2 地方林長会議	
9-3 補佐会議	
9-4 演習林会議	
9-5 将来計画委員会	
9-7 演習林編集委員会	
9-8 演習林施設委員会	
9-9 全演の事務主任会議	
9-10 技官等試験研究・研修会議	121
10 学外各種委員会	122
11 山火事予防活動	123
12 主要設備	123
13 年間行事表	124
Ⅲ 資料	125
1 人事異動	125
2 収入・支出	128
2-1 予算及び決算額	128
2-2 歳入決算内訳書	
2-3 演習林収入歳入決算内訳細分表	129
3 組織図	130
3-1 本部	130
3-2 千葉演習林	131
3-3 北海道演習林	
3-4 秩父演習林	
3-5 愛知演習林	
3-6 富士演習林	
3-7 樹芸研究所	
IV 付録	136
1 各演習林所在地および連絡先	136
2 教職員の写直	137

Ⅰ 演習林の概要

1890年に、東京農林学校は帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設としてはじめて大学演習林が房総半島の東南部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林である。引き続いて、地域の生態的条件、教育研究目的に応じて、北海道演習林(1899年)秩父演習林(1916年)愛知演習林(1922年)富士演習林(1925年)樹芸研究所(1943年)田無試験地(1929年)が設置された。現在、当演習林はこれら7つの地方演習林と本部から構成されている。千葉演習林は暖帯林及び中間温帯林に位置し、その面積は約2,200ha、スギ、ヒノキ、マツなどの主要林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミやツガ、広葉樹からなる天然林を有し、これらの試験研究、貴重な天然資源は学内外の様々な分野の研究・教育に多大の貢献をしている。また、近年では、自然史や立地生態系に関連した調査、研究が幅広く行われている。

北海道演習林は亜寒帯に位置し、その面積は約22,800ha、択伐施業の実証的かつ理論的研究を通じて 林学ならびに北方林業の発展に寄与してきた。特に1958年以降、北方地域の森林の持つ環境保全機能 と木材生産機能との調和を図る森林施業実験(林分施業法)が行われ、その成果は国の内外から高い評 価を受け、この施業法の提案者である高橋延清名誉教授はエディンバラ公賞を受賞している。各種の試 験林が造成され、また奥地天然林には11,000haに及ぶ鳥獣保護区が設けられ、北海道の森林動植物に関 する各種の調査・研究に利用されている。遺伝子資源・生物資源の宝庫として世界的に貴重なフィール ドである。

秩父演習林は温帯に位置し、その面積は約5,800haである。その山容は険しく、森林環境は変化に富み、生物相もきわめて多様である。また、大面積にわたる貴重な原生林を対象に森林生態系に関する調査・研究が数多く行われている。また、育苗・育林技術、天然林の更新、中部山岳林の施業法などに関する研究も行われている。そのような多様な森林を背景に、当演習林は森林植物学、森林土壌学、森林土木学など多くの実習教育の場となっている。

一方、愛知、富士、樹芸、田無の演習林は、主に林学個々の専門領域に対応した特別な研究・教育林 として設置されている。

愛知演習林では、低生産性林地を対象として森林水文ならびにせき悪地の造林法に関する研究が主に行われている。森林水文に関する60年余にわたる量水観測は、わが国における土壌保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割をはたしてきた。さらに、今日では、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力の面でその貢献が期待されている。

富士演習林は富士山麓山中湖畔に位置し、森林の保健休養機能の開発及び評価を中心的課題としている。

樹芸研究所は伊豆半島南端にあり、特用樹木の利用と育成に関する基礎研究と温泉熱を利用した熱帯・ 亜熱帯産樹木の育成試験が実施されている。

田無試験地においては、造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系諸分野の圃場実験、室内実験などが行われている。 事務部、研究部からなる演習林本部は弥生キャンパス農学部に設置されており、各地方演習林を有機的に結びつける役割を担っている。

事務部は、庶務、会計、管財、用度の4掛からなり、全演習林の予算、人事、国有財産管理などを統括している。

研究部は弥生キャンパス内にあり、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援・統括する役割を担っている。また、全演習林にまたがる総合的なプロジェクト研究の立案と実行、森林科学その他専攻、他分野との共同研究を推進する企画・調整機能を有するとともに、所属する各教官はそれぞれの専門において独自の研究を進めている。一方、「演習林報告」及び「演習林」の発行、森林科学関係雑誌の受け入れによる図書館機能、各演習林における気象観測結果のとりまとめと公表、演習林の各種基本データのデータベース化とその提供などの業務が行われている。現在、インターネットに接続されたネットワークシステムが導入され、各地方演習林を結ぶ枢軸としての研究部の情報機能が一層大きくなっている。さらに、大学院農学生命科学研究科森林科学専攻の協力講座として、森林生態系学、森林遺伝子科学、森林情報・システム学、森林水資源学の4分野からなる森林生態圏管理学大講座を組織し、博士課程及び修士課程の学生を受け入れて大学院教育を行っている。

Ⅱ. 演習林の活動

1 研究活動

1-1 地方演習林研究活動報告

千葉演習林

ヒノキ人工林造成過程における遺伝的多様性の変動

人工林、特に収穫までに100年近い長期を要するヒノキなどの樹種では、成林の安全性の確保が重要であり、それを保証するためには、林を遺伝的に多様な状態に保つことが有効である。ところが、現在のところ、人工林の造林、保育等の過程での、集団の遺伝的多様性の変化については、ほとんど明らかになっていない。そこで、本研究では、秩父演習林における天然林と人工林の遺伝的多様性の比較、樹芸研究所における人工林の取り扱いによる多様性の変動の追跡、民間苗畑における育苗過程における多様性の変動の追跡、また、千葉演習林や演習林研究部における遺伝子の分析等を通じて、ヒノキ人工林の遺伝的多様性の実態を明らかにする。これまでに、育苗過程において自家受粉に起因すると思われるホモ接合体が減少してゆくことやクローン化による多様性の減少状況、天然林と人工林の遺伝的違いなどについて明らかにした。

造林地植生の動態

スギ、ヒノキ造林地を対象に、遷移の観点からの群落の動きと雑草木管理との関係に関する生態学的検討を1969年より行ってきた。今年度では、千葉演習林札郷作業所管内前沢にて皆伐後6年間のスギ幼齢林地群落についてこれまでに既に得られている調査資料の解析とまとめをおもに行った。調査・解析結果から立地環境の異なる斜面各位置により群落の動態・遷移の態様が異なり、とくに優占種の交替パターンや遷移の速さが異なることがわかってきた。

スギ・ヒノキ林における長伐期、複層林施業に関する間伐方法の研究

千葉演習林のスギ,ヒノキ人工林の面積は約800haあり,そのうち60年生以上の伐期に達した高齢林が約50%を占める。今後これらの高齢林の施業方法として,皆伐面積は年3ha前後とし,その他の人工林は長伐期林に移行する。現在,長伐期施業林の造成のために間伐方法の検討を行なっている。平成9年度から次の4種の間伐方法を実施し健全な高齢林の造成を目指す。

1)環境保全型間伐法

本間伐法は過密高齢林分を比較的低い間伐率により,個体間競争を緩和し,林床植生が繁茂する健全な林分の造成を目的とする。

2)長伐期施業型間伐法

本間伐法は長伐期施業を想定し,間伐により最大限の利益を得ると同時に将来の大径良質材 の生産を目的とする。

3)複層林施業型間伐法

本間伐方法は複層林施業を念頭においたもので,長伐期施業型間伐より,さらに強度な間伐を行ない,林床に植栽した下木の成育に必要な林内照度を維持する事を目的とする。

4) 帯状間伐法

本間伐法は主策線に対し魚骨状に 20m の幅で伐採区,残存区を繰り返し,本間伐法の長所, 短所を明らかにする。

スギ人工林におけるスギカミキリ被害の発生機構解明

千葉演習林でスギは最も主要な造林樹種である。今日まで千葉演習林でのスギカミキリ被害は軽微であったが、現在では演習林周辺の開発・職員の減少から育林施業をこれまでと同様に行うことは難しい。

すなわち被害の発生拡大が懸念される。よってスギカミキリ被害の実態を把握すべく調査を行った。対象は 齢級の8ヶ所の林分で斜面上部と下部,各50本を調べた。その結果,調査木800本中11本で孔を確認,林分での被害率は0~6%,全体で1.4%であった。今回の調査では被害率も極めて低く,人工林の管理上問題になるレベルではなかった。しかし,被害が単木に集中する傾向があり,新しいと思われる脱出孔も確認されているため,今後もモニタリングする必要がある。今後は他の齢級での被害の把握と,被害部位の解析,羽化成虫数の年次変動などの調査も行い,スギカミキリの被害発生機構を解明し,スギカミキリ防除をシステマティックに行える体制づくりを目指す予定である。

総合対照流域法による森林 - 環境系の応答解析

森林が環境に及ぼす影響を、対照流域法を用いて総合的に解析することを目的として、2 林班C1小班に袋山沢試験地を設定した。試験地はひとつの集水域(C流域、2.03ha)からなり、北側の A 小流域(0.80ha)、南側の B 小流域(1.09ha)および残流域に3分される。植生はスギ、ヒノキ壮齢人工林である。A,B,Cの3流域にそれぞれ量水堰堤が設けられており、流出水量・水質、堆砂量、浮遊砂濃度などを観測している。各流域の中では、降雨が樹冠に触れてから渓流へ流出するまでの経路に沿って、樹冠通過雨、樹幹流下雨の水量と水質、地表面流の発生場の分布、不飽和土壌水の深度分布と水質、地下水位の変動と地下水水質、地温、土壌中CO2濃度などを観測している。近い将来、AまたはB小流域のの森林を皆伐し、その影響を解析する計画である。A,B小流域で観測された流出量を比較したところ、年流出量ではA流域の方が多いにもかかわらず、基底流出の逓減時の流出量はB流域の方が多いという結果が得られた。

ヤマビルの生態

房総半島南東部では1985年頃からヤマビルの大量発生が認められるが、防除方法を考える上で重要なヤマビルの生態についてはほとんど明らかにされていない。ヤマビルの総合的管理(密度低下、分布域の局限化など)システム確立の基礎として、当地域における個体群変動要因、生活史、生息環境要因などを明らかにする。千葉演習林全域およびその周辺において、定点および一定ル・トにおける定期的な野外個体群の採集を行い、ヤマビルの分布、生息数および寄主動物等を調査している。天津実験室において、給餌を伴う飼育個体の観察から生活史を解明している。清澄および郷台作業所管内の林内にデ・タロガ・を設置し、生息場所である落葉の下の温度を測定している。ヤマビルの分布、生息数に二ホンジカが深く関係していると考えられた。ふ化から産卵までの最短期間は5ヶ月であると推定された。生息場所である落葉の下の温度は林内気温と比較して変動幅が少なく、比較的安定していると思われた。

北海道演習林

北方天然林の持続的森林経営の実験

森林生態系の保全に配慮し、林分の個性を尊重しながら、健全で活力ある森林の育成を目指す「林分施業法」による大規模な施業実験を行っている。実験の対象面積は約2万haあり、これを里山と奥地の2つの作業級に分け、10年ないし20年周期で成長量に見合った弱度の択伐(材積伐採率16~17%)を丁寧に行い、残った樹木の生育を促進させるよう、樹木の個体数、現存量、種の多様性の維持を林分ごとに図っている。施業実験林では林分施業法を広く普遍化させるため、択伐、補植などの林分をタイプ分けし、それぞれの林分に適した取り扱いを行いながら、森林を構成する生態系を解明し、森林構造と生産力を定量化し、より確実な後継樹確保のための技術や、これらを統合した情報管理システムの確立と最適な森林の取り扱い方について理論的・実践的な研究を行っている。

遺伝子資源の保全管理と天然樹種の生態遺伝特性の解明

本演では1952年に林木育種の研究が開始され、本道に適する遺伝的に優良な造林樹種の育成と基礎研究が行われている。現在もカラマツ属やカバノキ属の樹木を中心に、主に北方圏の諸外国から種子を収集し、開葉や黄葉などのフェノロジー特性の調査やDNA分析による種間関係の解明を行っている。また、全演協の共同研究で、産地試験設定を目的にナラ類の種子交換を行った。

一方、天然林において、トドマツとエゾマツの遺伝的多様性を評価するために、産地標高の異なる家 系を対象に、成長や繁殖特性に関する調査を行った。その結果、高標高の家系と低標高の家系では様々

な点で特性が異なった。さらに、トドマツについてはこれらの変異を遺伝的な面で実証し、天然林施業が森林の遺伝構造に与える影響を評価するために、アイソザイム分析を開始した。また、アカエゾマツとエゾマツの雑種について、成長、フェノロジーおよび動物被害感受性を明らかにした。

天然林の長期観測大面積プロットによる林分動態の解析

天然林では樹木の生育分布が均一でなく、わずかな立地条件の差の影響を受けやすいので、その動態を把握するためには十分な個体数と現存量のある箇所で大面積プロットによる継続調査が必要となる。また、樹木の寿命は非常に長く、環境変化に対する反応速度が遅いため長期的な継続調査によって個体の成長、枯死、更新の状況を把握することが不可欠である。これらについての良質な情報は大面積プロットにおける長期観測でしか得られない。本演では前山保存林に1992~1993年に約40 ha、岩魚沢保存林に1994年に約20 haの大面積プロットを設置し、個体ごとの成長、進界・枯死木の記録測定を5年毎に行うことによって森林の動態の長期モニタリングを実施している。

人工林育成技術と施業法に関する研究

本演では、山火事跡地、風害跡地及び天然更新の難しいところを中心に、これまでに約3,463haの人工林を造成してきた。これまでに植栽された樹種数は、針葉樹58種13変種・広葉樹48種7変種で、その多くは林木品種改良を研究目的として、内外国より導入したものである。このうち事業的造林樹種としては、トドマツ・アカエゾマツ・エゾマツ・ストローブマツ・カラマツ・グイマツ×カラマツF₁・ヨーロッパトウヒ・シラカンバ・ヤチダモ等であるが、第10期(1986年~1995年)以降は試験的なものを除き、自生種以外の造林は実行していない。また、ミズナラ・ハリギリなど広葉樹林の造成を積極的に行っている。今後、これらの人工林は試験林を除き、間伐期に到達した各種人工林に対しては、機械化による間伐システムの開発や林内更新法の確立をめざし、また択伐施業地内の人工林に対しては、皆伐せずに針広混交多層林に誘導することを目的として、針葉樹と広葉樹との混交比を調整する間伐を積極的に進めるとともに、保育の段階でも侵入した広葉樹の本数調整を行なう等の方法を取り入れることにしている。

風害地の森林形成過程に関する研究

1981年(昭和56年) 北海道を襲った台風15号は本演の森林にかってない大被害をもたらし、被害面積約8,700ha(内、激害地3,100ha)、被害材積約81万m3に達した。このため、多くの施業実験地や試験地が壊滅するとともに、広大な無立木地も生じた。

これらの風害地に対し、風害直後からその森林復旧対策として、植林と地がきを施し、現在までようやく造林地が面積にして1,154ha、そして地がき地のそれが860haを終了した。またこれらの復旧対策と関連して、風害地内に各種の試験地を設定し、植生の遷移、立地と天然更新状況、森林形成過程における森林土壌動物相の変化、菌類の動向、さらには水収支の変化等を課題とする研究を行ってきた。その結果、これまでに風害跡地は、その環境により森林の回復パターンに大きな違いがみられること、天然下種更新を促進させることによって相当の更新稚苗が期待できること、また更新樹種によっては共生菌や菌害がその生残に大きく関与していること等々が明らかとなった。このように、一度破壊された森林復元の技術確立は、極めて長期的な時間経過を必要とするが、これは地球規模での緑の回復のためにも重要な研究課題であるので、今期も本研究を継続する。

森林生態圏が生み出す水資源及び水辺の環境に関する研究

本演では、1983年(昭和58年)より亜寒帯林の水収支の研究として、その基礎資料の収集を行ってきたが、その解析は不十分であった。そこで、今期(1996年~2005年)は、1)天然林の流域における水量の季節変化と降雨後の水量変化、2)風害地流域における洪水防止機能、3)河畔林の構造とそこに生育する生物種との相互関係、4)天然林流域における水質(pH、ミネラル、味、色など)の評価・解明のために、更なる研究を進めることとした。本演は、北海道の主要河川である石狩川の支流最上流部に位置し、寒冷多雪地の火山灰堆積地帯に位置しており、この地における広域な集水域の森林状態と併せて、降水量との関連性の究明を行うことは意義深いことである。また今後、多様化するであろう水資源および水辺の環境に関する知的需要のなかで、森林生態系が生み出す水資源の醸成機能と森林流域の生態的特性の解明は、森林災害防止の観点からも重要な研究課題である。

秩父演習林

森林施業情報管理利用の高度化とシステム化に関する研究

地理情報と施業履歴情報が対になって森林での施業実験計画を具体化することができるが、試験研究として行われる目的の異なる森林の取り扱いに関しても高度に配慮しながら、施業実験を編成し、摺り合わせて、限られた森林空間で多数の試験研究、施業実験を並立していくことに関して研究を行った。地理情報システムを活用すると共に、情報ネットワークを高度に活用し、試験研究、施業実験などのデータベースを、地図情報と合わせてイントラネットを通して高度にまた容易に用いることを可能とする施業情報管理利用システムを開発研究した。研究成果を、迅速に世界的に公開する方法や基準について検討した。施業実験においては、作業車両の走向移動や伐倒木の採材のしかたなど、リアルタイムでデータを採取、データベース化しながら、付加価値の高い資源利用の方法を、森林を攪乱しないやさしい技術で実現することも検討を行った。

山岳林における森林利用基盤整備に関する研究

地形急峻な山岳森林地帯における森林施業実験や試験研究を効率的に遂行するための基盤整備手法について研究した。林道や歩道及び軽軌条施設など、質の異なる施設を特色を生かしながら組み合わせ、広大な奥地林内に広がる試験地へのアクセスを容易にし、林況の異なる林分を広範に試験研究の対象とすることを可能とすることを目的とした。現在、自動車道路の規格で、道路延長が約12km、密度は2m/haとなり、試験地を多く沿線に設定しているが、より広範な規模内容での試験研究、施業実験の効果的な推進には、基盤としての道路網のさらなる整備が不可欠であることが明らかであった。地形急峻である故に安易な道路の開設は森林の破壊、攪乱に繋がるので、地形に応じて、自動車道路以外の規格・施設を適用することによって、森林にやさしい林道網を具現化する方法について検討した。現在の歩道を含む39m/haの林道網は、試験地や施業実験対象林分への最低のアクセス条件を確保したものである。自動車道や軽軌条施設などを組み合わせて、少なくとも現在の歩道程度の林地への到達生を実現することが適切であると考えられた。

大面積プロットによる山地帯天然林の生態系の解明

入川林道の到達にともない、1991年から、標高1,200 m付近のブナ・イヌブナ原生 林において、測量、水平距離25mの方形区内の樹木測定、リター回収などを始め、順次、気象観測ステーションや宿泊・休憩施設、樹冠観察・林内微気象観察用の鉄塔建設などを行ってきた。1994~1996年度に文部省科学研究費を得て、約25 mの鉄塔を2基加え、再測量と毎末調査などを行った。林道の両側の16.5haの地域のうち、5,0625 haの毎末調査を終了し、72種の樹木を記録した。優占種はイヌブナ(胸高断面積合計12.16 ㎡/ha)、ツガ(10.44)、ブナ(7.21)であった。鳥類の群集構造や個体群動態の環境条件を把握するために、3ヶ所で植生断面図による空間構造解析を行った。微気象観測(5つの階層における気温、日射量)、樹冠部の昆虫群集、ロボットビデオカメラによって撮影した映像の解析(フェノロジー)などの研究を森林科学専攻の研究室と共同で行っている。

大型野生動物の個体群管理のための基礎研究

当演習林内に開通する国道140号線の工事や交通の、自然環境への影響を明かにする調査の一環としてツキノワグマ個体群の動態を中心に調査している。入川流域6ヶ所と滝川流域の国道周辺7ヶ所に捕獲器を設置し、捕獲作業を行った。捕獲個体は各部の計測・採血をし、耳タグとマイクロチップをつけ、大個体には首輪式発信機を装着して放獣した。1996年には、6月下旬から10月中旬にいたるまでの間に17個体が18回捕獲された。1991年から1996年の6年間に、雌17個体、雄27個体を計101回捕獲した。30個体の歯の切片標本を用いた齢査定によると、0才から、雄で推定14才、雌で推定11才の個体までが捕獲された。21個体が2度以上捕獲され、最高で雄S27が5年間に9回、雌O56が5年間に6回捕獲された。雌の定着個体の生息密度は、7~8km2当たり1頭程度であった。雄は、最大で60km2までの広い範囲を1年の内に移動し、9km以上移動した。

土捨場跡地の植生回復

国道140号のトンネル掘削工事にともなって生じたズリによって、ワサビ沢平場が1995年秋に完成した。この平な地表面は、有機物の少ない礫から成り立ち、周囲からの土壌の流入がなく、崩落などによる地形変化は起こらないので、植生の一次遷移の研究地として恰好の場所と目された。また緑化のための植生回復の工事が予定されているので、人工的な緑化と自然にまかせた緑化との比較も好奇心を惹くものである。 1995年9月に行った植生調査の結果は、出現種数は43種で、出現頻度の高いものは蘚類sp1、ホソエカエデ、バッコヤナギ、イネ科sp1、オノエヤナギ、フサザクラ、ヨモギであり、同定できた全ての種は、風散布(小さい種子、毛や翼を付けた種子)の繁殖タイプのもので重力散布や動物散布のタイプは無かった。オノエヤナギ、サワシバ、ウダイカンバ等にニホンジカによる食痕が多くみられた。植生の回復促進のために、1996年夏に防護柵の設置を行った。

秩父地方山地帯天然林の更新に関する基礎的研究

当演習林内には人為的な攪乱がほとんど入っていない天然林(原生林)が保存されている。そのうち1988~1993年に太平洋側の山地帯林を代表する林分であるプナ・イヌ プナ林に 2 カ所、900~ 2500 ㎡の調査区を設置して、樹木の更新 問題をあつかう上で重要な基礎資料となる種子落下数の季節および経年変化調査を、ブナ、イヌブナ、シオジを中心にリタ・トラップを用いた方法により行っている。 1988~1996年でそれぞれの年間種子落下数が最大であったのは、ブナが1993年の282個/ m^2 、イヌブナが1988年の944個/ m^2 、シオジが1996年の949個/ m^2 だった。またそれぞれの年間種子落下数が100個/ m^2 以上であった年は、ブナが1993、1996年、イヌブナが1988、1993、1995年、シオジが1988、1990、1993、1995年、シオジが1988、1990、1993、1996年で、樹種ごとに種子の豊凶特性が異なっていた。この他に、葉、枝など他器官の落下量の季節および経年変化、デンドロメ・タによるブナとイヌブナの胸高直径の季節および経年変 化などの調査も行っている。

秩父山地亜高山帯域における風倒跡地の更新過程

標高 1950 m付近に位置する 1959 年 15 号台風 (伊勢湾台風)により生じた風倒跡地に 1971 年に 130 ㎡の調査区を、隣接する 1840 年頃と 1880 年頃の 2 度の風倒により更新した林分に 1989 年に 438 ㎡の調査区をそれぞれ設定して、風倒跡地の更新過程を調査している。前者の調査区では風倒後 35 年目までに高木層でダケカンバを中心にシラベと ウダイカンバが混ざって優占する林分となり、設定以来 7~8 年毎に行った測定調査 から亜高木層以下でコメツガの割合が徐々に増している様子が明らかとなった。一方、後者の調査区は成長錐により採取したコア試料の解析結果から、風倒後 110 年目までにシラベとカンバ類が優占する林分からコメツガ林に移行する過程にある林分と推察された。これら二つの調査区の更新過程がどのように繋がり、また後者の調査区が 今後どのように推移するのかを、測定調査を定期的に行うことにより明らかにしていく。

愛知演習林

渇水時における都市近郊水源林の水資源供給量の評価に関する研究

水利の調整は極めて難しい問題であり、木曽川など多くの組織が水利権を有している場合は、後発の水利権者は極めて不利な状況におかれている。そこで、この研究では、瀬戸市などは木曽川にのみ水源を求めるのではなく、市域の水源を開発することも渇水回避の一つの手段として考えられるという立場をとる。具体的には都市近郊の水源林の整備、廃止されたため池の機能の回復を想定している。東京大学愛知演習林は潜在的に瀬戸市の水源に位置し、保安林として水源涵養林の指定を受けている。

環京人子愛和演習杯は潜住的に瀬戸市の水源に位置し、保女杯として水源圏養杯の指定を受けている。 精度の高い水文資料を擁しており、自然科学的な側面からこの渇水において水源林からの流出の特性を 整理することが可能である。また、この資料を基本にして、水源林の整備あるいは廃止されたため池の 機能回復などの手段によって、渇水回避あるいは水資源開発が瀬戸市のレベルでどの程度可能なのかを 推算してみることも比較的容易である。

森林水文に関する試験研究

試験流域の量水観測成果は、気象要素とともに観測以来70年の資料が蓄積され、きわめて貴重な学術的価値を有している。現在のところ、量水観測は降雨-流出系の観測体制であり、その種の研究が中

心となっている。今後は、この貴重な森林量水試験の蓄積を継続発展させ、降雨遮断・蒸発散・斜面流 出等の水文素過程別の研究と併せて、水源涵養機能のメカニズムを解明することを目標としている。

量水観測は流域の森林成長と同時並行的に継続観測されることが学術的に貴重である。しかし、過去に遡って森林の成長過程を数量的に追跡する方法論が確立されていないことで、森林状態と雨水流出との関連づけが未だ十分に行われておらず、今後の研究テーマの一つである。

犬山地区では斜面ライシメータで集中的な素過程別収支観測が行われ、山地における水循環機構を詳解するための予備的研究が進められている。この研究は将来、小流域レベルに拡張されることを前提とした研究であり、降雨 - 流出系の制約にとらわれない研究手法である。

蒸発散の直接測定が可能となり、これと組み合わせて森林微気象、樹液流、降水遮断の研究が赤津でも 進展しつつあり、物質循環と水循環の関係の観測・解析と同様に森林生態学と水文学を結び付けた研究 が計画されている。

痩せ地における森林造成に関する試験研究

森林の環境保全機能(水源涵養,洪水防止,保健休養等)を維持しつつ木材生産を行う森林施業法を確立することも、愛知演習林における試験研究の重要な柱である。

天然生林については、1968年からモザイク状皆伐更新法試験(沢を中心に左右交互に0.1haを上限に 伐採,植栽)を実施している。これは、一斉皆伐に比較して、土壌の保全、あるいは動植物への影響の 軽減、台風等気象災害の防止等、有効と考えられる。

人工林においては、間伐法を変えたスギ,ヒノキの総収穫量の比較試験、植栽密度を変えたヒノキ 林の生産量の比較試験、恒続的収穫と森林の公益的機能の発揮を両立させる複層林造成試験、成長が劣 る林地における肥培効果の比較試験等を行っている。

都市近郊林に関する試験研究

愛知演習林は立地条件から、東海都市圏を取り巻くグリーンベルト地帯にあるので、森林の多元的機能の解明を目的とする研究実験林としての位置づけを明確にし、都市近郊林・環境林に関する自然科学、社会科学を複合する総合的研究が始まろうとしている。

計画段階の項目が多いが、具体的には、都市部と森林との相互作用を水・大気・土壌を媒介として測る自然科学的研究、都市住民あるいは都市部・農村部の産業活動に及ぼす森林環境の機能評価に関する社会科学的研究、森林生態系を保持しながら都市公園的機能を有する森林域の造成実験およびそれに関する各種の試験研究が挙げられる。

富士演習林

気象観測

2林班の、標高1,000m地点において、1952年(昭和27年)1月から、毎日、午前9時の気温・雲量・気圧・湿度・地下20cmと1.0mの地温、最高・最低気温、積雪・霜などを記録している。富士山の東麓にあって、変化の激しい山地気象であり、冬は富士山からの寒風を受けてすぐ近隣の地区よりも低温・多雪であるなど、特殊な山地気象を蓄積している。1996年4月から1997年3月までの1年間の、年平均気温は摂氏7.0度、最寒月は1月で月平均気温摂氏マイナス8.5度、最暖月は7月で月平均気温摂氏21.2度、年降水量2143ミリメートル、年積雪量65.4センチメートル、最深積雪45センチメートルなどとなった。

景観定点観測

富士演習林は、わが国の代表的なリゾート地にあり、近年は、森林レクリエーション計画、景観管理 および森林風致施業手法の確立に関する研究を課題としてきた。1988年5月から、原則として毎月下旬 に、林内14カ所の定点において、35mm レンズカメラで30-70mm ズームレンズを使用してスライド撮影をおこなっている。本年度は、4月をのぞく11回の定点撮影を行った。また、林内各所で植物季節的な観察記録をとっている。長年の気象観測データなどと対比させ、景観の変化・森林の動態・気象変化など森林環境の変動と特質を、日本の象徴のひとつである富士山をモチーフにして表現し、視覚的に万人に理解されるように伝える手段の基礎データとすることをめざしている。

成長試験

亜高山帯移行域の冷温帯山地気候であることを生かし、カラマツを中心とした寒地性樹種の育苗、育林、成長試験等に関する研究が継承されている。また、ブナ・ミズナラ等、天然性樹種の長期結実・更新動態の観察などが始まっている。ヨーロッパトウヒ、ストローブマツ、ウラジロモミ、トドマツ、アカエゾマツ等の寒地性樹種の成長試験の胸高直径の測定をおこなった。また、高標高域(寒地)におけるヒノキの成長試験、日本各地から採種したブナ実生の成長試験などの胸高直径、樹高等の測定や実生の発生調査をおこなった。また、本年度は、ブナの種子を捕食するネズミ類の生息密度を推定する調査もおこなわれた。

ブナ植栽試験地の成長経過

標高996メートルの、2林班12小班の828平方メートルに、1959年に山梨県林業試験場(現・森林総合研究所)から苗木の提供を受けて人工植栽された203本の内、残っている170本のブナの樹高・胸高直径および東西南北4方向の枝張り長を、1994年3月と1995年3月に測定した。1994年3月に、小径および樹幹解析標本として各直径階のもの5本の87本を間伐し、83本を残した。本年度に調査結果の分析をすすめ、樹高は平均11.5メートルで4~20メートルの範囲にほぼ正規分布すること、胸高直径は平均12.9センチメートルであった。間伐および標本木の採取の結果、平均樹高は13.3メートル、平均胸高直径は15.8センチメートルになった。1993年には、秩父演習林など近隣のブナ林と同様にこの試験地のブナの種子が豊作で、多くの実生を生じたので、以後、実生の発生消長を追跡している。

樹芸研究所

Acacia auriculiformis のカルスからの植物体再分化条件の検討

組織培養研究では、遺伝的改良を進める上で、カルスから効率的に植物体を再分化させる方法を確立することが不可欠である。現在、熱帯地域で造林されている Acacia auriculiformis の茎軸組織を用いて、カルスからの植物体再分化法を行った。培地としてショ糖 2% を添加した、0.8% 寒天濃度の 1/2 M S 培地にBAP、NAAを添加した。培養 6 8 日目の観察においてカルスからの不定芽の発生が観察された。添加するホルモンによる不定芽形成の影響は BAP5.0mg/l 添加に NAA が 0 または 0.2mg/l 添加した区において発生が観察され、ほかの濃度の添加区では不定芽の形成は見られなかった。また、不定芽形成に及ぼすカルス誘導培地のホルモン条件の影響では BAP5.0mg/l 添加で NAA が 0.25 または 0.5mg/l 添加区由来のカルスにおいてだけ不定芽の形成が見られた。その他、カルス誘導を行った外植体の部位の違いによる不定芽の発生状況では、シュート下部由来のカルスにだけ不定芽の発生が見られた。

Eucalyptus globulus 及び Eucalyptus smithii の実生苗の成長に及ぼす施肥効果

樹芸研究所ではEucalyptus属樹木の植栽初期における倒伏現象が多く認められている。この原因として、地上部と地下部(T/R率)幹の太さと樹高(形状比)等のバランスが悪いことが考えられる。そこで、倒伏と苗の生育状況との関係を知るため、Eucalyptus属樹木2種について幼時の成長および形態に及ぼす液体肥料の施用効果を調査した。

調査は、4段階に希釈した液体肥料を与える区と対象区を設け、樹高・地際直径を測定した。また葉・幹・枝・根の各部分の重量を測定し、各部位の成分分析を行った。

その結果、樹高・地際直径について施肥効果が明確に表れ、施肥濃度が高くなるとT/R率が大きくなる傾向が示された。また、形状比にも同様の傾向がみられた。成分分析では、C(炭素)%は施肥濃度による差は少なく、N(窒素)%は施肥濃度が高いほど高くなっており、特に葉においてこの傾向が顕著に見られた。このことから、肥料分が多く存在する場所では地上部が旺盛な成長を示し、不安定な形態となることがわかった。

クスノキ林のギャップにおける落下種子数と埋土種子数および発芽稚樹の状態

80年生のクスノキ人工林の林冠層は比較的薄く、林内に散光が多く入り、下層植生はよく発達しているが、林内にはクスノキの稚樹はほとんど認められない。

そこで、クスノキ林の非皆伐による持続力更新のための諸問題を検討する一環として、クスノキの落 下種子数と埋土種子数について調査したので報告する。

調査は、クスノキの林内及びギャップに接する母樹の樹冠下にリタートラップを1995年9月に設置し、1996年4月まで1ヶ月に1回ずつ回収し、落下した種子の状態を調査すると共に、1996年4月に埋土種子数を調査した。

10~3月回収の期間に実粒の落下が認められ、そのピークは2月であった。調査期間中に落下した種子のうち実粒の占める割合は53~69%で、1㎡当りの実粒落下数は126~728粒であった。4月時点の埋土実粒は27~86粒で、落下した実粒の10~40%であった。

田無試験地

スズタケの繁殖生態の解析

森林の林床環境に大きな影響を及ぼすササの繁殖生態的特徴を解析している。秩父演習林に試験地を設定し、光環境調査、スズタケの分布・現存量調査、スズタケの植栽試験、被陰試験を行った。また、試験地苗畑でもスズタケを植栽し被陰試験を行っている。これらの調査・試験によって、スズタケの繁殖には光条件が決定的に重要なことが解ってきた。一方、DNA多型分析を用いてスズタケのクローンの大きさと分布も明らかにする予定である。クローンの大きさと分布を調べるには、マイクロサテライトによるDNA多型分析が有効であるが、そのためのプライマー決定には比較的労力と時間がかかる。そこで現在、労力と時間を節約できる新たなマイクロサテライトプライマー決定法を開発しようとしている。当試験地では、数年前から庁舎内実験室を整備し、サーマルサーキュラー、DNAシークエンサー、電気泳動装置等、DNA多型分析に必要な装置を完備した。それらの装置を駆使して、PCRを主体としたプライマー決定法を完成しつつある。

外生菌根菌の繁殖様式と機能の解析

外生菌根菌は森林生態系における物質循環に大きな役割を果たしていると考えられている。そこで、外生菌根菌の繁殖様式と機能を解析するために、マツ類とコツブタケ・シーノコッカムの外生菌根人工合成系を工夫し、試験地にある温度制御温室内で多種多様な実験を展開している。これまでに、外生菌根菌の繁殖では菌根から菌根へと伝わっていくタイプの繁殖様式が重要であること、菌根内の菌糸は菌根外の菌糸よりストレスに強いこと、外生菌根菌の成長促進効果は土壌の栄養条件に大きく左右されること、宿主種によって、外生菌根菌の成長促進効果が大きく異なること等が解った。一方、実際の森林での菌根菌の繁殖様式を明らかにするために、富士演習林に試験地を設定し、外生菌根菌であるハナイグチの子実体についてマイクロサテライトによるDNA多型分析を行い、ジェネットの分布と大きさを調べる予定である。

1-2 森林生態圏管理学協力大講座ゼミ

4月26日

大学院博士課程・修士課程院生の研究計画発表・討論

5月24日

日本学術会議林学研究連絡委員会主催公開シンポジウムへ参加 「森林における種の多様性3 森林を維持するしくみ」

講演者 (1)渡邊定元「北方林の維持機構」

- (2)桜井尚武「温帯林・亜寒帯林と多様な種組成」
- (3)佐々木惠彦「熱帯林の維持機構」

6月28日

「スギ造林地の群落動態」

佐倉詔夫 講師

7月19日

「熱帯多雨林の組成と構造 - 西アフリカと西カリマンタンを中心として-」

梶 幹男 教授

9月27日

「韓国の森林・林業の現状」

安村直樹 助手

10月25日

大学院修士課程院生の中間発表会

11月29日

「中国西域のポプラ」

ウイグルにおけるポプラの生育について

井出雄二 教授

12月20日

「酸性降下物が森林生態系に及ぼす影響」

わが国の主な森林衰退と酸性雨関連研究の現状と問題点について

八木久義 教授

1月24日

「素材生産作業の機械化、造林作業の機械化、森林に優しい機械化林内作業」

題目の内容について国内外の状況及び北演での取り組みについて

仁多見俊夫 助教授

2月21日

「エゾマツの天然更新と菌類」

エゾマツの生育段階別に関与する菌類とその研究成果を具体的に示し、菌類生態から見たエゾマツ天然 更新法を解説

高橋郁雄 講師

3月14日

「クマゲラの生息環境の保全と森林管理」

クマゲラの生息環境の保全を視野に入れた森林管理のあり方を述べる。

有沢 浩 助手

1-3 演習林技術官等試験研究・研修会議

本年度で12回目となる平成8年度演習林技術官等試験研究・研修会議が10月17日(木) 18日(金)の2日間にわたって農学部附属演習林富士演習林で開催された。富士演習林は山中湖畔のリゾート地にあるため、森林レクリエーション計画や森林風致施業などを研究課題としている。初日の17日は熊谷林長による挨拶の後、各地方演習林の技術官が日頃の職務を通して培った技術課題について、10件の試験研究発表を行い、約30人の参加者による活発な討論が行われた。また、発表会にあわせて秩父演習林の安村助手により「木材チップのはなし」と題した技術研修も行われた。2日目は、晴天下、秋の気配が漂う富士演習林内を見学し、さらに、ハリモミの純林や忍野八海(湧水)まで足をのばした。その

後、富士演習林内の山中湖畔にて富士を仰ぎながら昼食をとり、解散した。

10月17日(木) 試験研究発表(会場 山中湖村公民館)

13:00-13:10 開会挨拶

13:10-13:35 1. *Acacia auriculiformis* の再分化条件の検討 渡邉良広、村瀬一隆、辻和明(樹研)

13:35-14:00 2. アカシア属樹木を用いた接木に関する研究

栗田直明、岩本則長、石塚孝一(田無)

14:00-14:25 3.64年生サワラ人工林の成長経過

澤田晴雄、山中隆平、大畑茂、五十嵐勇治、高野充広(秩父)

14:25-14:50 4. 千葉演習林におけるセンペルセコイヤの生育状況

里見重成、村川功雄、山中千恵子(千葉)

14:50-15:15 5. スギ間伐試験地の成長 - 10年経過後 -

井上淳、原孝秀、渡部賢、後藤太成、荒木田きよみ、梁瀬憲次(愛知)

15:15-15:25 休憩

15:25-15:50 6. ウダイカンバニ次林でのシャク蛾類と穿孔虫による被害

木村徳志、小池征寛、宅間隆二、井口和信、犬飼浩、山本勝彦、芝野伸策(北海道)

1:550-16:15 7. 千葉演習林におけるスギカミキリ被害の解析

藤平晃司、米道学、塚越剛史、阿達康眞、軽込勉(千葉)

16:15-16:40 8. 択伐作業システムと森林の攪乱程度および作業能率 岩本進一、坂口敏雄、笠原久臣、福士憲司、伊原重男(北海道)

16:40-17:05 9. カラーリングを装着したヤマガラの動向

荒木田善隆(愛知)

17:05-17:30 10. 定点観測による富士山の景観記録

西山教雄(富士)

技術研修(会場 山中湖村公民館)

17:30-17:55 "木材チップのはなし"講師 安村直樹

17:55-18:00 閉会挨拶

懇親会(会場 山中寮)

19:00-21:00 懇親会

10月18日(金) 現地研修

9:00-10:30 富士演習林研修(担当 西山教雄)

10:30-12:00 忍野八海(湧水)見学

12:00- 山中湖畔にて昼食の後解散

参加者

千葉演習林 井出雄二、石原猛、永島初義、藤平晃司、里見重成、軽込勉、阿達康眞

北海道演習林 木村徳志、岩本進一

秩父演習林 大畑茂、澤田晴雄、高野充広、安村直樹

愛知演習林 井上淳、荒木田善隆、梁瀬憲次

富士演習林 西山教雄、千島茂

樹芸研究所 渡邉良広、村瀬一隆、辻和明

田無試験地 大橋邦夫、栗田直明、石塚孝一

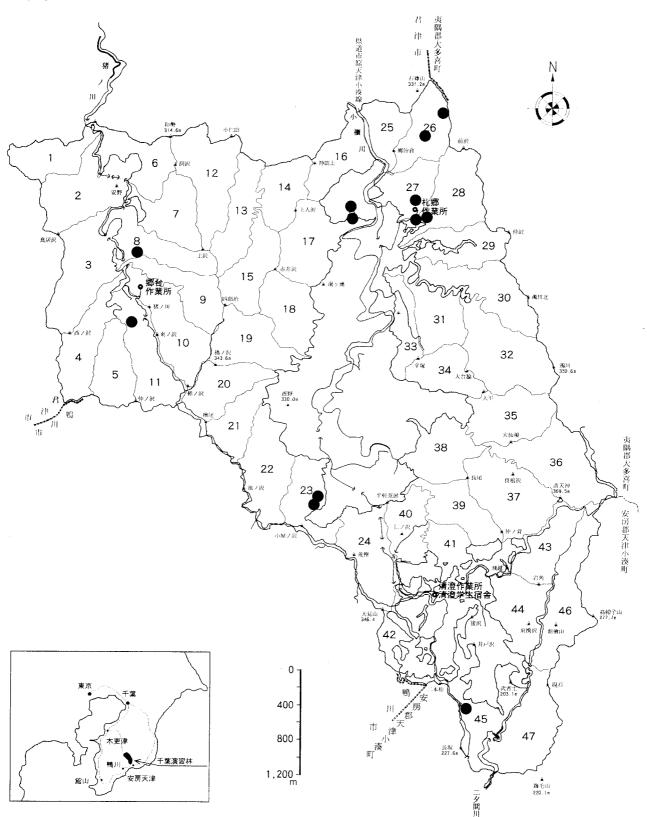
本部・研究部 熊谷洋一、山本博一、鴨田重裕

2 試験研究業務

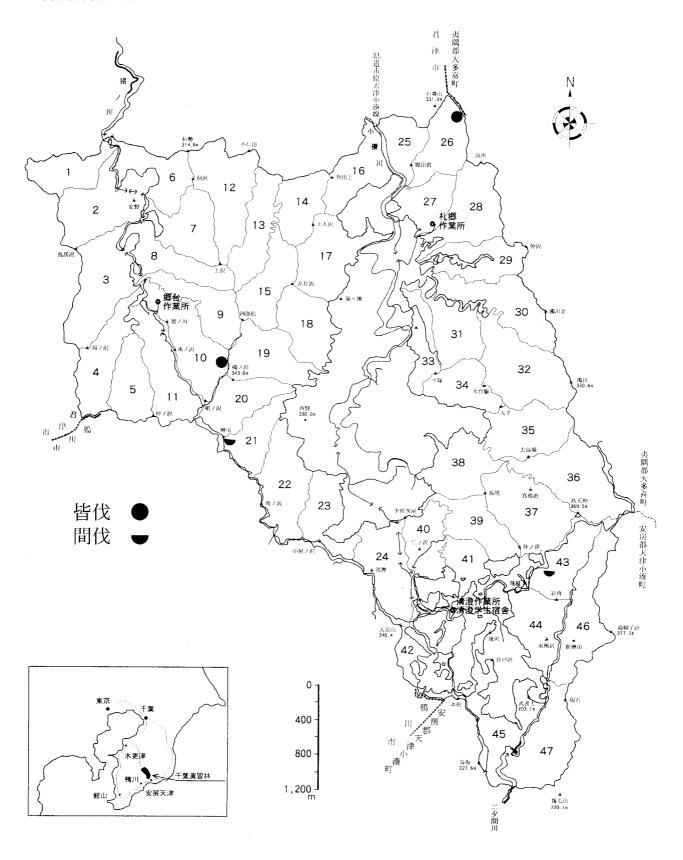
2-1 試験研究業務実行位置図

千葉演習林

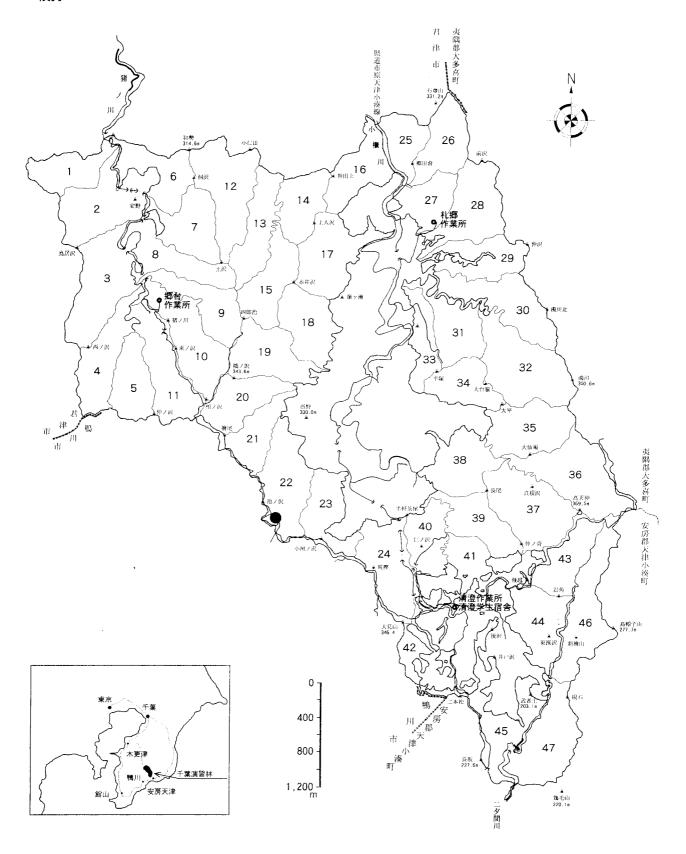
下刈



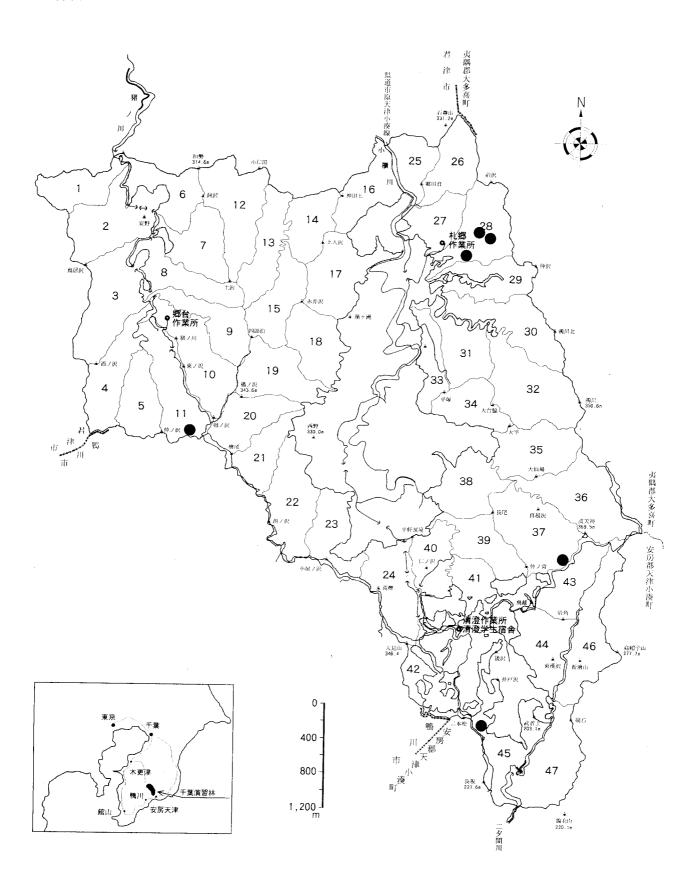
皆伐、間伐処分



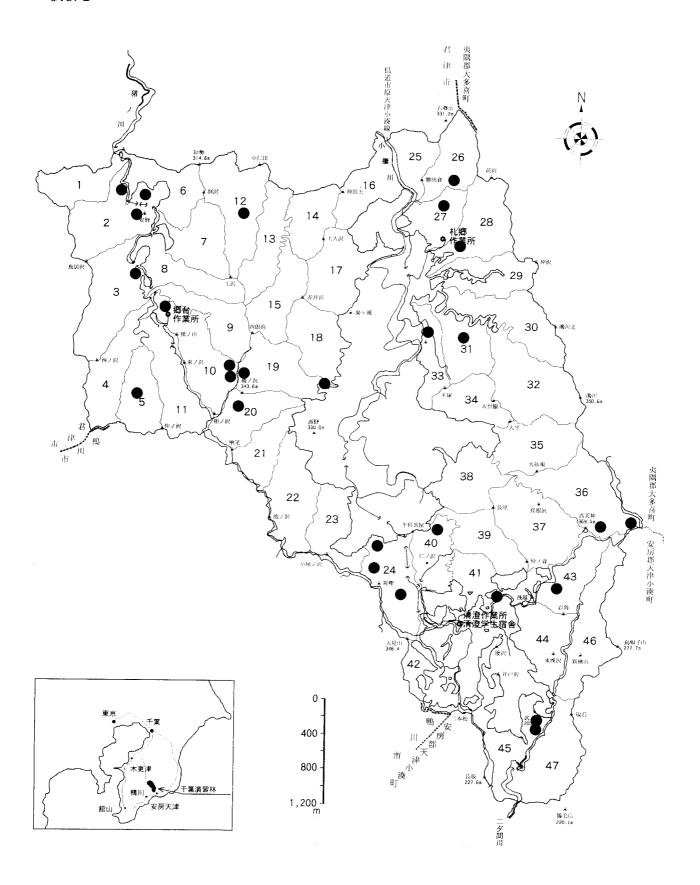
枝打



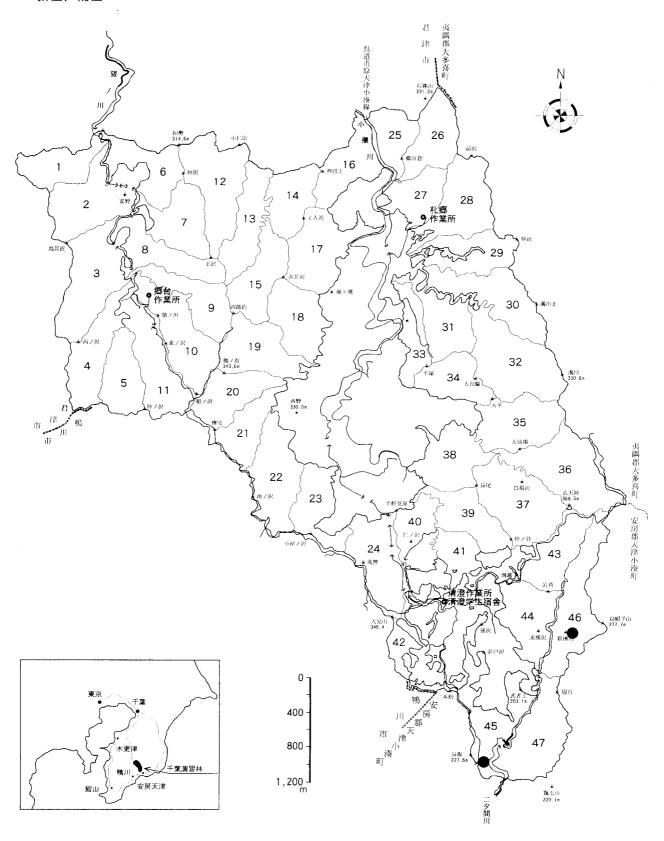
除伐



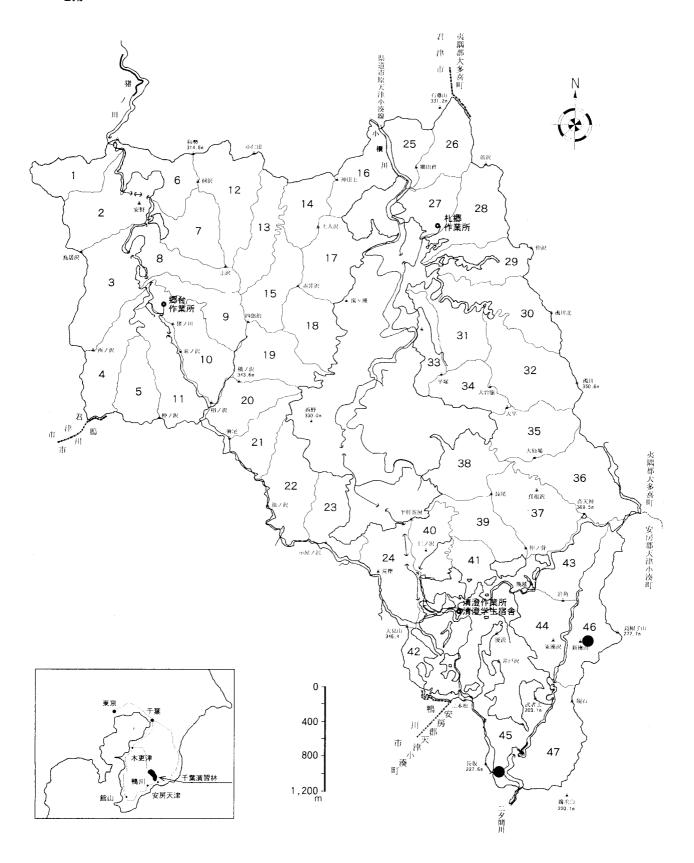
試験地



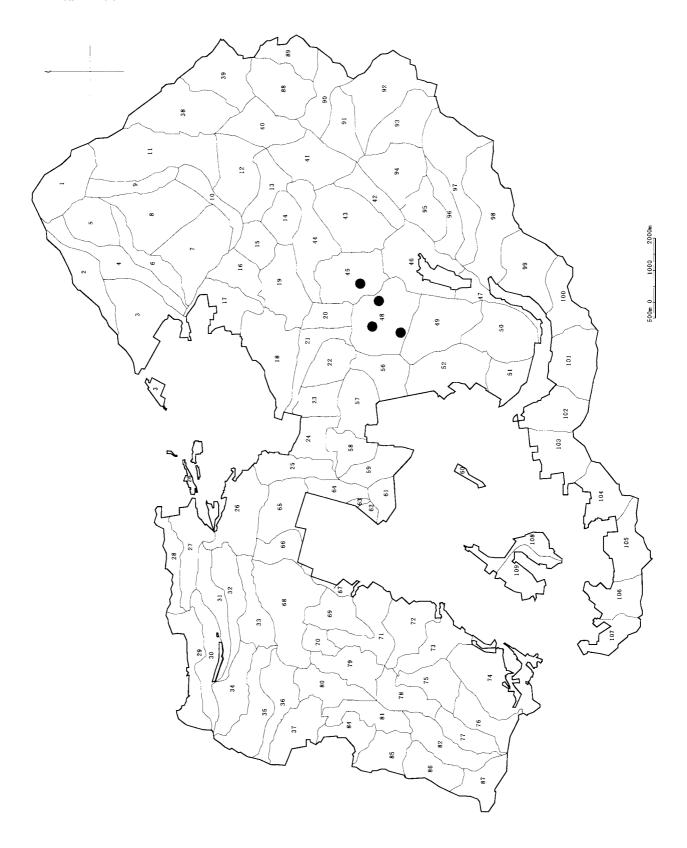
新植、補植



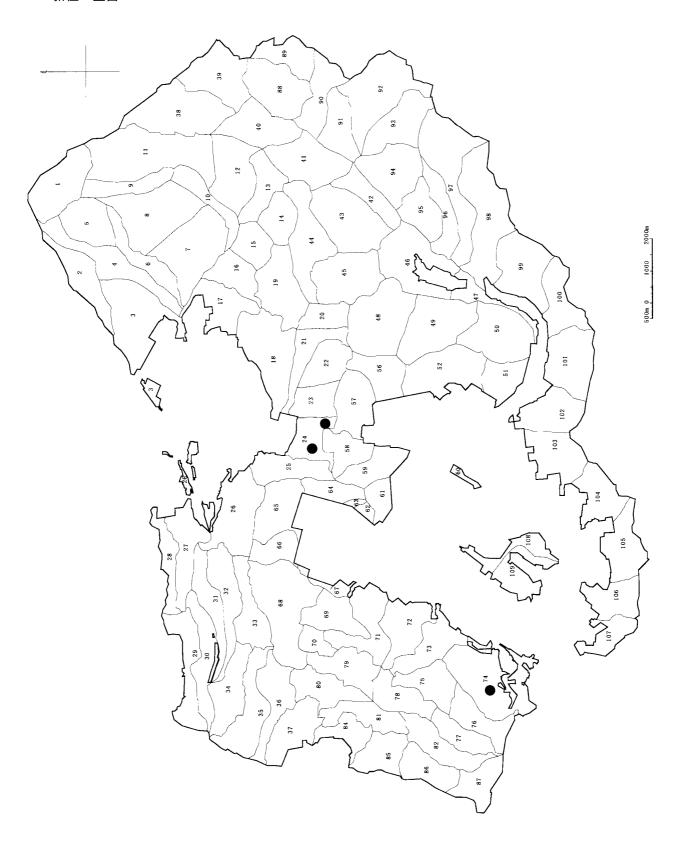
地拵



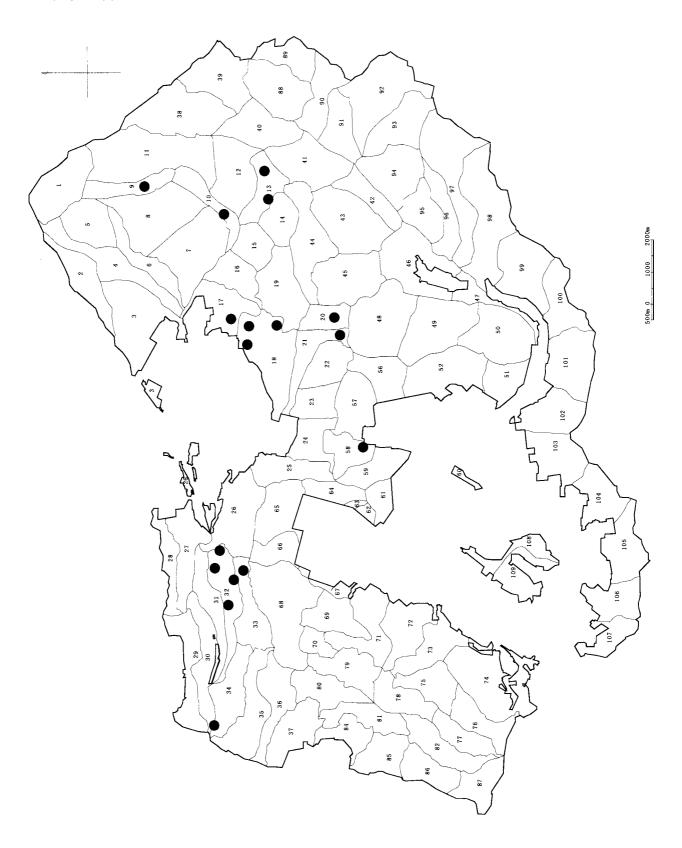
地拵 直営



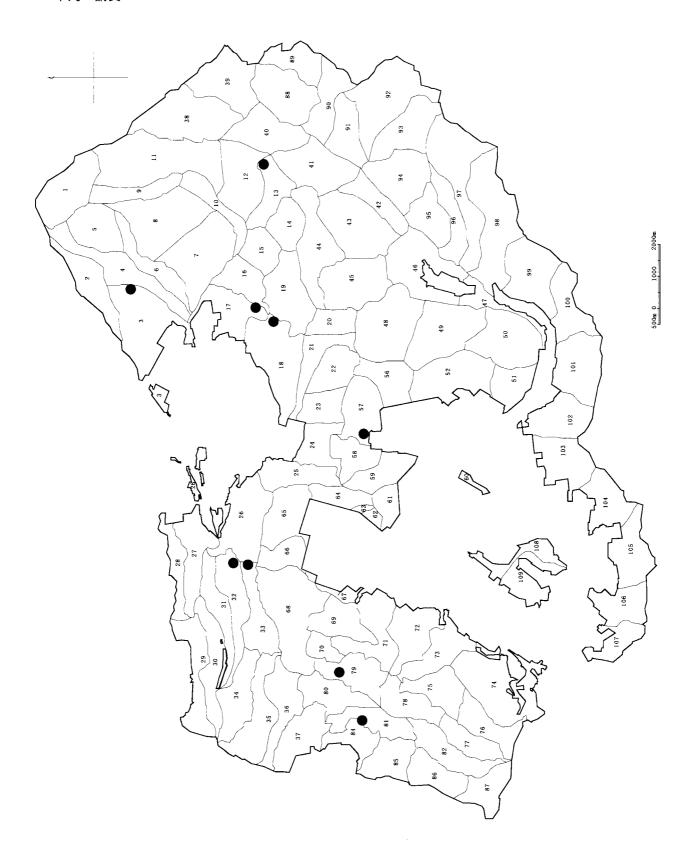
新植 直営



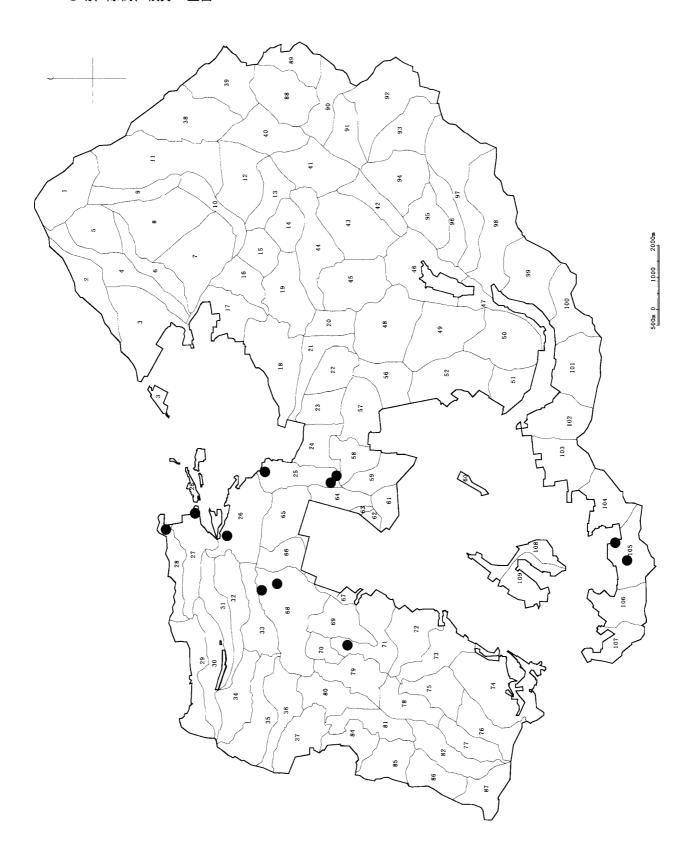
下刈 直営



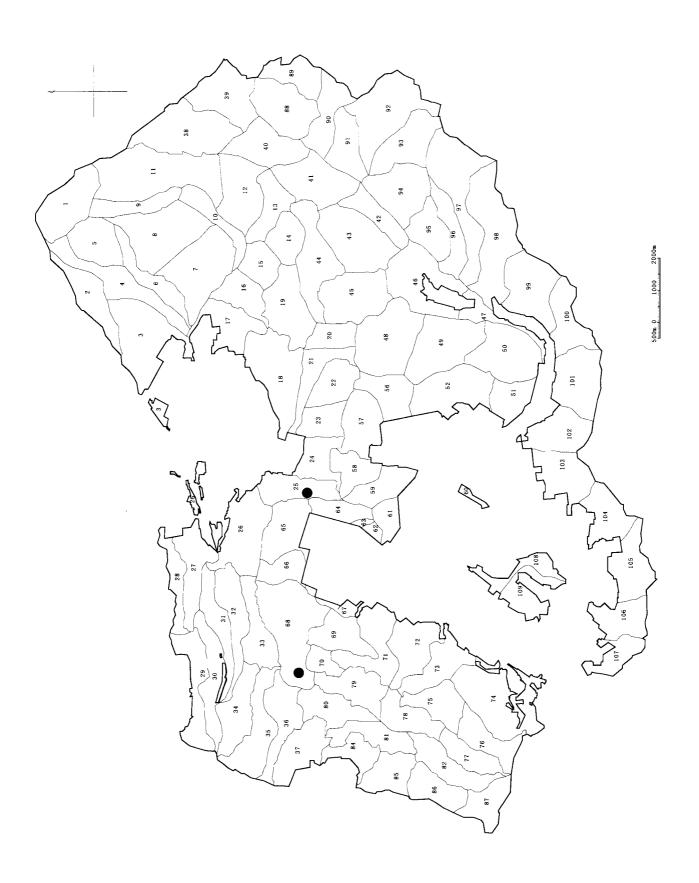
下刈 請負



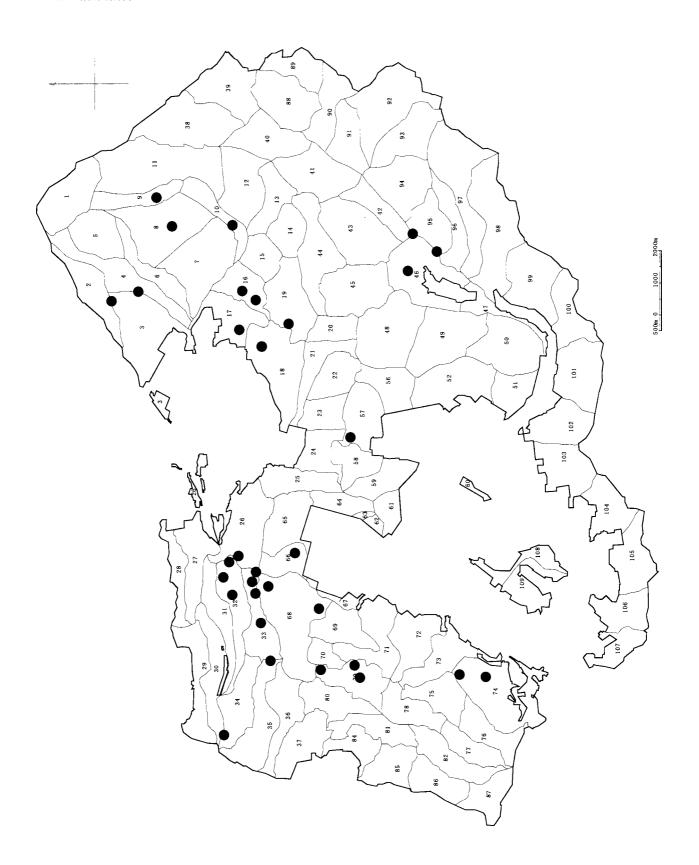
つる切、除伐、枝打 直営



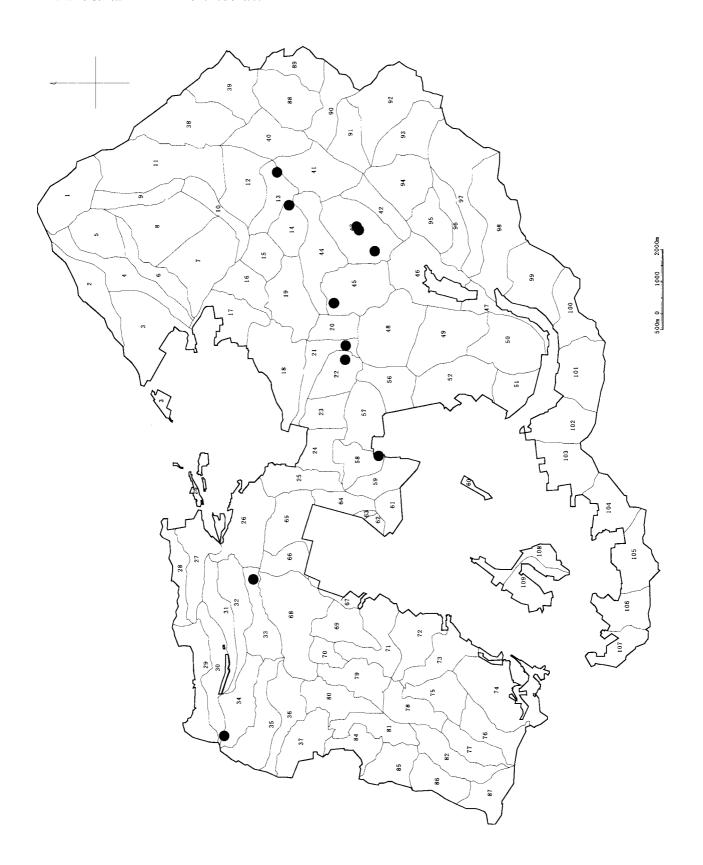
つる切、除伐、枝打 請負



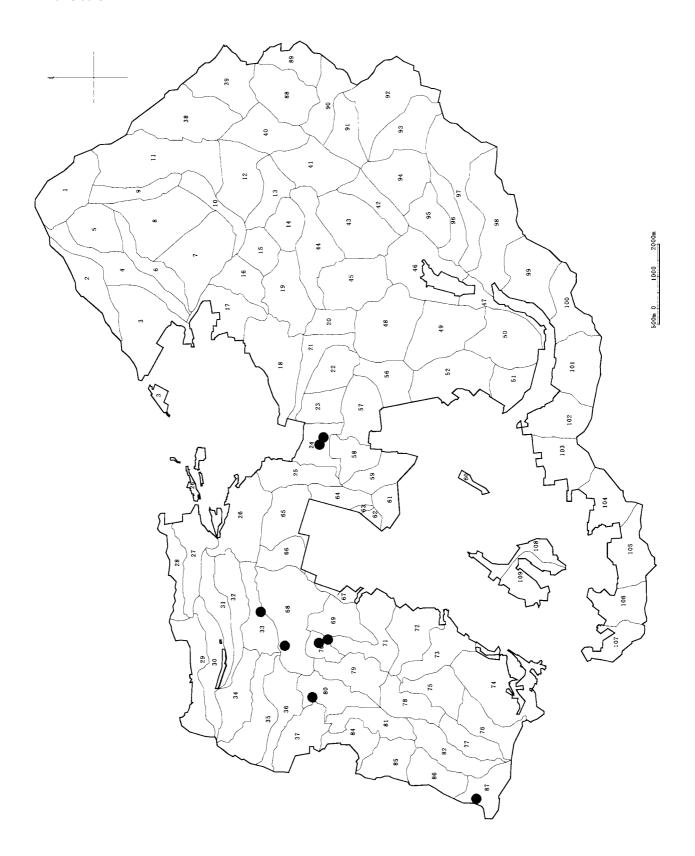
病虫獣害防除



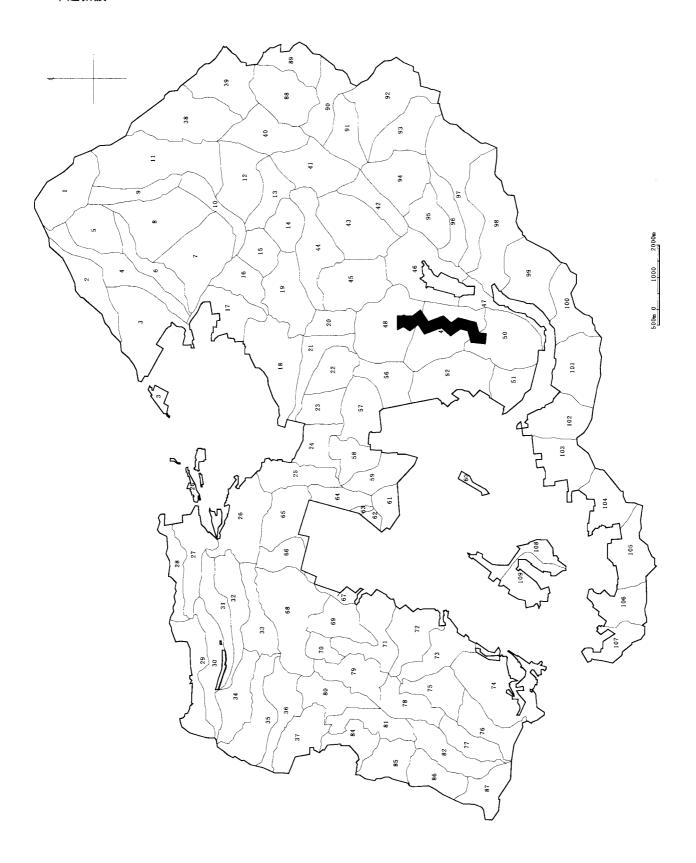
天然更新補助 地がき、植付、播種



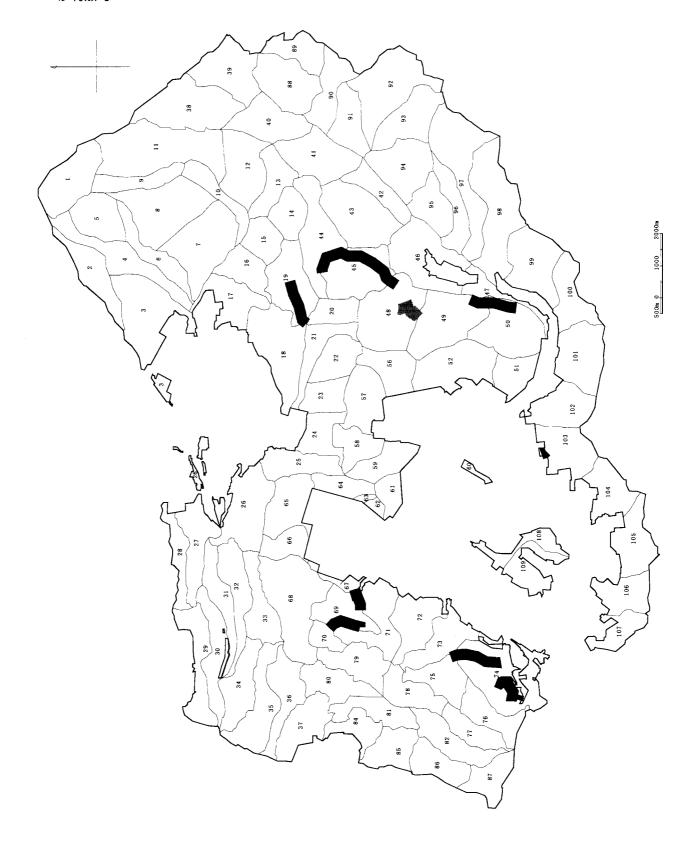
種子採集



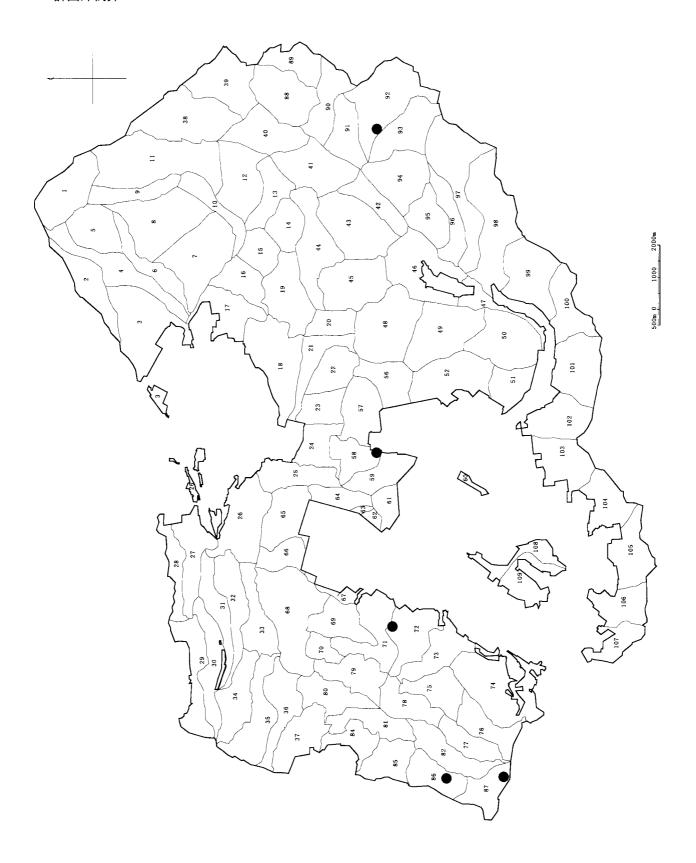
車道新設



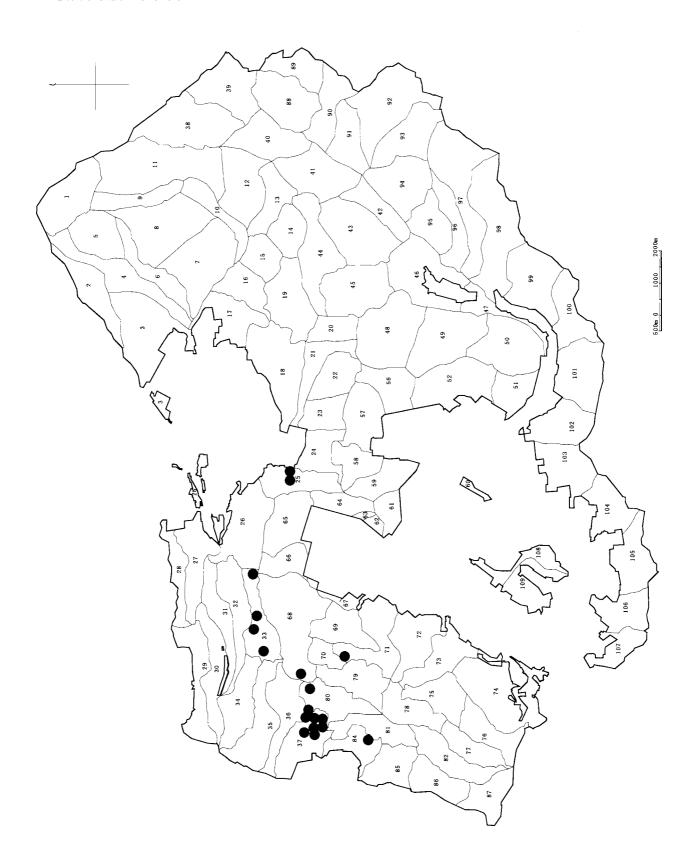
砂利敷均



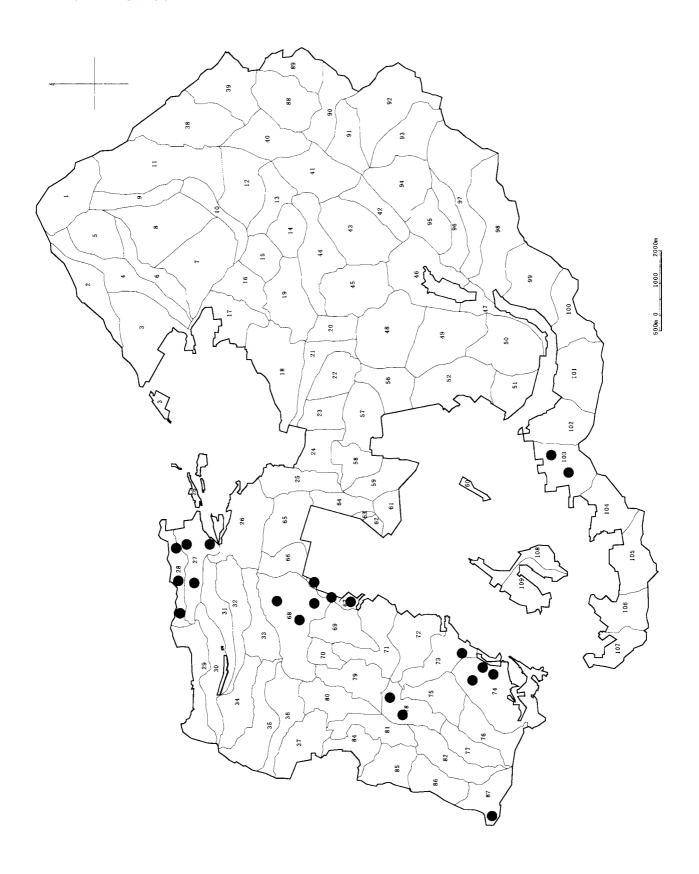
計画外伐採



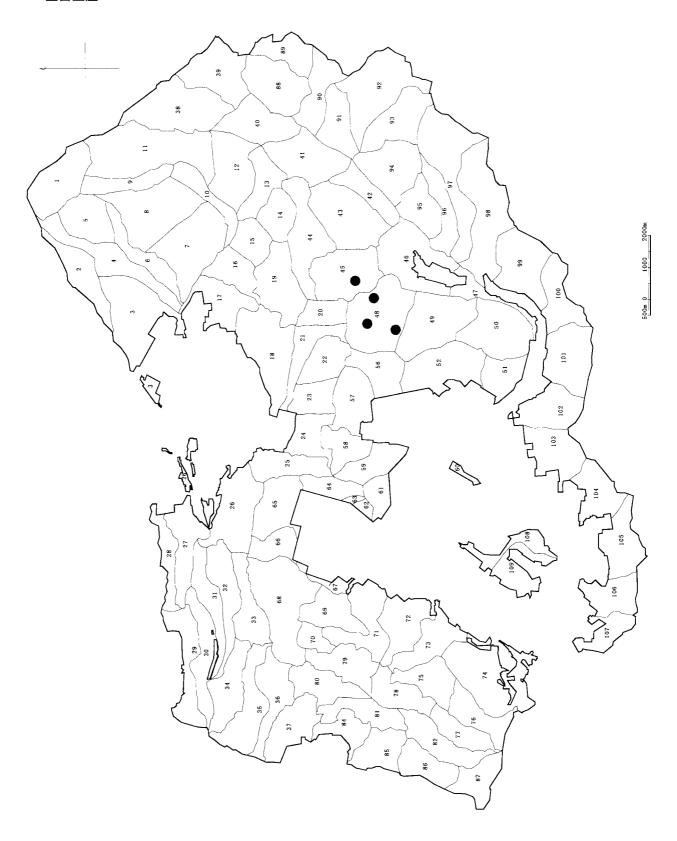
優良木収穫 単木単位



立木販売 小班単位

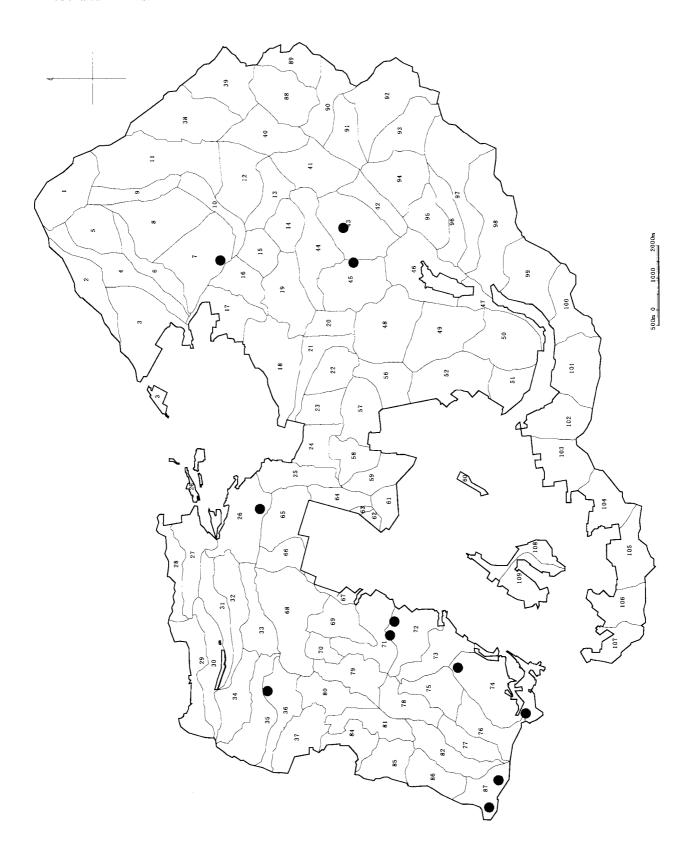


直営生産



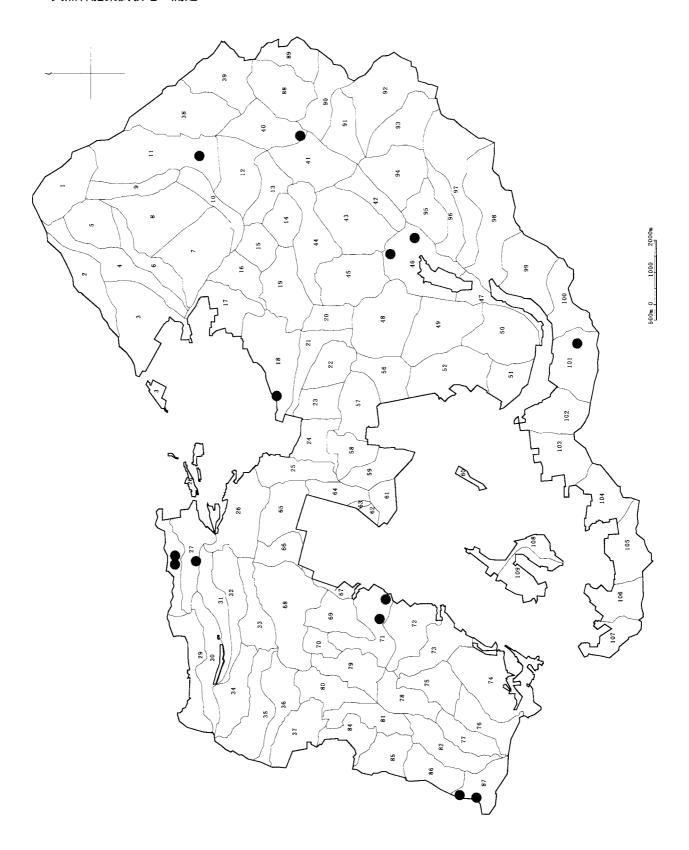
北海道演習林

育種試験地 測定



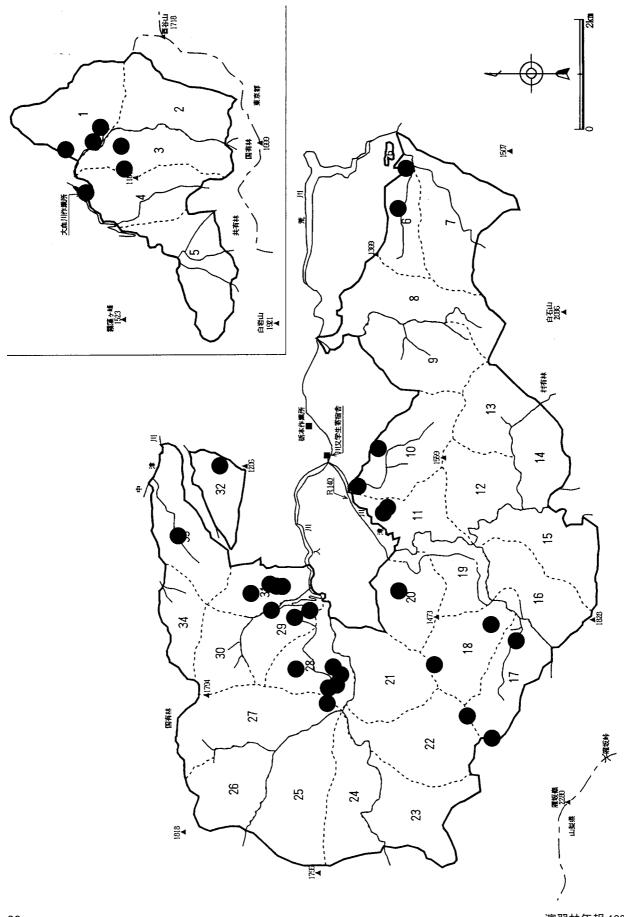
北海道演習林

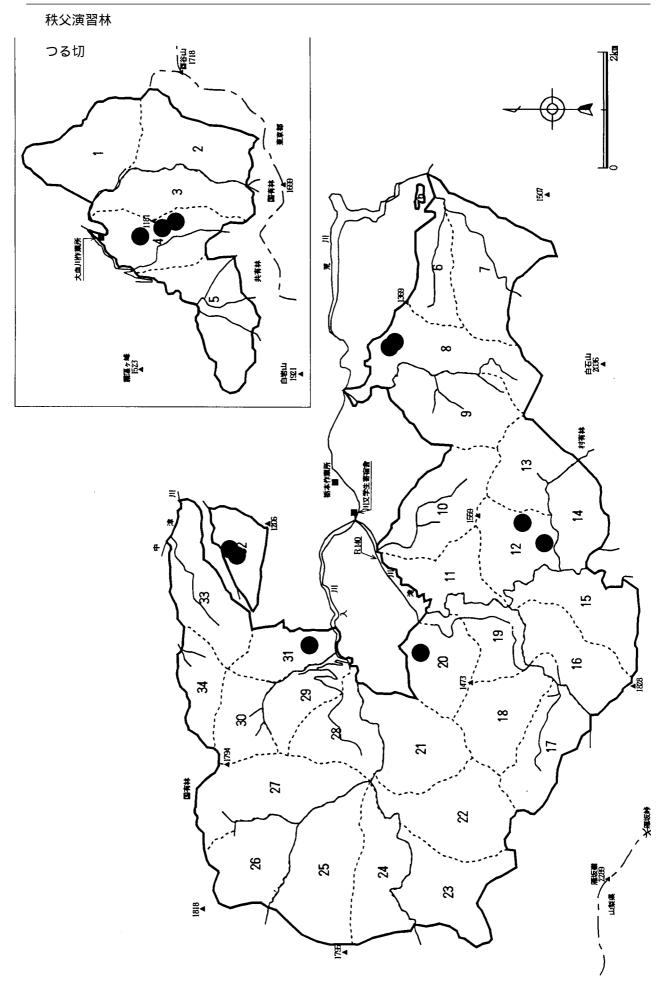
天然林施業試験地 測定

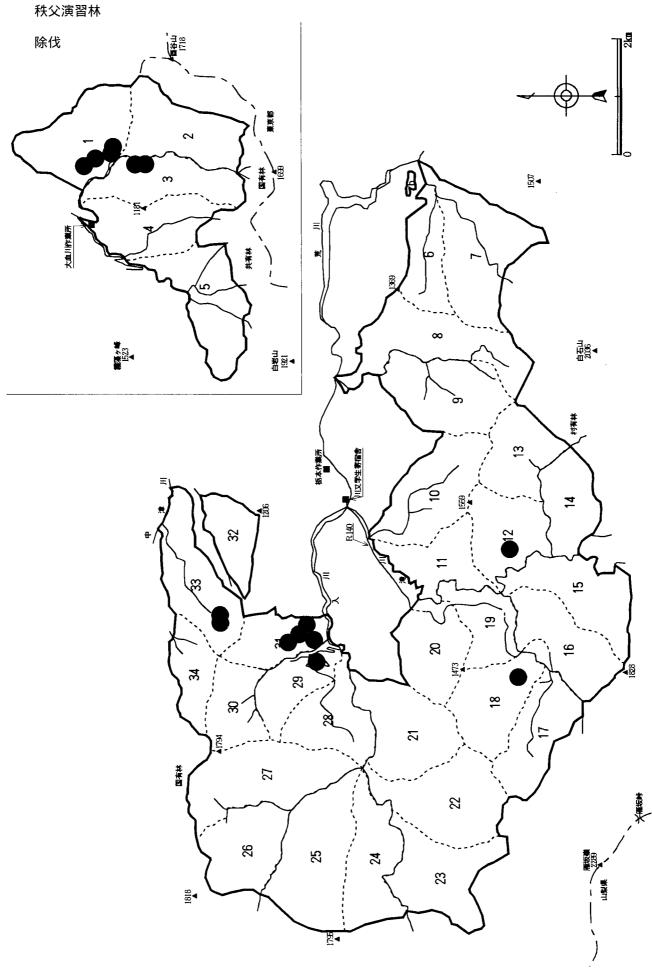


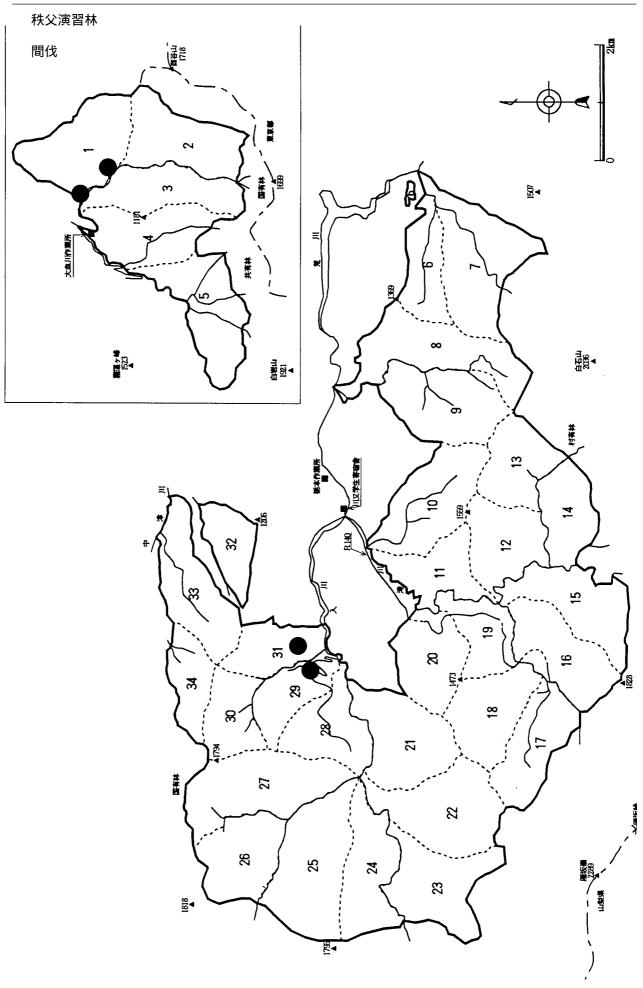
秩父演習林

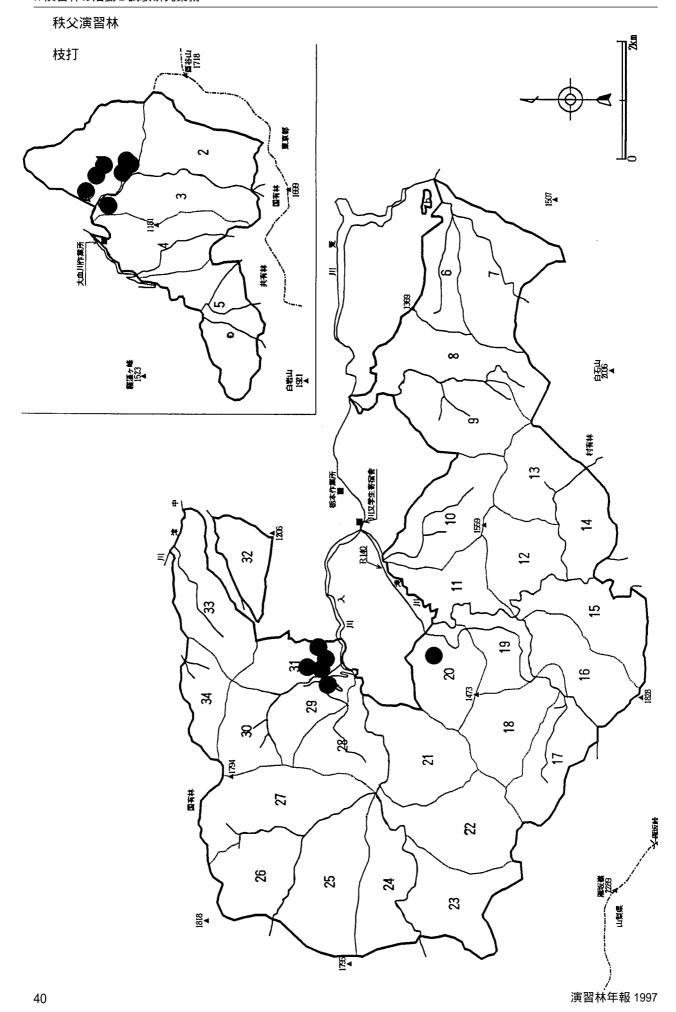
測定などの調査を行った試験地及び気象、量水観測地点



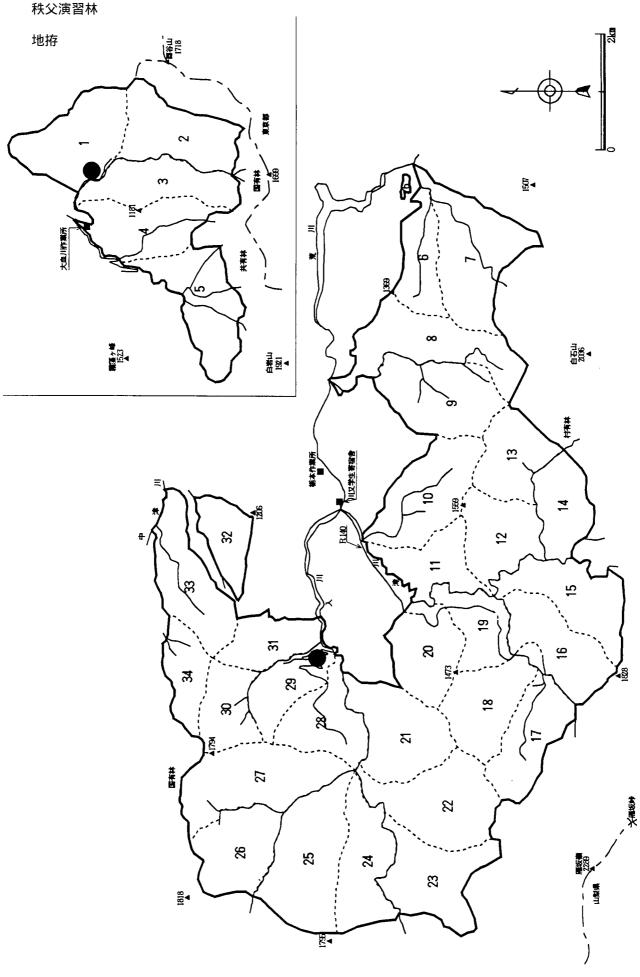


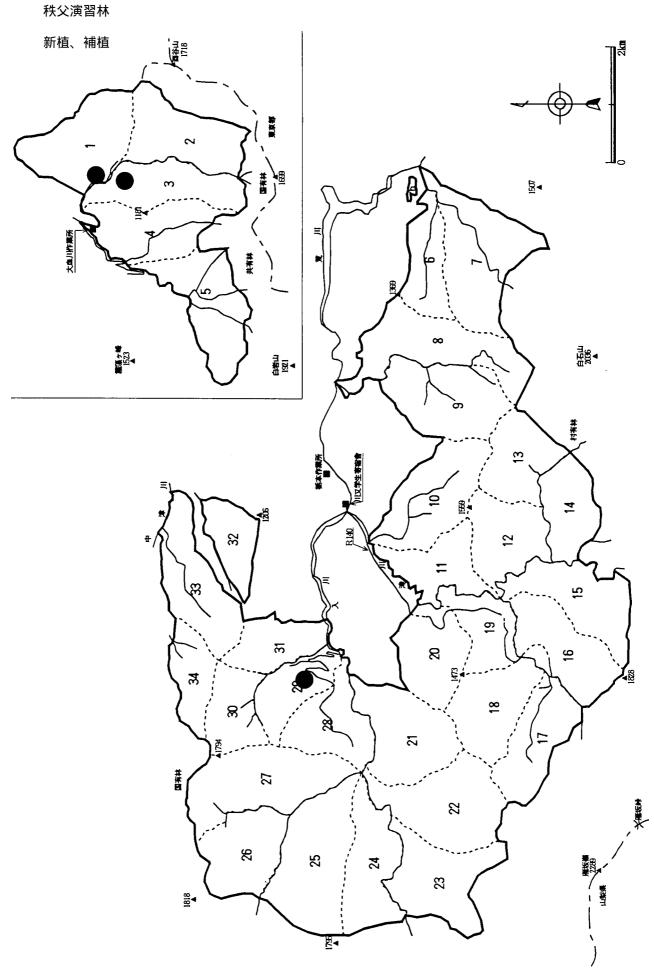




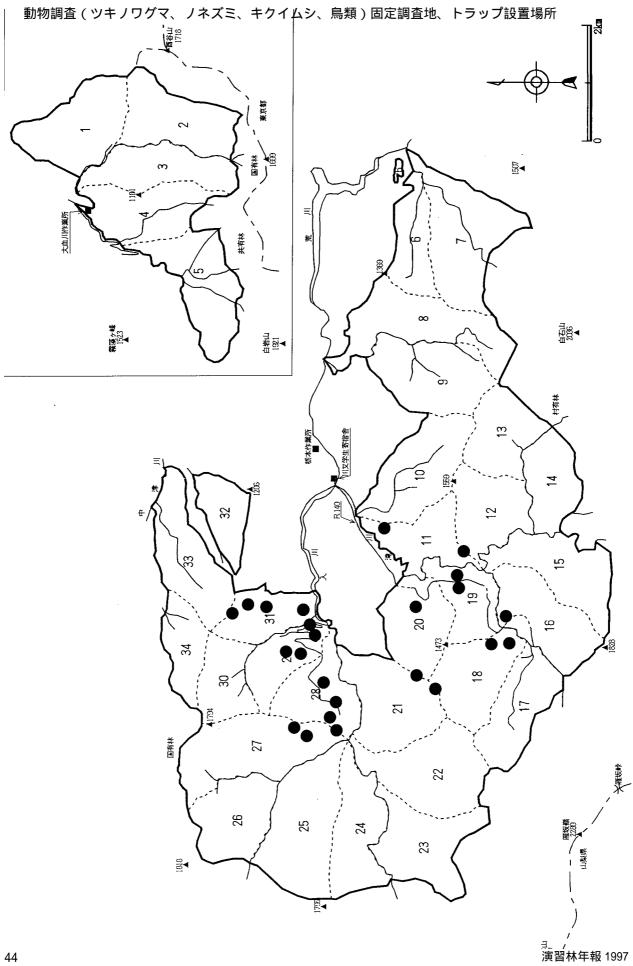


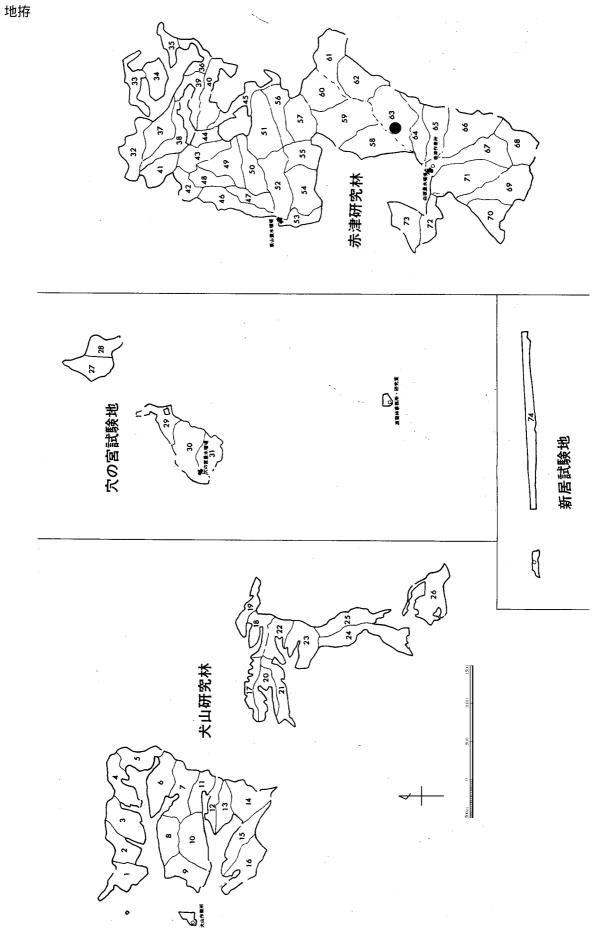
秩父演習林 下刈 7 <u>150</u>4 ∞ 1945±4 2006 ▲ 日報 1921 ▲ 13 7 83 12 <u>5</u> 8 8 श्ल <u>∞</u> 7 27 \approx 28 22 24 23 1818



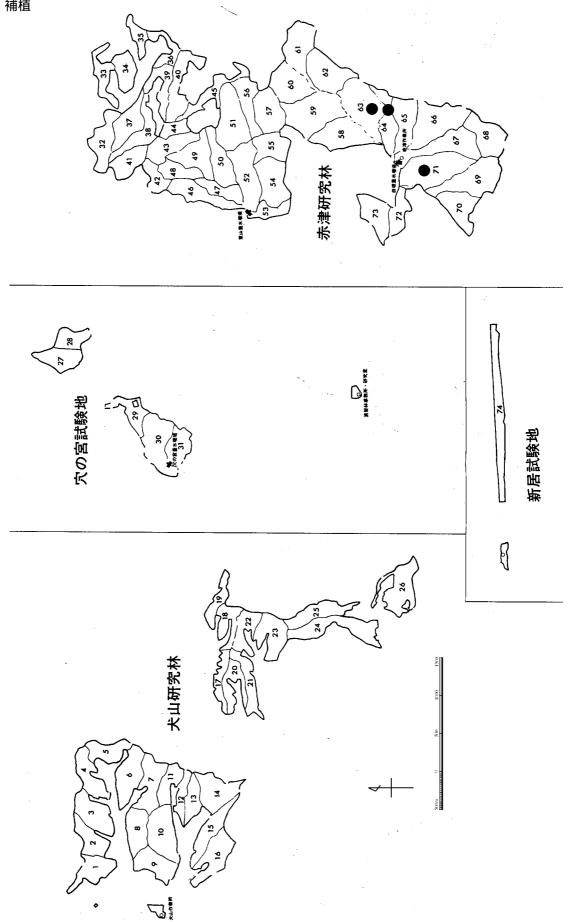


秩父演習林

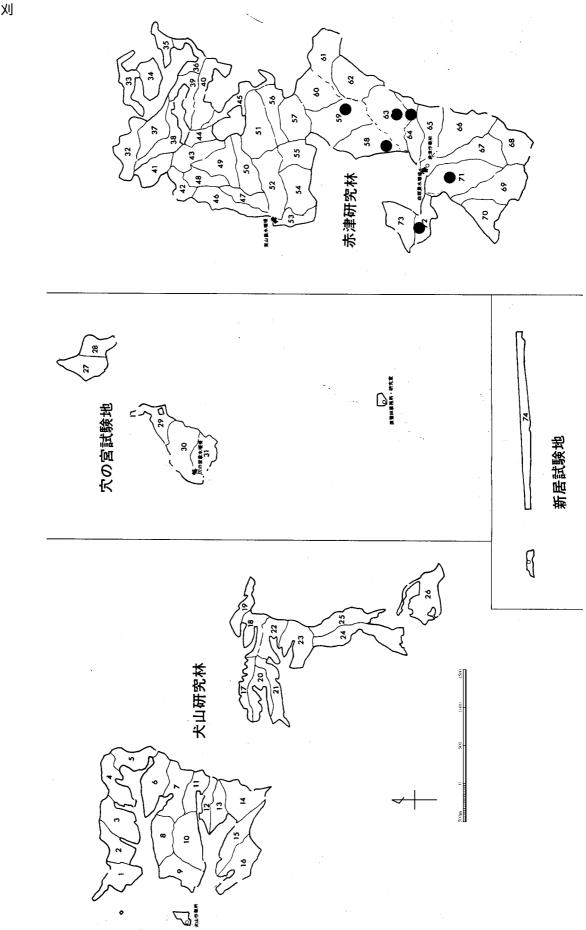




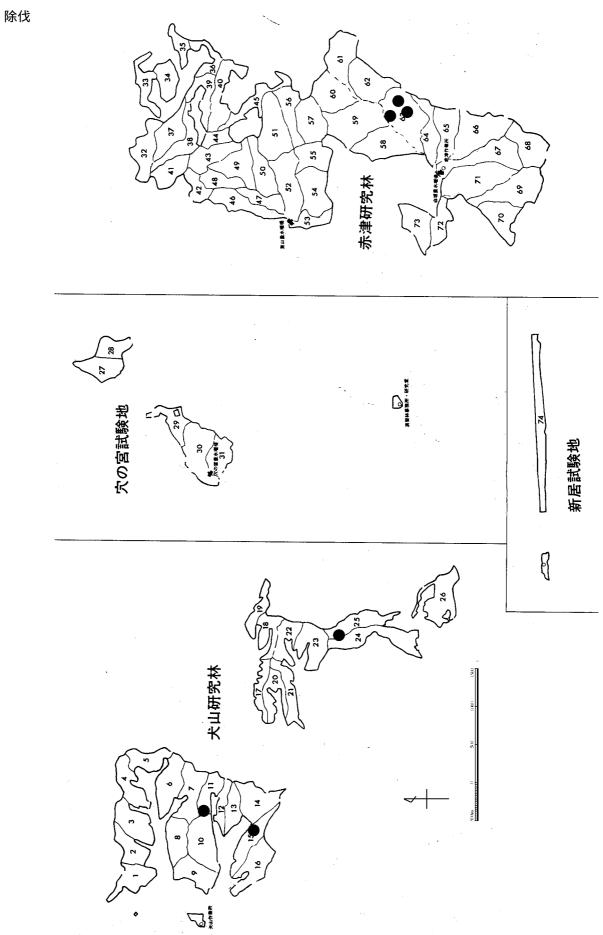
新植、補植



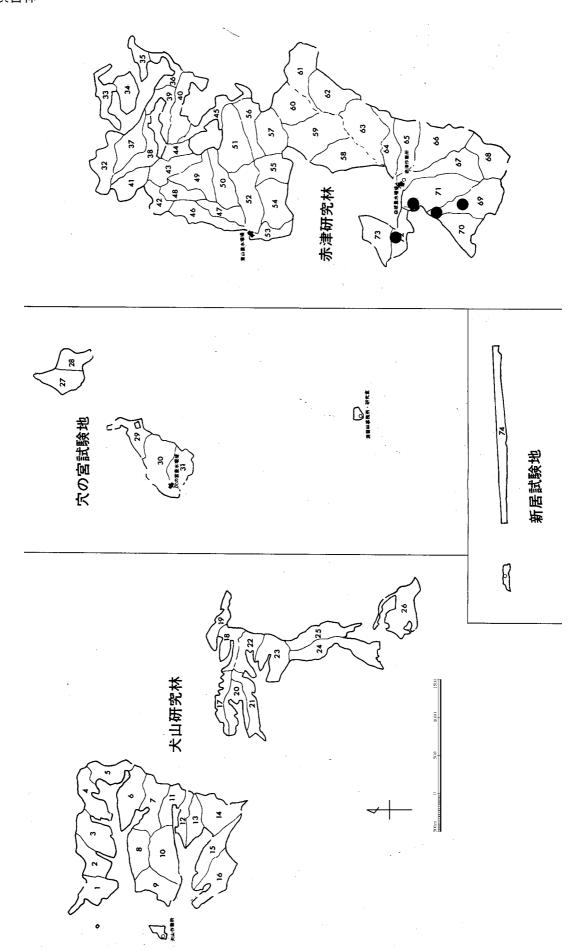
下刈

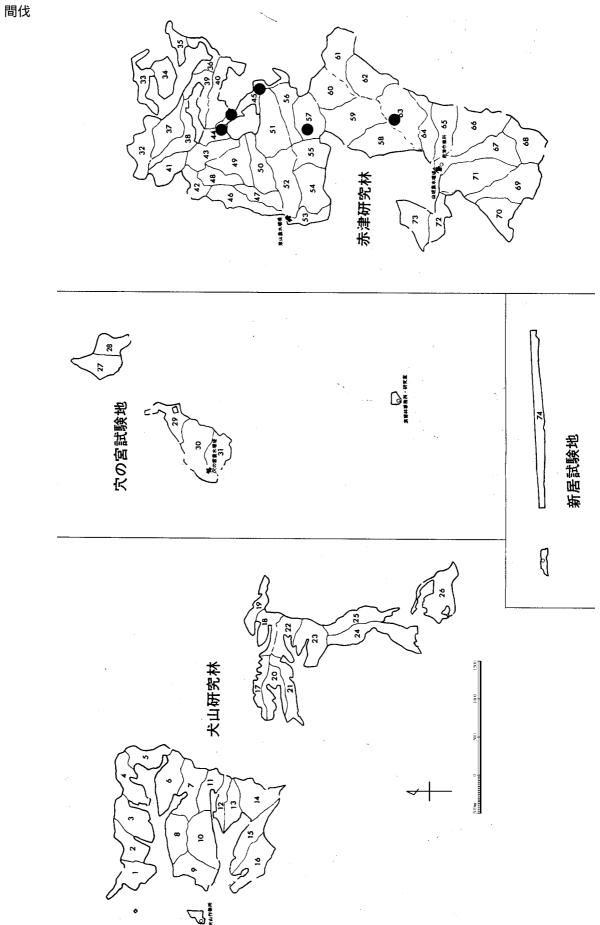


試験地位置図(小規模な固定標準地になる) 穴の宮試験地 新居試験地 大山研究林

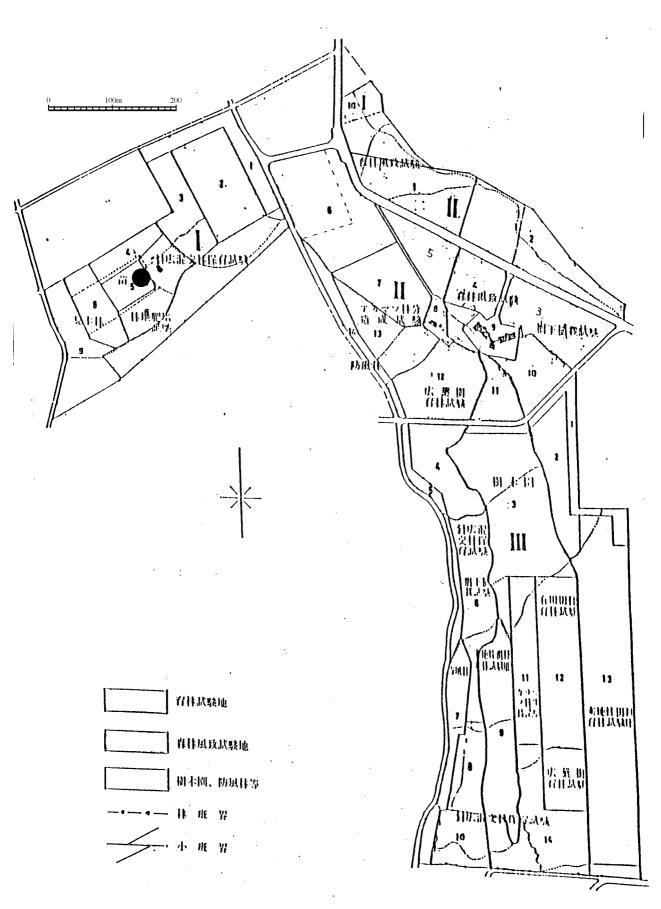


枝打

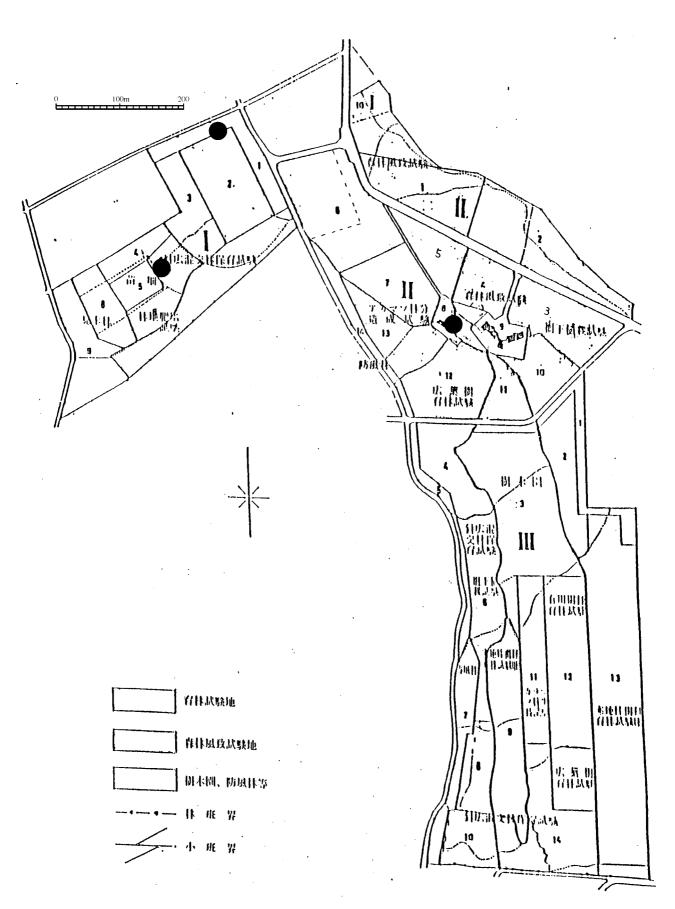




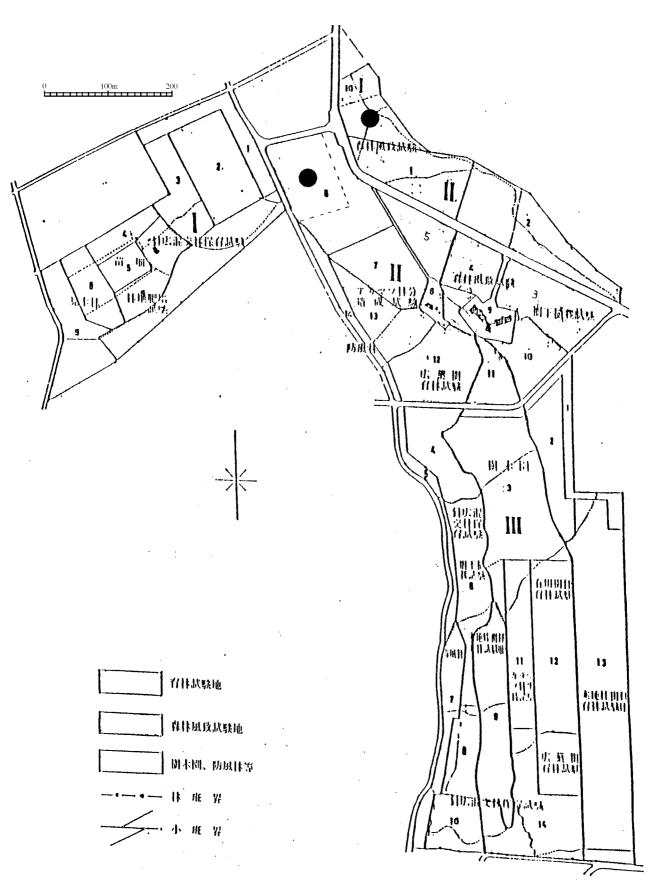
除草



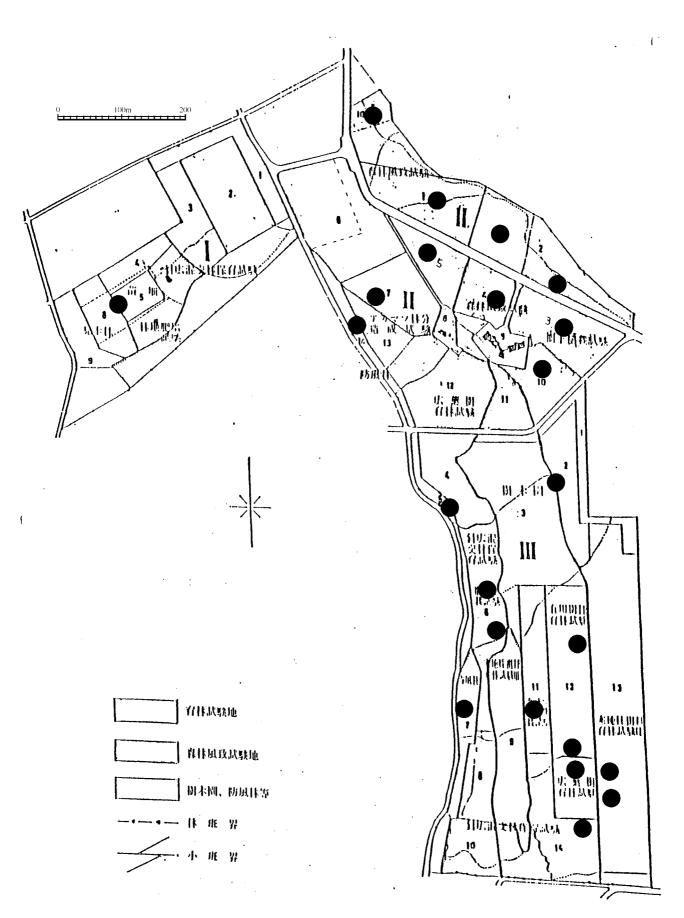
刈払



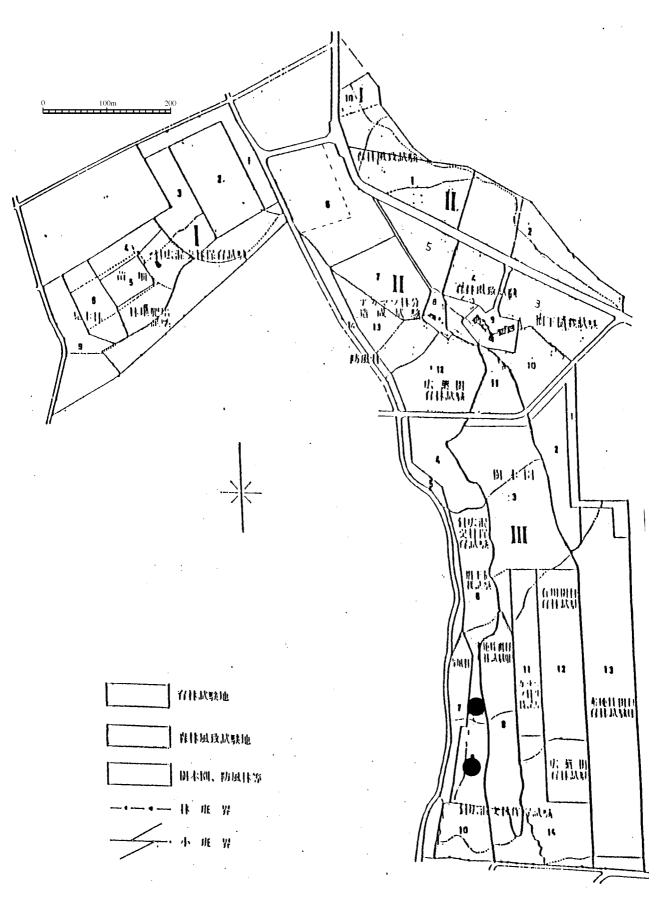
芝刈



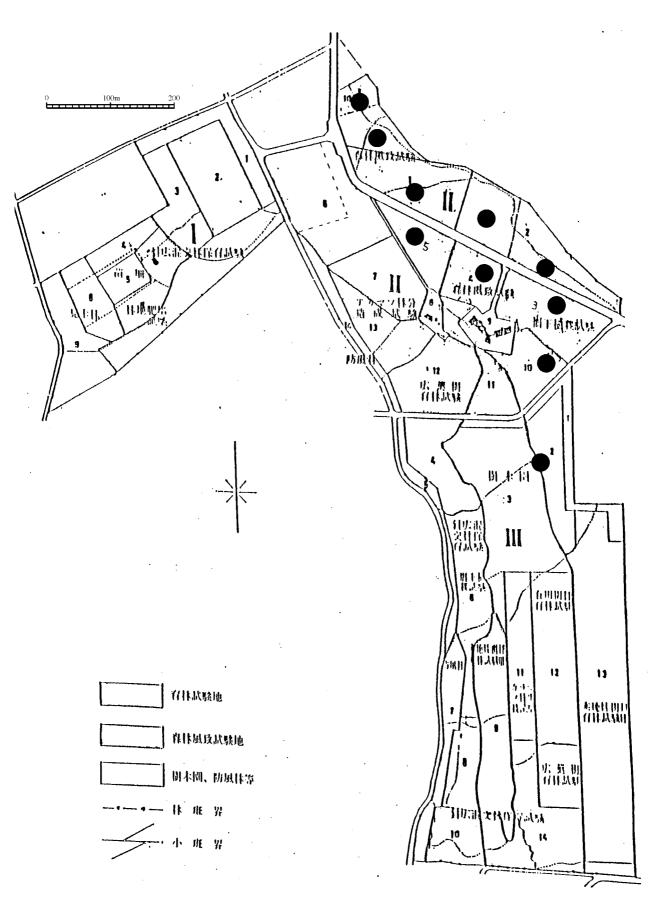
下刈



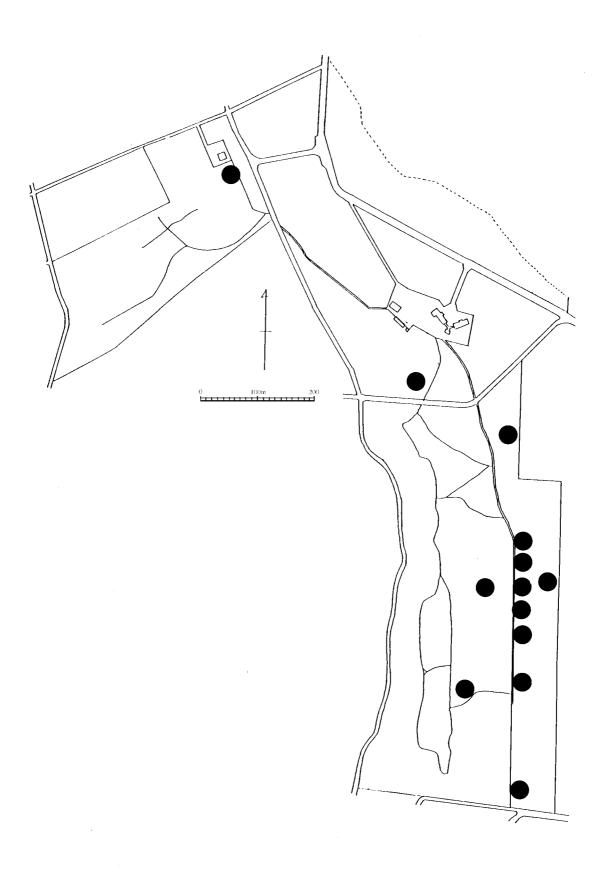
つる切



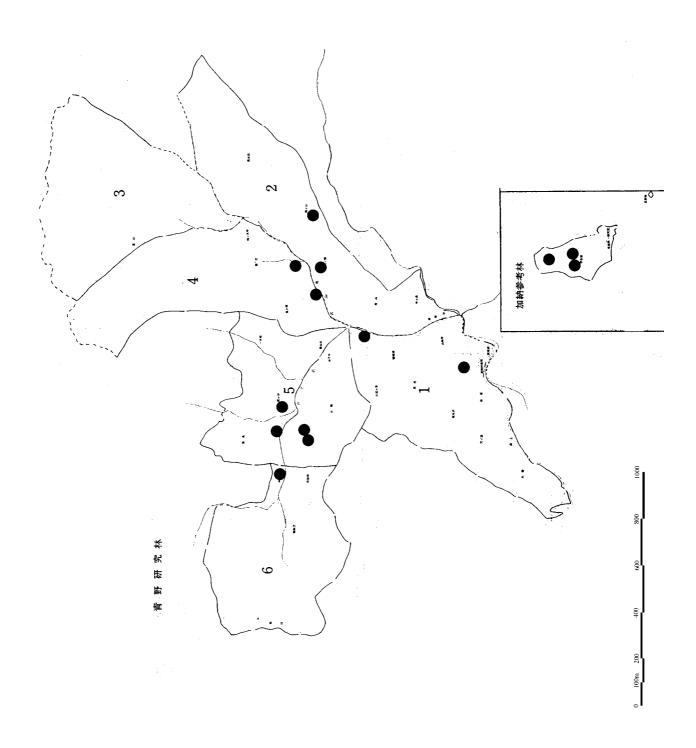
落枝片付



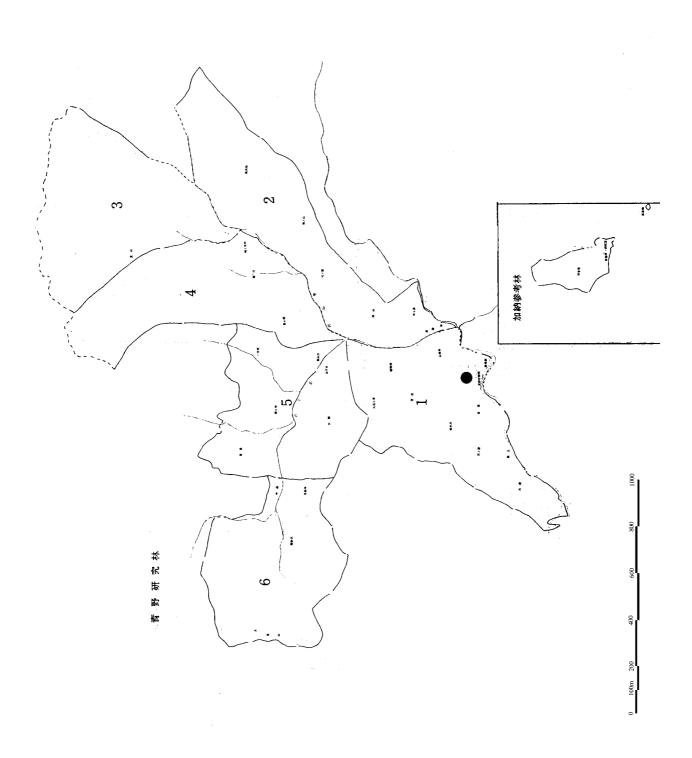
試験地



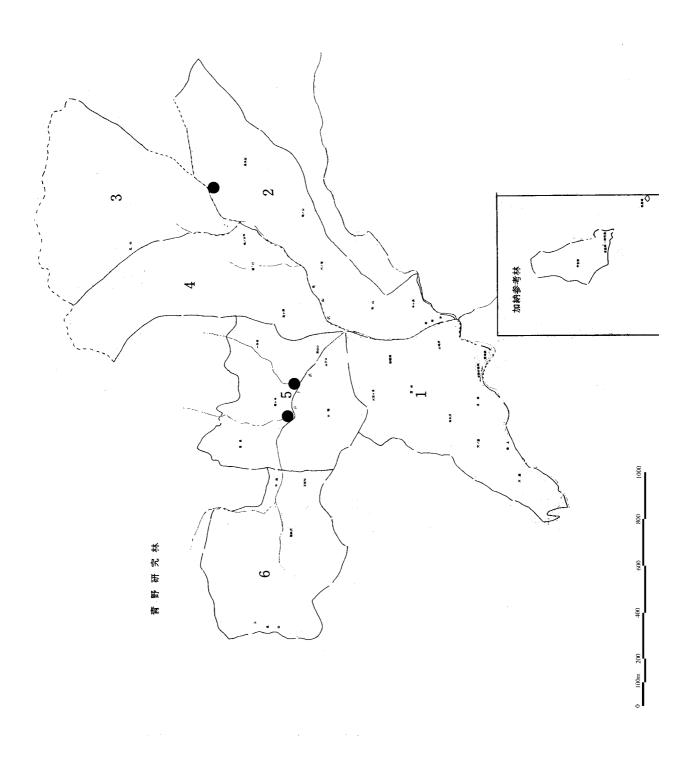
樹木園手入、見本林手入



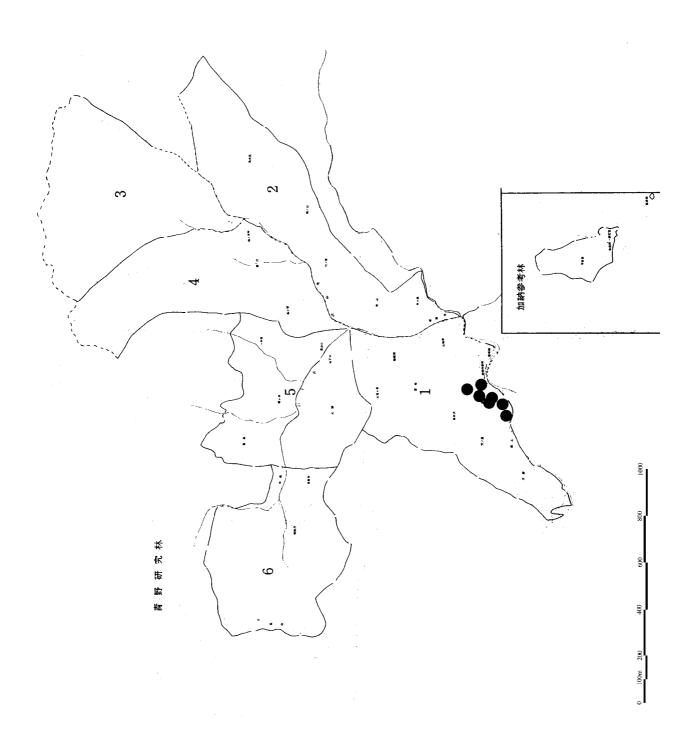
新植、補植



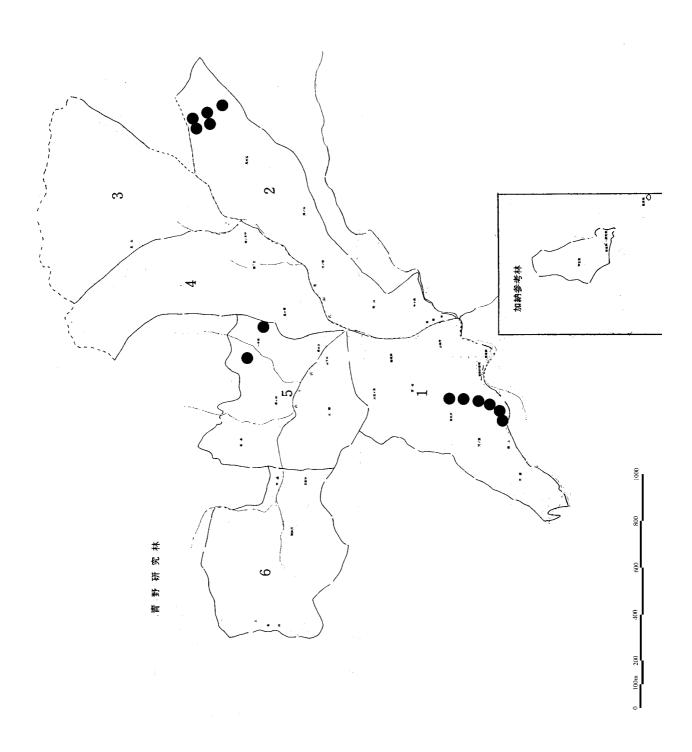
下刈



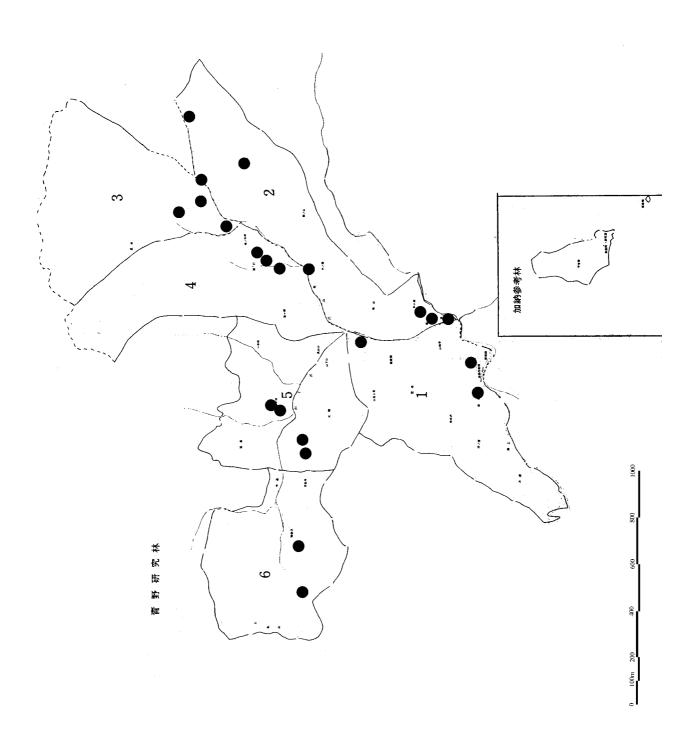
枝打



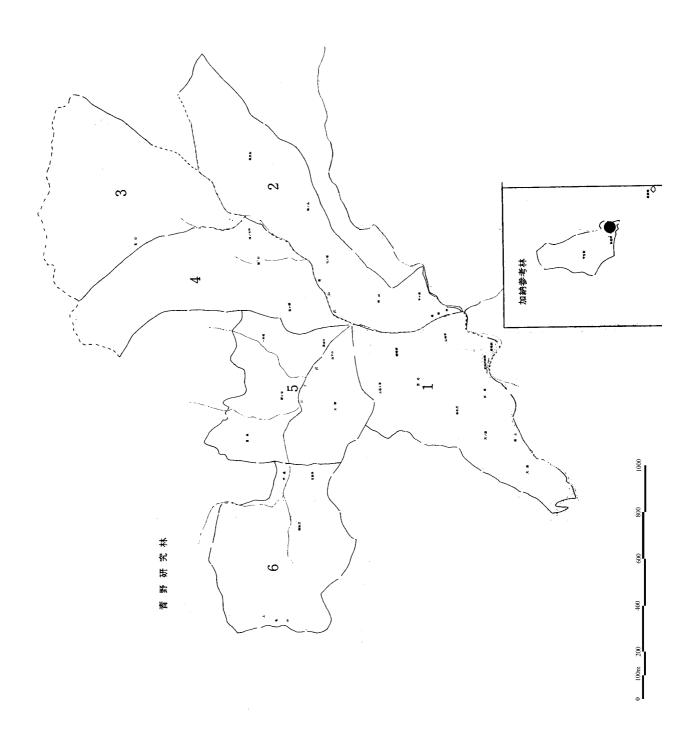
除伐



調査を行った試験地

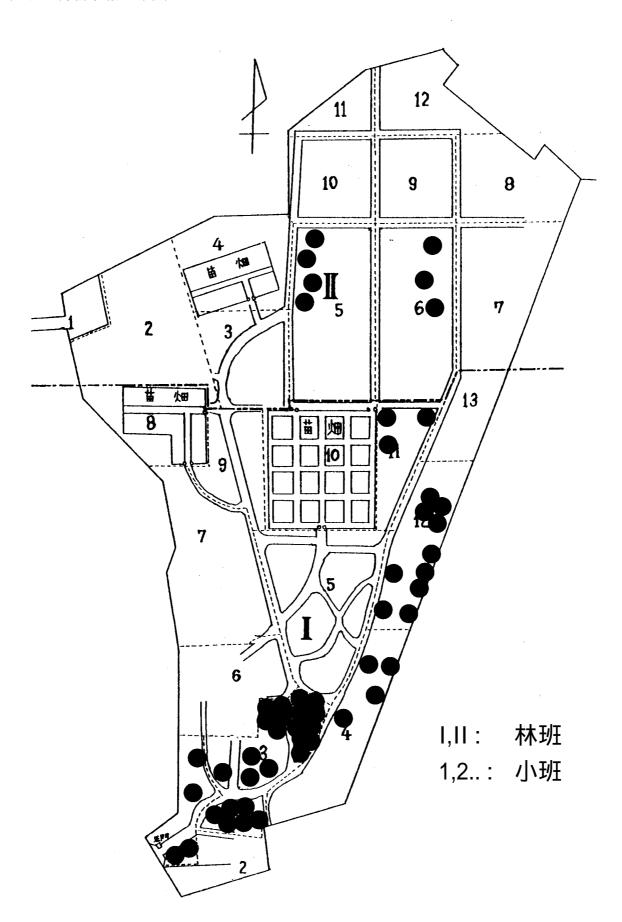


熱帯植物研究



田無試験地

松くい虫予防薬剤注入箇所



2-2 林相別面積集計表

		樹林地													
	合計	合計		人工林				天然林				竹林	伐採跡 地	未立木 地	その他
		計	小計	針葉樹 林	混交林	広葉樹 林	小計	針葉樹 林	混交林	広葉樹 林		25	25		
千葉	2,170	2,102	841	811	21	9	1,261		366	895	1			67	
北海道	22,825	20,734	3,440	2,589	142	709	17,294	1,832	11,583	3,879			971	1,120	
秩父	5,821	5,758	767	749		18	4,991	117	60	4,814				63	
愛知	1,292	1,247	376	369		7	871		871					45	
富士	38	35	35	31	1	3								3	
樹研	246	214	132	73		59	82			82				32	
田無	9	6	6	2	3	1								3	
合計	32,401	30,096	5,597	4,624	167	806	24,499	1,949	12,880	9,670	1		971	1,333	

単位:ha (備考)

針葉樹林とは針葉樹蓄積が75%以上占める林 広葉樹林とは広葉樹蓄積が75%以上占める林 混交林とは上記以外の林

2-3 林相別蓄積集計表

	計	人工林	天然林
千葉	424,673	265,251	159,422
北海道	4,006,931	96,724	3,637,316
秩父	760,677	134,030	626,647
愛知	195,565	58,751	136,814
富士	911	911	
樹研	36,993	26,427	10,566
田無	194	194	
合計	5,425,944	582,288	4,570,765

単位:m³

2-4 立木伐採量

		伐採材積 (主伐)								十明化公
		÷L	人工林				天然林	間伐材積	主間伐合計	
		計	小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹	広葉樹		
て芸	立木処分	2,793	2,793	2,793					1,141	3,934
	素材生産資材量								125	125
千葉	その他									
	合計	2,793	2,793	2,793					1,266	4,059
	立木処分	32,963	6,671	6,184	487	26,292	12,226	14,066	6,671	32,963
北海道	素材生産資材量	7,360	91	91		7,269	5,428	1,841	91	7,360
北海道	その他									
	合計	40,323	6,762	6,275	487	33,561	17,654	15,907	6,762	40,323
	立木処分	68				68	18	50		68
IH/>	素材生産資材量								426	426
秩父	その他									
	合計	68				68	18	50	426	494
	立木処分	140	140	140					285	425
高加	素材生産資材量									
愛知	その他									
	合計	140	140	140					285	425
	立木処分									
⊜⊥	素材生産資材量									
富士	その他									
	合計									
	立木処分									
±±+ <i>τ</i> π	素材生産資材量									
樹研	その他									
	合計									
	立木処分									
	素材生産資材量									
田無	その他									
	合計									
	立木処分	35,964	9,604	9,117	487	26,360	12,244	14,116	8,097	37,390
△≒⊥	素材生産資材量	7,360	91	91		7,269	5,428	1,841	642	7,911
合計	その他									
	合計	43,324			487	33,629	17,672	15,957	8,739	45,301

単位:m³

(備考)

北演:人工林はすべて間伐、収入の伴わない間伐は「伐り捨て間伐」=「除伐」として材積は算定せず。

2-5 育林実行量

	造林 直積 植栽本数		保育	備考			
			休月	佣/写			
千葉	2.27	8,059	24.91	下刈13.13 つる切・除伐10.83 枝打0.95 (防火線刈払4,640m)			
北海道	56.69	40,480	562.43	つる切・除伐・枝打104.3(直:85.6 請:18.7) 下刈241.4(直:113.9 請:127.5) 人工播種(ミズナラ)53.9 野鼠防除120.07 間伐41.15 更新地手入れ1.61			
秩父	0.32	550	88.88	補植3.17 下刈8.42 除伐28.21 つる切20.05 枝打23.65 撫育間伐5.38			
愛知	0.52	2,557	15.32	つる切・除伐・枝打・下刈 地拵0.40			
富士							
樹研	0.18	253	6.67	下刈0.73 除伐4.48 枝打1.46			
田無							
合計	59.98	51,899	698.21				

単位:ha,本

(備考)

備考:育林の内訳など

2-6 植栽樹種、本数

千葉	樹種	スギ	ヒノキ	アカマツ		
	本数	3,970	171	3,918		
北海道	樹種	トドマツ	アカエゾマツ	エゾマツ	アオダモ	カツラ
	本数	5,200	20,950	10,840	3,450	40
エルノン	樹種	スギ	ヒノキ			
秩父	本数	850	1,380			
愛知	樹種	ヒノキ				
タル タル	本数	2,557				
富士	樹種					
田上	本数					
樹研	樹種	ヒノキ				
	本数	253				
田無	樹種					
	本数					

単位:本

2-7 素材生産総括表

	素	材生産資材	量		素材生産量		歩留(%)		
	計	計 針葉樹 広第		計	針葉樹 広葉樹		計	針葉樹	広葉樹
千葉	124.94	124.94		88.768	88.768		71.05	71.05	
北海道	道 7,359.88 5,519.07 1,840.81 5,323.300 4,209.80		4,209.800	1,113.500	72.33	76.28	60.49		
秩父	425.92 425.92		286.526	286.526		67.27	67.27		
愛知									
富士									
樹研									
田無									
合計	7,910.74	6,069.93	1,840.81	5,698.594	4,585.094	1,113.500	72.04	75.54	60.49

単位:m³

2-8 土木実行総括表

千葉	実行内容	自動車道新設	自動車道維持	步道維持				
未	実行数量	32	30,634	58,780				
北海道	実行内容	作業道新設	林道草刈り	林道補修	路肩及び法面 整理	砂利運搬敷均	地拵	地がき
10/3~	実行数量	12,150	186,800	100,300	5,700	15,400	26.49ha	41.42ha
14.4.N	実行内容	自動車道新設	自動車道維持	歩道維持	渡り橋修理			
秩父	実行数量	67	11,562	62,500	2ヶ所57			
愛知	実行内容							
変和	実行数量							
富士	実行内容							
画工	実行数量							
樹研	実行内容	自動車道新設	自動車道維持	步道維持				
饱饥	実行数量	41	6,445	4,022				
пш	実行内容							
田無	実行数量							

単位:m

2-9 道路現況

		車道	延長		步道延長		
	自動車道延長	作業道延長	計	m/ha	延長	m/ha	
千葉	31,054			14.3	126,128	58.0	
北海道	484,500	419,850	904,350	39.6	7,800		
秩父	9,728	1,834	11,562	2.0	216,071	37.1	
愛知	11,840	1,500	13,340	10.3	12,400	9.6	
富士							
樹研	3,240		3,240	13.2	11,753	47.8	
田無							
合計	540,362	423,184	932,492		374,152		

単位:m,m/ha

3 利用状況

3-1 利用概況

本演習林では演習林の利用状況を把握するために、利用団体・利用目的を問わず、演習林を利用するものに対して「演習林利用申込書」の提出を義務づけている。この申込書により

利用演習林名

利用代表者所属期間・部局 (学科・研究室)・職

利用の目的(又は研究課題)

利用期間

利用人数

を知ることができる。以下ではこの申込書をもとにして、今年度の演習林利用状況を表1にまとめた。

表 1 演習林利用状況 年間利用延べ人数 (1996年度)

	教職員	学生	院生	その他	計
千葉	588	1990	1034	1462	5074
北海道	646	1565	494	1030	3735
秩父	470	678	582	1030	2760
愛知	243	616	275	40	1166
富士	3668	1732	0	24711	30111
樹研	117	184	17	119	437
田無	1061	402	495	5233	7191
計	6793	7167	2897	33625	5047

3-2 演習林を利用して行った論文等

発表者	5氏名	第一著者所 属大学	題名	誌名	巻(号・回)	初ページ- 終ページ
方 信 井出	章· 雄二	浙江林学院	中国竹類科学研究の現状と動向	富士竹類植物園報告	(40)	59-65
井出	左 惟二	東京大学	ポプラ属樹木の環境ストレス耐性の評価と育 種	育種学最近の進歩	(38)	25-30
方 信 井出	章・ 雄二	浙江林学院	中国における竹類の分類と栽培に関する研究 の現状	林木の育種	(179)	11-19
丸田 紙 吉 井 出	恵美子・ 智彦・ 広子・ 雄二	東邦大学	Dissication-tolerance of Fagus crenata Blume seed from localities of different snowfall regime in central Japan	J. For. Res.	2(1)	45-50
蔵治	光一郎	東京大学	熱帯林の水文特性に関する研究	東大演報	(95)	93-208
里見 山中 村川	重成・ 千恵子・ 功雄	東京大学	千葉演習林におけるセンペルセコイヤの生育 状況	平成8年度技術官等試験研究・研修会議報告(東大演習林)		22-29
藤米阿塚軽 平道達越込	晃司・ 学 康 史 剛 勉	東京大学	千葉演習林におけるスギカミキリ被害の解析	平成8年度技術官等試験研 究・研修会議報告(東大演 習林)		41-44

発表者	氏名	第一著者所 属大学	題名	誌名	巻(号・回)	初ページ- 終ページ
齋藤	憲弥	日本大学	東京大学千葉演習林における林相と施業の違 いによる鳥相の違いについて	日本大学卒業論文		1-14
信澤	智香	日本大学	スギ人工林における下層植生が鳥類相に及ぼ す影響	日本大学卒業論文		1-15
稲村	宏子	東京医科大学	Leech, Haemadipsa zeylanica	東京医科大学紀要	(23)	57-63
丹下	健	東京大学	Seasonal changes in photosynthesis of young Cryptomeria japonica growing on ridges and foot-slopes	Forest Ecology and Management	(89)	93-99
山中	征夫	東京大学	ヤマビルの簡便な体重測定法	日林関東支論	(48)	79-82
東京大 附属演	学農学部 習林	東京大学	東京大学演習林気象報告(自1995年1月 至1995年12月)	演習林(東大)	(35)	125-252
				Plant Ecology	(130)	71-88
大沢 新田	雅彦・ 郁子	千葉大学	Patterning of Subtropical/Warm-temperate Evergreen Broad-leaved Forests in East Asian Mountains with Special Reference to Shoot Phenology	TROPICS	6(4)	317-334
板倉	雅子	筑波大学	小櫃川上流域における平滑岩盤河川の河道形 状について	筑波大学卒業論文		1-57
植田	敦	東京大学	pHの異なるスギ若齢林土壌の窒素無機化特性	東京大学卒業論文		1-25
波羅	仁	東京大学	スギとタイワンスギの低温に対する反応	東京大学卒業論文		1-25
矢野	孝文	東京大学	千葉演習林における森林体験利用の実態と傾向に関する研究	東京大学卒業論文		
長友	幹	東京大学	1970年房総南部集中豪雨による崩壊跡地の植 生回復について - 航空写真からみた25年間 の変遷と現在 -	東京大学卒業論文		1-24
保々	佐和子	東京大学	千葉演習林袋山流域における浮遊砂流出特性 の解析	東京大学卒業論文		1-24
大塚	彩子	東京大学	茎熱収支法を用いたスギ疎林における蒸散の 研究	東京大学修士論文		1-65
野口:	宏典	東京大学	森林土壌中のCO2濃度及び地表面でのCO2湧き出し量の測定	東京大学卒業論文		1-40
藤田	俊忠	東京大学	千葉演習林袋山小流域における水質の研究	東京大学修士論文		1-42
近藤	新吾	東京大学	森林樹冠上の二酸化炭素濃度の変動特性	東京大学卒業論文		
中村:	大輔	東京大学	千葉演習林袋山 B 流域における表面流の観測 - 流出場の構造解析 -	東京大学卒業論文		
	賢一郎	東京大学	千葉演習林沿革史資料(番外メモ) - 往復文書綴に垣間見る千葉演習林の昔 - (東京大学演習林100周年記念(4))	演習林(東大)	(36)	1-342
倉橋 佐々木	雄二・ 昭夫・ 忠兵衛 と 定元	東京大学	エゾマツ針葉形態の地理的変異	東大演報	(95)	65-76
	俊夫	東京大学	スウェ - デンの造林作業機械化 - 概況,技術 トピックス及び反省と展開 -	機械化林業	(511)	24-30
高橋 倉橋 鈴木 丹下	昌彦・ 康夫・ 昭夫・ 和夫・	東京大学	Soil Properties 15 Years after A-Horizon Windrowing in Boreal Forests of Hokkaido -A case study in the Tokyo University Forest in Hokkaido-	東大演報	(95)	247-255
飯塚	昭夫・ 尭介	東京大学	Characteristics of the Chemical Structure of Lignin in Fast-growing Poplar(Populus maximowiczii Henry)	木材学会誌	(42)	782-788
岩本 進一・ 福士 憲司・ 笠原 久臣・ 坂口 敏雄・ 伊原 重男		東京大学	択伐作業システムと森林の撹乱程度及び作業 能率	平成8年度技術官等試験研究・研修会議報告(東大演 習林)		45-55
	俊夫・	東京大学	アンデシュ・オルション著 スウェ - デンの 林業と林産業 - その変遷と現状 -	山林	(1349)	1-9
						-

発表者氏名	第一著者所 属大学	題名	誌名	巻(号・回)	初ページ- 終ページ
仁多見 俊夫	東京大学	森林資源の持続的利用技術と基盤整備	平成 8 年度科学研究費補助 金 (基盤研究(C)(2))研究 成果報告書		1-97
S.A. Lawson, K. Furuta, K. Katagiri	東京大学	The effect of host on the natural enemy complex of lps typographus japonicus Niijima (Col.,Scolytidae) in Hokkaido, Japan	J. Appl. Ent.	(120)	77-86
木小宅井 ボル間口飼本 野田 神田 神田 神田 神田 神田 神田 神田 神田 神田 神	東京大学	ウダイカンバ二次林のシャク蛾類と穿孔虫に よる被害	平成8年度技術官等試験研究・研修会議報告(東大演習林)		34-40
仁多見 俊夫・ 尾張 敏章	東京大学	スヴェン・ヒュンネソン著 スウェ・デンの 民有林経営 - 森林所有者協会を中心に -	山林	(1350)	1-7
石 福臣・ 木佐貫 博光・ 鈴木 和夫	東京大学	中国大安興嶺における山火事跡地の森林の更新の初期過程	日林論	(107)	223-225
大倉山大に 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 博邦 といる 大田	東京大学	大型の車両系林業機械が林地に及ぼす影響 - 北海道の天然林における択伐作業の事例 -	東大演報	(96)	1-26
中村 昇	東京大学	超音波による立木の材質測定と立木材質マップの作成	東大演報	(96)	125-135
中村 昇・ 佐藤 孝夫・ 吹野 信・ 堀江 秀夫	東京大学	林地残材および未利用樹種より製造された針葉樹,広葉樹混合OSBの性能	東大演報	(96)	137-145
井口 和信	東京大学	ヤツバキクイムシ誘殺防除のためのフェロモン剤の有効期間	日林北支論	(45)	81-83
高橋 郁雄	東京大学	エゾカワラタケによるトウヒ属樹木の胴枯病	日林北支論	(45)	75-77
倉橋 昭夫		森林生態系の保全に配慮した森づくり - 東京大学北海道演習林の事例 -	森林科学	(19)	55-58
渡邊 定元	三重大学	北方林の維持機構	森林科学	(19)	35-40
福士 岩本 悪進 京 京 京 日 原 東 重 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	東京大学	天然林択伐作業におけるグラップルスキッダ を用いた集材作業システムの開発 - 集材作 業による森林の攪乱程度と作業能率 -		(45)	146-148
木佐貫 博光・ 木村 徳志・ 小笠原 繁男・ 倉橋 昭夫	東京大学	アカエゾマツとエゾマツの天然雑種から得られた球果および種子の諸形質ならびに実生苗の開芽期の変異	日林北支論	(45)	19-21
渡邊 定元・ 高橋 郁雄	三重大学	カンバ類の冬芽精油成分の褐斑病菌に対する 影響	三重大演報	(21)	49-56
中村 昇	東京大学	苗木のヤング係数測定法の開発	日林誌	79(1)	43-48
木佐貫博光	東京大学	カラマツ属の分類及びIUFRO研究集会	林木の育種	(180)	50-51
木佐貫博光・ 倉橋昭夫	東京大学	エゾマツとアカエゾマツの種間雑種の遺伝的 多様性の評価	平成8年度科学研究費補助金(基盤研究C)研究成果報告書		1-40
木佐貫博光・倉橋昭夫	東京大学	種子落下期からみたカラマツ属樹木の分化	第107回日本林学会大会講 演要旨集		120-120
木村徳志・ 木佐貫博光・ 倉橋昭夫・ 佐 年本 2 年 2 日	東京大学	高木性落葉広葉樹25種の結実豊凶	第107回日本林学会大会講 演要旨集		118-118
井出雄二・ 倉橋昭夫・ 近藤 晃	東京大学	東京大学北海道演習林に植栽した聖ヒノキクローンの気象害	第107回日本林学会大会講 演要旨集		173-173

発表者氏名	第一著者所 属大学	題名	誌名	巻(号・回)	初ページ- 終ページ
井口 和信・ 山本 博一・ 古田 公人	東京大学	SELECTION CUTTINGS AND POPULATION DYNAMICS OF THE SPRUCE BEETLES IN HOKKAIDO	XX INTERNATIONAL CONGRESS OF ENTOMOLOGY		518
芝野 伸策・ 岡村 行治・ 高橋 康夫・ 渡邊 定元	東京大学	森林の動態解明のための針広混交林帯での大 面積長期継続調査地設定の手法	日本生態学会誌	(46)	155-168
塩見 聡子	帯広畜産大学	針葉樹起源珪酸体の形態的特徴に関する研究	帯広畜産大学卒業論文		
尾張敏章・	東京大学	採算性を考慮した機械化作業システムの必要	日林誌	78(4)	475-477
仁多見俊夫 仁多見俊夫・		事業規模		- ()	
広川俊英・ 小沢慰寛・ 清水目元一・ 松井理生	東京大学	車両系機械の導入による育林作業の高度シス テム化の可能性	日林北支論	(45)	142-145
仁多見俊夫・ 岩本進一・ 福士憲司・ 笠原久臣・ 坂口敏雄・ 伊原重夫	東京大学	クローラグラップルスキッダによる集材作業	機械化林業	(520)	86-97
澤田 晴雄・ 山中 隆平・ 大畑 茂・ 五十嵐 勇治・ 高野 充広	東京大学	6 4年生サワラ人工林の成長過程	平成8年度技術官等試験研 究・研修会議報告(東大演 習林)		13-21
五十嵐 哲也	東京大学	プナ、イヌブナの結実量の変動と受粉効率と の関係	東京大学修士論文		
Alice Takako Uryu	東京大学	GAP CHARACTERISTICS AND GAP REGENERATION PROCESS IN A CLIMA XBEECH FOREST,CHICHIBU MOUNTAINS- CENTRAL JAPAN	東京大学修士論文		1-45
湯 定欽	東京大学	ヒノキ人工林造成過程における遺伝的多様性 の変動	東京大学修士論文		
柏村 恒	東京大学	東京大学における演習林の学内一般に対する 公開行事の現状と課題	東京大学修士論文		1-58
南博史	東京大学	酸性雨処理に対するモミとモミ外生菌根の反 応および外生菌根の有効性について	東京大学卒業論文		1-35
澤田 晴雄・ 井口 和信	東京大学	東京大学北海道演習林内ミズナラ 9 個体 の1993~1995年の堅果落下量	日林論	(107)	173-174
UCHIDA Kohji, TOMARU Nobuhiro, TOMARU Chiemi, YAMAMOTO Chiaki, OHBA Kihachiro	筑波大学	Allozyme Variation in Natural Populations of Hinoki, Chamaecyparis obtusa (Sieb.et Zucc.) Endl. and Its Comparison with the Plustrees Selected from Artificial Stands	Breeding Science	47(1)	7-14
依田 悦子	東邦大学	冷温帯構成樹種のイヌブナ (Fagus japonica Maxim.)とブナ (Fagus crenata Blume.)の種 子の耐乾性と初期成長の比較研究	東邦大学修士論文		1-48
OHKUBO Tatsuhiro, TANIMOTO Takeo, Rob Peters, SAWADA Haruo, KAJI Mikio	宇都宮大学	Growth Dynamics During Canopy Recruitment of Sprout-Origin Stems in Jpanese Beech (Fagus japonica Maxim.) Stools in Old Growth Forest of Central Japan	Journal of SUSTAINABLE FORESTRY	6(1/2)	143-154
蒲谷 肇	東京大学	ニホンザル生息保護地域の森林の収容力の改 良(2)	日林論	(107)	481-484
梶 幹男・ 大久保 達弘・ 芝野 博文・ 蒲谷 肇・ 石田 健・ 宮下 直	東京大学	大面積プロットによる秩父地方山地帯天然林 生態系の解明	平成6~8年度科学研究費補助金 基盤研究B(2))研究成果報告書		1-127
T	東京大学	森林モニタリングビデオシステムの開発	日林論	(107)	103-104

発表者氏名	第一著者所	題名	誌名	巻(号・回)	初ページ-
執印 康裕・	属大学		節の 10	(5、同)	終ページ
芝野 博文・ 鈴木 雅一・ 太田 猛彦	東京大学	Temporal and spatial characteristics of rainfall on the southwest slope of Mt. Merapi in Indonesia	J. Jpn. Soc. of Erosion Control Engineering	48(Special Issue)	3-12
田中 隆文・ 土屋 智・ 芝野 博文	名古屋大学	Characterisitcs of evaporation in the southwestern slope of Mt. Merapi	J. Jpn. Soc. of Erosion Control Engineering	48(Special Issue)	25-36
井倉 洋二・ 芝野 博文・ 沼本 晋也・ 執印 康裕・ 地頭薗 隆・ 下川 悦郎	九州大学	Effects of catchment factors on direct runoff characteristics in several streams on the southwest slope of Mt. Merapi volcano	J. Jpn. Soc. of Erosion Control Engineering	48(Special Issue)	37-45
芝野 博文・ 田中 隆文・ 執印 康裕・ 沼本 晋也・ アグス スマリ オノ	東京大学	Water balance on south-west slope of Volcano Mt. Merapi	J. Jpn. Soc. of Erosion Control Engineering	48(Special Issue)	47-65
窪田 順平・ 太田 岳史・ 芝野 博文	東京農工大学	An analysis of runoff characteristics on vlocanic areas using the HYCY MODEL	J. Jpn. Soc. of Erosion Control Engineering	48(Special Issue)	77-89
芝野 博文・ 荒木田 きよみ ・後藤 太成	東京大学	渓流における洪水波伝播と直接流出到達プロ セスに関する考察	中部森林研究	(45)	219-220
芝野 博文・ 原 孝秀・ 春田 泰次・ 後藤 太成・ 荒木田 きよみ	東京大学	Hydrological experiments and watershed characteristics at University Forest in Aichi, The University of Tokyo	Proceedings of 1996 Both University Forest Symposium "Workshop on Forest and Water Resources"		29-43
井上 淳・ 原 孝秀・ 渡部 賢・ 後藤 太成・ 荒木田 きよみ・ 築瀬 憲次	東京大学	スギ間伐試験地の成長 - 10年経過後 -	平成8年度技術官等試験研究・研修会議報告(東大演習林)		30-33
荒木田 善隆	東京大学	カラーリングを装着したヤマガラの動向	平成8年度技術官等試験研究・研修会議報告(東大演習林)		56-60
劉若剛	東京大学	流域環境の変化が森林流域の流況に与える影響の研究	東京大学博士学位論文		1-185
金子 純	東京大学	東京大学愛知演習林気象資料に見られる長期 変動特性	東京大学卒業論文		1-44
大野 美佐	名古屋大学	里山の維持・管理と動物生産に関する研究	名古屋大学農学部資源生物 環境学科畜産学専修系卒業 論文		1-83
大野 美佐・ 横田 浩臣・ 大島光昭	名古屋大学	都市近郊の各種樹林地における放牧の可能性 - 動物による二次林の省力的管理をめざして -	日本草地学会誌	43(別号)	342-343
西山教雄・ 千島茂	東京大学	定点観測による富士山の景観記録	平成8年度技術官等試験研究・研修会議報告(東大演習林)		61-65
松下範久・ 福田健二・ 長沢栄史・ 寺下隆喜代・ 鈴木和夫	東京大学	1(3)	155-160		
渡邉良広・ 村瀬一隆・ 辻和明	東京大学	Acacia auriculiformisのカルスからの植物体再 分化条件の検討	平成8年度技術官等試験研究・研修会議報告(東大演習林)		3-7
池田裕行・ 松下範久・ 渡邉良広・ 辻和明	東京大学	クスノキ林のギャップにおける落下種子数と 埋土種子数および発芽稚樹の状態	中部森林研究	45	131-134
逢坂興宏・ 浅野良子	静岡大学	丘陵地谷頭部斜面における飽和帯形成に及ぼ す降雨条件	中部森林研究	45	241-244
蟹江 志保	東京大学	南伊豆町におけるエコミュージアムの展開	東京大学工学部卒論		1-72
池田裕行・ 村瀬一隆	東京大学	Acacia mearnsii DE WILD. の種子の寿命 (II)	第107回日本林学会大会講 演要旨集		121-121

発表者氏	.名	第一著者所 属大学	題名	誌名	巻(号・回)	初ページ- 終ページ	
松下範久 福田健二 鈴木和夫	•	東京大学	ならたけ病被害林分におけるナラタケ属 3 種の生態	第107回日本林学会大会講 演要旨集		208-208	
貝塚 弥	:穂	東京大学	リン酸欠乏に対する熱帯早生樹の反応	東京大学卒業論文		1-54	
中村 華	子	東京大学	土壌の物理性と熱帯早生樹Gmelina arboreaの 初期成長	東京大学修士論文		1-60	
宝月 岱		東京大学	外国産マツを含むマツ属樹木7種への外生菌 根菌接種の影響	日林論	(107)	227-228	
宝月 岱	子・造	東京大学	Role of resin canals in the early stages of pine wilt disease caused by the pine wood nematode.	Can. J. Bot.	75()	346-351	
栗田 直岩本 則石塚 孝		東京大学	アカシア属樹木を用いた接木に関する研究	平成8年度技術官等試験研究・研修会議報告(東大演習林)		8-12	
王		東京大学	オオモミジの生物季節,窒素含有率とモミジニタイケアプラムシの個体群密度変動	東京大学修士論文		1-64	
井上晋	·司	東京大学	移入種ホソオチョウと在来種ジャコウアゲハ の東京大学農学部附属演習林田無試験地にお ける種間関係	東京大学卒業論文		1-39	
平林 竜	į	東京大学	オサムシ科を中心とする土壌動物の環境選好	東京大学卒業論文		1-28	
楠本 大		東京大学	ヒノキ漏脂病 -エスレル処理によるヒノキの傷害樹脂道形成-	東京大学卒業論文		1-42	
坂上 大	.翼	東京大学	マツ材線虫病の病徴の進展に伴うモノテルペン類等の動態	東京大学卒業論文		1-96	
岡村 和	郎	高知大学	「菌根木」を利用した菌根菌の伝播と実生の 成長促進	高知大学卒業論文		1-35	
犬飼雅井口和	l信・ 滋・	東京大学	エゾシカの食害による森林被害 - 岩魚沢大型 固定試験地の事例 -	日林北支論	(45)	84-87	
山本博一	_	東京大学	地域社会との共存を目指した天然林の経営	森林計画誌	27	31-38	
里見 昌山本 博高田 功古田 公	ı— •	東京大学	大発生時のマツカレハの食害が北海道のスト ロープマツ高齢木の成長に与える影響	日林誌	79(1)	9-13	
河山道鎌高五高原本上田田十橋嵐	三・ 夫・ 一・ 西雄・	東京大学	東京大学北海道演習林の施業実験の照査 - 1986年からの10年間について -	日林論	(107)	97-98	
山広佐岩道犬 間 と は の は の は の は の は の は の は の は の は の は	英・ ・ - 夫・	東京大学	針広混交天然林の林分構造の解析(II) - 持 続可能な択伐林施業の条件 -	` ´ H M = =			
石田健		東京大学	.鳥類の生態研究におけるDNA分析 - 系統と 保全遺伝学を中心に -	山階鳥類研究所報告	28	51-80	
石田健		東京大学	コゲラ個体群の生態的・分子生物学的な比 較.	平成6年度文部省科学研究 費補助金基盤研究C(2)研究 成果報告書		1-18	
石田健		東京大学	鳥類群集と森林の物理的構造.	平成6~8年度文部省科学研究費補助金基盤研究B(2)研究成果報告書		56-69	
石田健		東京大学	哺乳類の観察.	平成6~8年度文部省科学研究費補助金基盤研究B(2)研究成果報告書		70-72	

発表者氏名	第一著者所 属大学	題名	誌名	巻(号・回)	初ページ- 終ページ
石田健	東京大学	アマミヤマシギについて.	アマミヤマシギ希少野生動 植物種保護管理対策調査報 告書. 熊本営林局・日本林 業技術協会		101-129
石田健	東京大学	電美大島に固有の鳥類 	BIRDER	(114)	27-31
萩原昇・ 築比地秀夫・ 土橋秀行・ 柴田直之	春日部市	.入川林道(東京大学農学部演習林)早春の 蛾類(1996)	寄せ蛾記	(81)	2229-2232
井上広喜・ 佐藤征嗣・ 鴨田重裕・ 寺田珠実・ 佐分義正	I III I I I I I I I I I I I I I I I I	Hormonal Responses of Petioles and Embryos in Ginkgo biloba Cultures	東大演報	(96)	119-123

3-3 全利用者

千葉演習林

_	_				劫			そ	1	I	
No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院 生	での他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	千葉	4	2	東大農砂防	0	0	3	0	3	水文・水質観測	札郷宿舎
2	千葉	4	2	東大農砂防	0	0	3	0	3	水文・水質観測	札郷宿舎
3	千葉	4	3	東大農砂防	0	0	3	0	3	水文・水質観測	札郷宿舎
4	千葉	4	4	東大農砂防	0	0	6	0	6	微気象観測用鉄塔の建設	札郷宿舎
5	千葉	4	2	東大農砂防	0	0	4	0	4	水文・水質観測	札郷宿舎
6	千葉	4	1	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文の為の調査	
7	千葉	4	1	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文の為の調査	
8	千葉	4	1	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文の為の調査	
9	千葉	4	1	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文の為の調査	
10	千葉	4	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
11	千葉	4	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
12	千葉	4	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
13	千葉	4	3	東京農大	3	0	0	0	3	杉品種の葉の形態調査	清澄学生宿舎
14	千葉	4	2	慶応義塾大学	1	0	0	0	1	蛙類の繁殖と生活史	札郷宿舎
15	千葉	4	2	慶応義塾大学	1	0	0	0	1	蛙類の繁殖と生活史	札郷宿舎
16	千葉	4	1	千葉大教育学部	1	1	2	0	4	アンモニア菌の発生遷移機作に関する研究	
17	千葉	4	2	東大農砂防	0	0	1	0	1	崩壊跡地調査	札郷宿舎
18	千葉	4	1	川崎市民ミュージアム	0	0	0	2	2	現在自然植生と完新生の古植生対比	
19	千葉	4	1	森林総合研究所	2	0	0	0	2	木苺属植物の採集	
20	千葉	4	2	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	袋山沢における水文水質観測	札郷宿舎
21	千葉	4	2	東大農砂防	0	0	2	0	2	熱収支測定機のテスト	札郷宿舎
22	千葉	4	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	常緑広葉樹のシュートフェノロジー	
23	千葉	4	5	東北大・理・生物	0	0	1	0	1	フサザクラの萌芽特性	札郷宿舎
24	千葉	4	5	東北大・院・理生物	1	0	1	0	2	常緑広葉樹の光合成特性の研究	札郷宿舎
25	千葉	4	1	千葉県我孫子市	0	0	0	2	2	房総の登山愛好者、高天神の場所を確認の為	
26	千葉	4	1	千葉大・理・生物	1	2	0	0	3	自然林・二次林における被圧後継個体の調査の下見	
27	千葉	4	2	東大秩父演習林	2	0	0	9	11	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
28	千葉	4	3	東京医科歯科大	0	0	0	2	2	千葉県の蝿、蛾の分布調査	清澄学生宿舎
			•			•			-		

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人 員 計	利用目的	宿泊施設名
29	千葉	5	2	東大農砂防	0	0	3	0	3	袋山の水文水質調査	札郷宿舎
30	千葉	5	2	東大農砂防	0	0	3	0	3	袋山の水文水質調査	札郷宿舎
31	千葉	5	2	東大農砂防	0	0	3	0	3	袋山の水文水質調査	札郷宿舎
32	千葉	5	2	東大農砂防	0	0	4	0	4	袋山の水文水質調査	札郷宿舎
33	千葉	5	1	東大農動物	0	1	0	0	1	卒論の為の調査	
34	千葉	5	1	東大農動物	0	1	0	0	1	卒論の為の調査	
35	千葉	5	1	東大農動物	0	1	0	0	1	卒論の為の調査	
36	千葉	5	1	東大農動物	0	1	0	0	1	卒論の為の調査	
37	千葉	5	1	東大農動物	0	2	0	0	2	卒論の為の調査	
38	千葉	5	2	筑波大生物科学系	0	0	1	0	1	ヒヨドリバナ100~200個体自生の調査地を探す	札郷宿舎
39	千葉	5	1	筑波大生物科学系	0	0	1	0	1	ヒヨドリバナの調査地を探した時の片付け	
40	千葉	5	3	立命館中・高等学校	1	0	0	0	1	昨年の片付け	札郷宿舎
41	千葉	5	1	千葉県魚連	0	0	0	11	11	動植物の観察	
42	千葉	5	1	放送大学	0	2	2	0	4	 天然林における土壌動物の野外調査	
43	千葉	5	4	東大農造林	3	29	10	0	42	造林学実験	清澄学生宿舎
44	 千葉	5	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
45	 千葉	5	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
46	 千葉	5	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
47	千葉	5	1	 千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	 常緑広葉樹のフェノロジー調査	
48	 千葉	5	1	 千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	 常緑広葉樹のフェノロジー調査	
49	千葉	5	4		3	31	4	0	38	 森林植物学実習	清澄学生宿舎
50	 千葉	5	1	 千葉大教育学部	1	0	0	0	1	 アンモニア菌の発生遷移機作に関する研究	
51	 千葉	5	1		2	0	0	0	2	 木苺属植物の採集	
52	千葉	5	3	千葉大・理・生物	1	1	4	0	6	清澄山における二次遷移	
53	千葉	5	1	 	0	0	0	1	1	広報きみつ掲載	
54	 千葉	5	5		2	10	0	0	12	森林経理学実習	札郷宿舎
55	千葉	5	2	東大秩父演習林	2	0	0	3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
56	 千葉	5	1	 千葉県立中央博物館	0	0	0	24	24	地学野外観察会「滝めぐり」	
57	千葉	5	1	一 千葉県立中央博物館	0	0	0	30	30	シダ植物の研究	
58		5	3	東大農応用生物	4	4	9	2	19	研究室の研修	清澄学生宿舎
59		5	5	東北大・理・生物	0	0	1	0	1	フサザクラの萌芽特性	札郷宿舎
60	千葉	5	5	東北大・院・理生物	1	3	1	0	5	常緑広葉樹の光合成特性の調査	札郷宿舎
61		6	1	市川高等学校	1	0	0	14	15	清澄山の昆虫相調査	1
62		6	1	市川高等学校	1	0	0	14	15	清澄山の昆虫相調査	
63		6	1	東大農砂防	0	0	1	0	1	千葉袋山水文水質観測	
64		6	1	東大農砂防	0	0	1	0	1	千葉袋山水文水質観測	
65		6	2	東大農砂防	0	0	6	0	6	千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
66		6	2	東大農砂防	0	0	3	0	3	千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
67		6	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	10/4 14 14
68		6	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
69		6	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
70	- ^{- 朱} - 千葉	6	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
71		6	1	放送大学	0	2	1	0	3	月毎の大型土壌動物の野外調査	
72	- * 千葉	6	2	君津農林高等学校	2	32	0	0	34	林学実習(森林生態等の学習)	清澄学生宿舎
73		6	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	常緑広葉樹の葉のフェノロジー	1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.
		6	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	常緑広葉樹の葉のフェノロジー	
/4	一未	٥	'	未八:垤:土彻	<u> </u>	U	<u> </u>	٢		中級以来関い来のノエノロン	

No.	林名	月	口数	団体名	教職	学	院	その	人員	利用目的	宿泊施設名
					員	生	生。	他	計		
75	千葉	6	2	東大農経理	2	0	0	2	4	に関する研究	清澄学生宿舎
76	千葉	6	2	東大農動物	1	0	0	0	1	森林の環境変化と地表性甲虫類の関係	清澄学生宿舎
77	千葉	6	2	東大農動物	0	2	0	0	2	卒論の為の調査	清澄学生宿舎
78	千葉	6	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
79	千葉	6	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
80	千葉	6	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
31	千葉	6	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
32	千葉	6	7	日大森林動物学研究室	0	2	1	0	3	各種森林環境における鳥類種類相とそれぞれの空間利 用の違い	清澄学生宿舎
33	千葉	6	2	千葉大・理・生物	2	1	6	0	9	共同研究計画及びセミナー	清澄学生宿舎
34	千葉	6	2	ネイチャーシネプロ有限会 社	0	0	0	4	4	ヤマビルの生態観察及び撮影	
35	千葉	6	2	東大農造林	1	2	1	0	4	土壌窒素無機化態と杉の成長	清澄学生宿舎
36	千葉	6	1	森林総合研究所	0	0	0	2	2	木苺属植物の採集	
87	千葉	6	1	株式会社オリコム	0	0	0	8	8	│ │TEPCOペアウオッチング開催の為の会場下見	
38	千葉	6	4	 	0	0	4	0	4	 伐採地における草本の二次遷移	札郷宿舎
39	千葉	6	2	東大秩父演習林	2	0	0	3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
90	千葉	6	5		2	14	1	0	17	演習林内の地質調査	清澄学生宿舎
91	千葉	6	2	東大農砂防	3	4	11	0	18	研究説明会	札郷宿舎
92	千葉	7	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの研究	
3	千葉	7	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの研究	
94	千葉	7	1	千葉大・理・生物	1	2	3	0	6	研究場所の下見	
95	千葉	7	2	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文の為の研究	清澄学生宿舎
96	千葉	7	2	東大農砂防	0	0	5	0	5	千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
97	千葉	7	2	東大農砂防	0	0	5	0	5	千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
98	千葉	7	2	東大農砂防	0	0	5	0	5	千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
99	千葉	7	2	東大農砂防	0	0	5	0	5	千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
100	千葉	7	5	東大農砂防	0	0	3	0	3	茶散、微気象観測	札郷宿
	千葉	7	1		0	0	1	0	1		1767001日
		-		千葉大・理・生物	-	Ĭ.	1	0		常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	-	-	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化 常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	-	0	1		
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
	千葉	7	1	東大農造林	1	1	1	0	3	卒論の為のセンサー設置 	建筑光星中心
	千葉	7	2	東京農工大演習林	1	0	5	0	6	林業経営学持論の授業	清澄学生宿舎
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
	千葉	7	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
	千葉	7		放送大学	0	3	1	0	4	月毎の大型土壌動物の野外調査	
	千葉	7	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
	千葉	7	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
	千葉	7	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
118	千葉	7	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
119	千葉	7	5	東大農林産学科	1	15	2	0	18	森林科学実習	清澄学生宿舎

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名
120	千葉	7	5	日大森林動物学研究室	0	2	1	0	3	各種森林環境における鳥類種類相とそれぞれの空間利用の違い	札郷宿舎
121	千葉	7	4	東大農砂防	0	0	1	0	1	新第三紀層山地斜面における土層生成速度	札郷宿舎
122	千葉	7	4	東大農砂防	0	0	1	0	1	新第三紀層山地斜面における土層生成速度	札郷宿舎
123	千葉	7	1	東大農砂防	0	0	4	0	4	水文水質調査	
124	千葉	7	4	宇都宮大農学部	1	43	0	0	44	樹木学実習	清澄学生宿舎
125	千葉	7	1	東京電力鴨川営業所	0	0	0	7	7	社内報の取材(山ビルの生態について)	
126	千葉	7	1	君津亀山少年自然の家	6	0	0	0	6	ハイキングの下見、猪ノ川林道沿いの川の観察、水源 調査	
127	千葉	7	5	東北大・院・理生物	1	3	1	0	5	常緑広葉樹の光合成特性の研究	札郷宿舎
128	千葉	7	5	東北大・理・生物	0	0	1	0	1	フサザクラの萌芽特性	札郷宿舎
129	千葉	7	1	千葉市緑区	0	0	0	2	2	房総のスポーツ登山	
130	千葉	7	2	東大秩父演習林	2	0	0	3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
131	千葉	7	3	東大教育学部附属高校	3	16	0	0	19	夏季生物教室	清澄学生宿舎
132	千葉	7	4	東大農造林	0	0	1	0	1	杉高齢林のガス交換特性	札郷宿舎
133	千葉	7	3	千葉大・理・生物	0	0	1	1	2	伐採地における草本の二次遷移	札郷宿舎
134	千葉	7	1	千葉大・理・生物	1	2	0	0	3	杉人工林の間伐による下層植生の違い	
135	千葉	7	1	東大農造林	1	1	1	0	3	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	
136	千葉	7	3	東大農造林	1	1	1	0	3	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	清澄学生宿舎
137	千葉	7	3	東大農経理	1	0	0	0	1	成長試験地の調査	清澄学生宿舎
138	千葉	7	2	千葉県総合教育センター	16	0	0	0	16	 中学校理科講座(千葉県内中学校教員の研修講座)	清澄学生宿舎
139	千葉	7	3	筑波大地球科学系	1	1	0	0	2	 小櫃川上流の岩盤侵食河道形状	札郷宿舎
140	千葉	7	3	東京医科歯科大	0	0	0	2	2	 千葉県の蝿、蛾の分布調査	清澄学生宿舎
141	千葉	8	1	 千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	 常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
142	千葉	8	1	 千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	 常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
143	千葉	8	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
144	千葉	8	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
145	千葉	8	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
146	千葉	8	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
147	千葉	8	1	東京医科大学	4	0	0	0	4	ヤマビルの採集	
	千葉	8	1		4	0	0	0	4	ヤマビルの採集	
149	 千葉	8	2	 東大農動物	1	0	0	0	1	 森林の環境変化と地表性甲虫類の関係	清澄学生宿舎
150	千葉	8	3	 千葉大・理・生物	0	3	0	0	3	 杉人工林の間伐による下層植生の違い	札郷宿
	千葉	8	3	 千葉大・理・生物	0	2	0	0	2	卒業研究のための調査	札郷宿舎
	- / / · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8	11	東北大理学部	0	0	1	0	1	清澄山周辺の地質	札鄉宿舎
	· 千葉	8	8	東北大理学部	0	0	1	0	1	清澄山周辺の地質	札鄉宿舎
	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	8	4	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	自然林・二次林における被圧後継個体の調査	
	- ^{- /} - 千葉	8	5	東大農動物	0	2	0	0	2	卒業論文のための調査	清澄学生宿舎
	- ※ - 千葉	8	5	京大・理・地質	0	1	0	0	1	池ノ沢及び小櫃川沿いに発達した小断層の解析	札郷宿舎
	- ※ - 千葉	8	11	京大・理・地質	0	1	0	0	1	池ノ沢及び小櫃川沿いに発達した小断層の解析	札鄉宿舎
	· 千葉	8	3	東大農造林	1	1	1	0	3	杉高齢林のガス交換特性	郷台宿舎
	千葉	8	1	千葉大・理・生物	1	1	0	0	2	常緑広葉樹の葉のフェノロジー	NA HIH
_	- ⁻	8	2	千葉県総合教育センター	23	0	0	0	23	小学校理科講座(野外生物)	清澄学生宿舎
	千葉	8	2	東大農砂防	0	3	5	0	8	蒸散、微気象観測及び水文水質観測	札郷宿舎
_	- 未 千葉	8	2	東大農砂防	0	3	5	0	8	蒸散、微気象観測及び水文水質観測	札郷宿舎
	- 未 千葉	8	2	東大農砂防	0	3	5	0	8	蒸散、微気象観測及び水文水質観測	札郷宿舎
_	⊤朱 千葉	8	2	東大農砂防	0	3	5	0	8	素散、微気象観測及び水文水質観測	札郷宿舎
		-			-	1	0	-			
COI	千葉	8	2	東大演習林研究部	1	<u> </u>	U	0	2	ペアウォッチング参加 	清澄学生宿舎

					教			そ	人		
No.	林名	月	日数	団体名	職員	学 生	院 生	の他	員計	利用目的	宿泊施設名
166	千葉	8	1	東京電力(株)環境部	0	0	0	110	110	自然観察	
167	千葉	8	1	千葉県立中央博物館	0	0	0	15	15	地形地質調査	
168	千葉	8	5	東大農造林	0	0	1	0	1	杉高齢林のガス交換特性	札郷宿舎
169	千葉	8	4	東大農造林	0	0	1	0	1	杉高齢林のガス交換特性	札郷宿舎
170	千葉	8	4	東大農造林	0	0	1	0	1	杉高齢林のガス交換特性	札郷宿舎
171	千葉	8	1	千葉県立中央博物館	0	0	0	30	30	菌類調査、観察会(地下生菌類)	
172	千葉	8	2	東大秩父演習林	2	0	0	3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
173	千葉	8	13	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
174	千葉	8	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	樹木の芽の写真撮影及び観察	
175	千葉	8	3	筑波大自然科学	0	1	0	0	1	岩盤河川の河川地形学的研究	札郷宿舎
176	千葉	8	3	横浜国立大教育学部地質学	1	25	3	0	29	地質調査の実習 (学生実習)	清澄学生宿舎
177	千葉	8	1	君津亀山少年自然の家	5	0	0	40	45	水源をめざしたハイキング(森林の働きや川のできる 様子を調べる)	
178	千葉	8	3	神奈川県立大岡高校	1	0	0	0	1	地質調査	札郷宿舎
79	千葉	8	1	放送大学	0	2	1	0	3	月毎の大型土壌動物の野外調査	
180	千葉	9	6	京大理学部	3	21	0	0	24	地質調査法野外実習	清澄学生宿舎
181	千葉	9	2	東大農砂防	0	0	1	0	1	水文観測用機具の制作のため	札郷宿舎
82	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
83	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
84	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
85	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
86	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
87	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
88	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
89	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の寿命による光合成特性の変化	
90	千葉	9	2	東大農砂防	0	3	4	0	7	一 千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
91	千葉	9	2		0	3	4	0	7	 千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
92	千葉	9	2	東大農砂防	0	3	4	0	7		札郷宿舎
93	千葉	9	2	東大農砂防	0	3	4	0	7	 千葉袋山水文水質観測	札郷宿舎
194	千葉	9	1	 日大森林動物学研究室	0	2	1	0	3	 調査地内の植生調査	
95	 千葉	9	1	東大農造林	1	1	0	0	2	 杉と台湾杉の低温に対する反応特性	
96	 千葉	9	2	東大農造林	1	1	1	0	3	 杉と台湾杉の低温に対する反応特性	清澄学生宿舎
97	千葉	9	4		0	0	1	0	1	 スギ高齢林のガス交換特性	札郷宿舎
98	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
99	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
200	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	札郷宿
201	千葉	9	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における被圧後継個体の調査	
202	- / / · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
203	千葉	9	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
	- / / · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
	- / / · / · / · / · · / · · / · · / ·	9		東大農砂防	0	1	2	0	3	新田における蒸散・微気象観測	人 札郷宿舎
	千葉	9		朝日カルチャーセンター千葉	0	0	0	25	25	房総の自然を散策する講座	
207	 千葉	9	2	女子栄養大学	1	14	0	0	15	 鹿等の野生哺乳類とその生育環境の観察	清澄学生宿舎
208	千葉	9	2	東大農砂防	1	2	2	0	5	水文観測、水質調査	札郷宿舎
	- / / · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9		東大理学部地質学	4	16	2	0	22	地質調査実習	清澄学生宿舎
	千葉	10	3	東大農動物	1	2	0	0	3	スギカミキリ食害の伐倒調査及び、森林環境別地表性動物群集調査等	清澄学生宿舎
211	 千葉	10	2		0	3	3	0	6	水文水質調査	人 札郷宿舎

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名
212	千葉	10	2	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査	札郷宿舎
213	千葉	10	2	東大農砂防	0	3	2	0	5	水文水質調査	札郷宿舎
214	千葉	10	1	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査	
215	千葉	10	2	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査	札郷宿舎
216	千葉	10	1	千葉市立弥生小学校	0	0	0	56	56	林間学校	
217	千葉	10	1	東大農造林	1	1	1	0	3	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	
218	千葉	10	2	東大農造林	1	1	0	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	札郷宿舎
219	千葉	10	2	東大農造林	1	1	0	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	札郷宿舎
220	千葉	10	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
221	千葉	10	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
222	千葉	10	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
223	千葉	10	3	東京工大	2	28	0	0	30	演習林内の地質調査	清澄学生宿舎
224	千葉	10	6	東大農砂防	0	0	1	0	1	新第三紀層山地斜面における土層生成速度	札郷宿舎
225	千葉	10	2	東大秩父演習林	1	0	0	0	1	鹿の生息保護地域の森林保全と改良に関する研究	札郷宿舎
226	千葉	10	2	東大秩父演習林	2	0	0	3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
227	千葉	10	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における常緑広葉樹の被圧樹型の調査	
228	千葉	10	4	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における常緑広葉樹の被圧樹型の調査	
229	千葉	10	5	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における常緑広葉樹の被圧樹型の調査	
230	千葉	10	3	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における常緑広葉樹の被圧樹型の調査	
231	千葉	10	1	日大医学部	1	0	0	0	1	ヤマビル(環形動物)のヘモグロビンの一次構造の解析	
232	千葉	10	5	日大森林動物学研究室	0	2	1	0	3	各種森林環境における鳥類種類相とそれぞれの空間利 用の違い	清澄学生宿舎
233	千葉	10	1	内浦山県民の森	0	0	0	5	5	植物調査	
234	千葉	10	2	東大農経理	1	0	0	0	1	間伐予定地における光環境の測定	清澄学生宿舎
235	千葉	10	1	群馬県渋川地区森林組合	0	0	0	40	40	成育状況、人工造林、施業管理方法についての視察研 修	
236	千葉	10	4	千葉大・理・生物	0	4	0	0	4	杉・檜二段林における斜面傾度による植生の変化	札郷宿舎
237	千葉	10	1	千葉大・理・生物	1	1	0	0	2	常緑広葉樹のシュートフェノロジー	
238	千葉	10	1	千葉大・理・生物	1	1	0	0	2	常緑広葉樹のシュートフェノロジー	
239	千葉	10	1	放送大学	0	3	1	0	4	月毎の大型土壌動物の野外調査	
240	千葉	10	2	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文の為の調査(スギカミキリ被害の分布調査)	清澄学生宿舎
241	千葉	10	3	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文の為の調査(スギカミキリ被害の分布調査)	清澄学生宿舎
242	千葉	10	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの採集	
243	千葉	10	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの採集	
244	千葉	10	1	林野庁農林水産省	0	0	0	1	1	軌道跡の調査	
245	千葉	10	2	東京農大・農・昆虫	1	5	0	0	6	河川の水生昆虫調査、マレーズトラップの設置等	清澄学生宿舎
246	千葉	10	1	東京農大・農・昆虫	1	4	0	0	5	河川の水生昆虫調査、マレーズトラップの設置等	
247	千葉	10	2	東大農砂防	2	0	1	0	3	水文試験地見学	清澄学生宿舎
248	千葉	10	2	林野弘済会	0	0	0	29	29	千葉演習林見学会	清澄学生宿舎
249	千葉	10	1	千葉県身体障害者福祉事業 団	0	0	0	20	20	ハイキング(自然観察)	
250	千葉	10	1	筑波大体育会	0	6	0	0	6	沢登り	札郷宿
251	千葉	10	16	京大理学部	0	1	0	0	1	小櫃川沿い、千石~四方木に発達した小断層の解析	札郷宿舎
252	千葉	10	3	東大農造林	1	0	3	0	4	AO層を用いた酸性雨に起因する森林土壌の酸性化防止技術に関わる研究	清澄学生宿舎
253	千葉	10	3	千葉大理学部	4	18	0	0	22	地質学実験	清澄学生宿舎
254	千葉	10	3	東大田無試験地	1	3	0	0	4	種子の採集	清澄学生宿舎
		10	6	東北大・院・理生物	1	0	6	0	7	常緑広葉樹の光合成特性	札郷宿舎
255	千葉	10	-								
	十枼 千葉	11	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における常緑広葉樹の被圧樹型の調査	

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人 員 計	利用目的	宿泊施設名
258	千葉	11	5	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における常緑広葉樹の被圧樹型の調査	
259	千葉	11	4	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における常緑広葉樹の被圧樹型の調査	
260	千葉	11	3	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	二次林における常緑広葉樹の被圧樹型の調査	札郷宿舎
261	千葉	11	1	千葉大教育学部	1	0	2	1	4	アンモニア菌の発生遷移機作に関する研究	
262	千葉	11	1	千葉大教育学部	1	1	2	0	4	アンモニア菌の発生遷移機作に関する研究	
263	千葉	11	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
264	千葉	11	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
265	千葉	11	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
266	千葉	11	3	東大農砂防	2	5	2	0	9	CO2フラックス・顕熱の測定	札郷宿舎
267	千葉	11	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
268	千葉	11	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
269	千葉	11	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
270	千葉	11	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
271	千葉	11	2	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	調査用コドラートの撤去	札郷宿舎
272	千葉	11	3	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文のための調査 (スギカミキリ被害分布の調査)	清澄学生宿舎
273	千葉	11	3	東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文のための調査(スギカミキリ被害分布の調査)	清澄学生宿舎
274	千葉	11	2	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
275	千葉	11	2	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
276	千葉	11	2	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
277	千葉	11	2	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
278	千葉	11	6	東北大・理・生物	0	0	1	0	1	フサザクラの萌芽特性	札郷宿舎
279	千葉	11	10	京大・院・理	0	0	1	0	1	 小櫃川流域の地質調査	札郷宿舎
280	千葉	11	1	東大農植物	0	1	0	0	1	材線虫接種苗の掘取調査	
281	千葉	11	1	東大農造林	1	1	0	0	2	トレース おもれ と と と と と と きょう と と と きょう と と と きょう と と と と きょう と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	
282	千葉	11	2	東大農造林	1	1	0	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	清澄学生宿舎
283	千葉	11	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	 常緑広葉樹の葉のフェノロジー	
284	千葉	11	1	森林塾	1	0	0	18	19	 森林の持続的管理についての勉強	
285	千葉	11	2	筑波大自然科学	2	1	1	0	4	 川、沢の調査(卒業論文課題)	札郷宿舎
	千葉	11	5	日大森林動物学研究室	0	2	1	0	3	杉人工林内下層植生の違いによる鳥類相の違い(比 較)	清澄学生宿舎
287	千葉	11		君津市 (ふるさとみどり 課)	0	0	0	3	3	ハイキング下見	
 288	千葉	11	2	亀山保育園	13	0	0	21	34	園児の自然の中の保育活動の撮影(千葉県教育庁生涯 学習部振興課主催)	
289	千葉	11	3	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの採集	
290	 千葉	11	1		0	0	0	52	52	 健康づくりと自然観察	
291	 千葉	11	1	 放送大学	0	2	2	0	4	 月毎の大型土壌動物の野外調査	
292	 千葉	11	2	 東大秩父演習林	2	0	0	3	5	 房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
293	 千葉	11	1	 富津市役所建設部	0	0	0	30	30	ウォーキングサークル(夕焼けの会)ハイキング	
	千葉	11	1		1	50	0	0	51	演習林見学	
	千葉	11	1	夷隅町公民館	0	0	0	40	40	公民館事業「自然観察と健康づくり歩こう会」	
	千葉	11	1	君津市役所	0	0	0	10	10	堂沢天然林及び周辺に住む鳥類の観察	
	千葉	11	1	(財)森と村の会	0	0	0	20	20	千葉演習林の現状、施業状況の見聞	
	- ^{- (} -) 千葉	11	1	東京電設サービス	0	0	0	16	16	渓谷美と尾根歩きの探索	
	- ⁻ - 千葉	12		君津市ふるさとみどり課	0	0	0	120		ハイキング	
	千葉	12	1	君津市教育委員会	0	0	0	51	51	紅葉ウォーキング	札郷宿
300	*			君津市	0	0	0	7	7	八イキング	16/4214
	千葉	12	11							in the first of the contract o	1
301	千葉	12	1	東邦大附属中学校	6	0	0	0	6	 房総の植物の調査	

No.	林名	月	日数	団体名	教職	学生	院生	その	人員	利用目的	宿泊施設名
	千葉	12		東大農砂防	員 0	3	生 3	他 0	計 6	水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
	千葉	12	2	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
		12	2		0	3	3	0	6	水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
306	千葉	-	5	東大農砂防	0	1	1	0			化鄉伯吉
307		12		千葉大・理・生物	_		1		2	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
308	千葉	12	4	千葉大・理・生物	0	1		0	2	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
309	千葉	12	4	千葉大・理・生物	0	1	1	0	2	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
	千葉	12	3	千葉大・理・生物	0	3	0	0	3	杉・檜二段林における斜面傾度による植生の変化 	
	千葉	12	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
	千葉	12	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
	千葉	12	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
	千葉	12	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
	千葉	12	3	東大農経理	1	5	3	0	9	二段林下木の調査 	札郷宿舎
		12	1	君津市小糸公民館 	0	0	0	35		ハイキング	
317	千葉	12	1	東大農造林	1	1	0	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	
318	千葉	12	1	東大農造林	1	1	0	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	
319	千葉	12	2	東大農造林	1	1	0	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	清澄学生宿舎
320	千葉	12	1	東大農造林	1	1	0	0	2	phの異なる杉若齢林土壌の窒素無機化	
321	千葉	12	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
322	千葉	12	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
323	千葉	12	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
324	千葉	12	4	筑波大自然科学	0	1	0	0	1	演習林内の沢、小櫃川の調査	札郷宿舎
325	千葉	12	1	放送大学	0	2	2	0	4	月毎の大型土壌動物の野外調査	
326	千葉	12	1	市原植物研究会	0	0	0	4	4	植物観察(シダ類)	
327	千葉	12	1	市原植物研究会	0	0	0	4	4	植物観察(シダ類)	
328	千葉	12	1	市原植物研究会	0	0	0	4	4	植物観察(シダ類)	
329	千葉	12	1	市原植物研究会	0	0	0	4	4	植物観察(シダ類)	
330	千葉	12	5	日大森林動物学研究室	0	0	1	0	1	杉人工林内下層植生の違いによる森林性鳥類の空間利 用	清澄学生宿舎
331	千葉	12	5	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの採集	清澄学生宿舎
332	千葉	12	4	東大農経理	0	0	2	0	2	二段林下木の樹幹解析	札郷宿舎
333	千葉	12	4	東大農経理	2	11	2	0	15	森林計測学実習	札郷宿舎
334	千葉	12	1	東京農大・農・昆虫	1	3	0	0	4	水生昆虫類の調査(トラップ類の定期回収および幼虫 類の定期採集)	
335	千葉	12	2	東大農利用	3	2	2	0	7	森林の空間利用と林道網計画に関する調査	清澄学生宿舎
336	千葉	12	3	千葉大・理・生物	0	5	0	0	5	杉・檜二段林における斜面傾度による植生の変化	
337	千葉	12	1	千葉大・理・生物	0	5	0	0	5	杉・檜二段林における斜面傾度による植生の変化	
338	千葉	12	1	富津市	0	0	0	1	1	ハイキング下見	
339	千葉	12	2	東大秩父演習林	2	0	0	3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
340	千葉	12	3	東大演習林	3	0	3	1	7	モミ林の共生関係の解明及び暖帯広葉樹林における遺 伝的多様性の調査	清澄学生宿舎
341	千葉	12	3	神奈川県立大岡高校	1	0	0	0	1	演習林内外地域の地形地質調査	札郷宿舎
342	千葉	12	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	常緑広葉樹のシュートフェノロジー	
343	千葉	12	1	市原市立若葉小学校	1	0	0	0	1	理科教材搬出のため	
344	千葉	1	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
345	千葉	1	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
_	千葉	1	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
	千葉	1	8	島根大	1	0	0	0	1	森林における樹冠発達の研究	札郷宿舎
	千葉	1	5	東北大・院・理生物	1	2	1	0	4	常緑広葉樹の光合成特性の調査	札郷宿舎
	千葉	1	1	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査及び微気象観測	
	千葉	1	1	東大農砂防	0	3	3	0	6	水文水質調査及び微気象観測	札郷宿
JJU	一末	['		木八辰ಉ씨	١	٥	٥	٢	٥	小人小貝岬且以い 以外	つしが4日

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設名
351	 千葉	1	2		0	3	3	0	6	 水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
352	千葉	1	2		0	3	3	0	6	 水文水質調査及び微気象観測	札郷宿舎
353	 千葉	1	1	東大農風致	0	1	0	0	1	「猪ノ川林道利用実態調査」集計の打ち合わせ、利用	
		4			0	4		0	4	状況についての調査 「猪ノ川林道利用実態調査」集計の打ち合わせ、利用	
	千葉	1	1	東大農風致	0	1	0	0	1	状況についての調査	
	千葉	1	1	全日本建築士会	0	0	0	2	2	森林と建築のかかわりについて	
356	千葉	1	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
	千葉	1	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
358	千葉	1	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
359	千葉	1	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
	千葉	1	1	東大農造林	1	1	0	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	
361	千葉	1	1	東大農造林	0	1	0	0	1	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	
362	千葉	1	2	東大農造林	1	1	0	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	清澄学生宿舎
363	千葉	1	1	東大農造林	0	2	1	0	3	杉と台湾杉の低温に対する反応特性)±\7%.22 // ^
364	千葉	1	2	日大森林動物学研究室	1	1	0	0	2	鹿調査(共同)	清澄学生宿舎
	千葉	1	2	東大秩父演習林	2	0	0	0	2	鹿調査(共同)	清澄学生宿舎
366	千葉	1	2	東大秩父演習林	1	0	0	0	1	モミの結実年と成長との関係	札郷宿舎
367	千葉	1	2	東大秩父演習林	2	0	0	3	5	房総の自然研究会月例会 	郷台宿舎
368	千葉	1	2	東大農造林	1	0	1	2	4	酸性雨のモニタリングに関する研究	清澄学生宿舎
369	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
371	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
372	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
373	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
374	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
375	千葉	1	2	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑下層樹種の斜面における樹形の調査	
376	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	1	0	0	1	杉・檜二段林における斜面傾度による植生の変化	
377	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	1	0	0	1	杉・檜二段林における斜面傾度による植生の変化	
378	千葉	1	2	東大農経理	2	0	0	0	2	千葉演習林の視察	清澄学生宿舎
379	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の構造・水分特性の調査	
380	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の構造・水分特性の調査	
381	千葉	1	1	千葉大・理・生物	0	0	1	0	1	常緑広葉樹の葉の構造・水分特性の調査	
382	千葉	1	1	県立千葉工業高校山岳部OB 会	0	30	0	20	50	道標の点検及び周辺内の清掃の為	
383	千葉	1	5	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの採集	清澄学生宿舎
384	千葉	1	5	日大森林動物学研究室	0	0	1	0	1	杉人工林内下層植生の違いによる森林性鳥類の空間利 田	清澄学生宿舎
385	千葉	1	2	 	0	0	0	3	3	コケ植物の観察、調査	
	- ※ - 千葉	1		東大農動物	1	0	0	1	2	スギカミキリ食害調査(卒論指導)	
	- ⁻	1		東大農動物	0	1	0	0	1	卒業論文の為の調査(スギカミキリ)	清澄学生宿舎
	· 千葉	1	1	千葉大・理・生物	1	0	0	0	1	常緑樹の葉の観察と写真撮影	
	- ⁻ - 千葉	2		東大農砂防	0	2	2	0	4	水文水質定期観測	札郷宿舎
	- ⁻ - 千葉	2		東大農砂防	0	2	2	0	4	水文水質定期観測	札郷宿舎
	- ※ - 千葉	2	4	東大農砂防	0	2	2	0	4	水文水質定期観測	札郷宿舎
	- * - * 千葉	2		東大農砂防	0	2	2	0	4	水文水質定期観測	7977 IH IH
	- [※] - 千葉	2		東大農砂防	0	2	2	0	4	新第三紀層山地斜面における土層生成速度	札郷宿舎
	- <u>**</u> 千葉			東大農造林	0	1	1	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	札郷宿舎
	- <u>**</u> 千葉	2		東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	10/M-1H-H
	1 75	-	'	NAME OF THE PERSON OF THE PERS	ĭ		Ĭ	ĭ			1

	「葉	月 2		団体名	職		院	の	員	利用目的	宿泊施設名
398 千 399 千 400 千 401 千		4	ا _ا ا	市立典士、典、目内	員	生	生	他	計		III/II/II/II/II
399 千 400 千 401 千	上業			東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
400 千 401 千	- **	2	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
401 千		2	1	東大農風致	0	1	0	0	1	利用申込書の閲覧	II (made
_		2		立正大・文	1	0	0	0	1	流水による岩盤侵食	札郷宿
402 🕂		2	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	常緑広葉樹のシュートフェノロジー	
		2	1	一般見学者	0	0	0	5	5	自然観察	
_		2	4	千葉大・理・生物	0	1	0	0	1	常緑樹種の樹形の調査	
		2	3	千葉大・理・生物	0	1	0	0	1	常緑樹種の樹形の調査	
405 干	F葉 ———	2	4	千葉大・理・生物	0	1	0	0	1	常緑樹種の樹形の調査	
406 干	「葉	2	2	京大演習林	3	0	0	0	3	演習林業務参照の為	札郷宿舎
407 干	F葉	2	1	放送大学	0	2	2	0	4	月毎の大型土壌動物の野外調査	
408 干	「葉	2	1	木更津市立鎌足公民館	0	0	0	38	38	主催事業実施(山歩き)	
409 干	F葉	2	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
410 干	「葉	2	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
411 干	F葉	2	1	東大農砂防	0	0	4	0	4	京大学生に対する袋山沢水文試験地の紹介	
412 干	 葉	2	5	日大森林動物学研究室	0	0	1	0	1	杉人工林下層植生の違いによる鳥類相の比較	清澄学生宿舎
413 干	F葉	2	5	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの採集	清澄学生宿舎
414 干	「葉	2	1	林野庁林木育種センター	0	0	0	2	2	マツノザイセンチュウ抵抗性林木育種に関する意見交 換等	
415 干	 F葉	2	2	東大秩父演習林	2	0	0	3	5	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
416 干	 F葉	2	1	 内浦山県民の森	0	0	0	100	100	 催事(ふれあいウォーク)	
417 干	 	2	1	 千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	 常緑広葉樹のフェノロジー調査	
418 干	 F葉	2	2		0	0	0	12	12	 森林と建築のかかわりについて	清澄学生宿舎
419 干	 F葉	2	1		1	0	5	0	6	梯子建設修理	
		3	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	蛾類の分布調査	
421 干	 F葉	3	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
422 千	 F葉	3	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
423 千	 F葉	3	1	 日本蛾類学会	0	0	0	2	2	 蛾類の分布調査	
424 千		3	1	日本蛾類学会	0	0	0	2	2	・ 蛾類の分布調査	
425 千		_	1	東京農大・農・昆虫	0	2	0		2	水生昆虫の調査	
426 干			-	東京農大・農・昆虫	0	2	0		2	水生昆虫の調査	
427 千				東京農大・農・昆虫	0	2	0	0	2	水生昆虫の調査	
428 千			1	東京農大・農・昆虫	0	2	0	-	2	水生昆虫の調査	
429 千			3	東大農経理	0	1	1	0	2	二段林下木の成長調査	札郷宿舎
430 千		-		東大農砂防	0	0	4	0	4	水文水質定期観測	札郷宿舎
431 千		3		東大農砂防	0	0	4	0	4	水文水質定期観測	札郷宿舎
		_			0	0	4	0	4		札郷宿舎
432 千 433 千		3	-	東大農砂防 東大農砂防	0	0	4	0	4	水文水質定期観測 	札郷宿舎
								_			
434 干 435 干			2	日大森林動物学研究室	0	0	0	2	19 2	林内見学とマツ枯れの勉強会 	清澄学生宿舎
_				秋田県林業技術センター			-				札郷宿舎
436 干		3	1	森林文化塾 東大豊小院	1	0	0	25	26	演習林内の樹木についての研修	1 郷京舎
437 干		_		東大農砂防	0	0	1	0	1	新第三紀層山地斜面における土層生成速度	札郷宿舎 - 連絡出宅舎
438 干		3	2	東大農造林	1	0	3	0	4	一部測定塔の整理撤去	清澄学生宿舎
439 干		3		森林総合研究所	0	0	0	1	1	2年前に設置した新型横断排水施設の調査、修理	
440 干		3	1	森林文化教育研究会	0	0	0	35	35	自然観察ハイキング	
441 干		-	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	常緑広葉樹のシュートフェノロジー	
442 干		3	1	千葉大・理・生物	1	0	1	0	2	常緑広葉樹のシュートフェノロジー	
1	千葉	3	2	東大秩父演習林	2	0	0	4	6	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人 員 計	利用目的	宿泊施設名
444	千葉	3	1	東大秩父演習林	1	0	0	0	1	モミ風倒木調査、孟宗竹防護柵修理	
445	千葉	3	5	東京医科大学	1	0	0	0	1	ヤマビルの採集	清澄学生宿舎
446	千葉	3	3	東大農砂防	1	0	0	0	1	森林におけるエネルギー収支CO2動態の微気象調査	札郷宿舎
447	千葉	3	5	東大農砂防	0	2	2	0	4	森林におけるエネルギー収支CO2動態の微気象調査	札郷宿舎
448	千葉	3	1	東大農造林	0	1	1	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	
449	千葉	3	3	東大農造林	0	1	1	0	2	杉と台湾杉の低温に対する反応特性	清澄学生宿舎
450	千葉	3	1	天津小湊町産業課	0	0	0	10	10	野生鹿及び猪等有害鳥獣駆除	札郷宿
451	千葉	3	1	天津小湊町産業課	0	0	0	10	10	野生鹿及び猪等有害鳥獣駆除	
452	千葉	3	5	日大森林動物学研究室	0	0	1	0	1	杉人工林下層植生の違いによる鳥類相の比較	清澄学生宿舎
453	千葉	3	1	東大農動物	1	1	0	0	2	スギカミキリ成虫採集	

北海道演習林

_					±u-			-			1
No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院 生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	北海道	4	269	農学部	0	0	1	0	1	森林利用学	東山
2	北海道	4	4	演習林	1	0	0	0	1	現地検討会	山部
3	北海道	4	5	農学部	0	0	1	0	1	現地検討会	山部
4	北海道	4	4	北海道大学農学部	0	6	0	0	6	ヒグマの生態調査	東山
5	北海道	4	3	名誉教授	1	0	0	1	2	森林生態調査	
6	北海道	4	120	演習林演友会	0	0	0	1	1	トウヒ属の種間雑種,ヤナギ類の分類	
7	北海道	4	1	H B C 報道制作局	0	0	0	3	3	ドキュメント番組取材	
8	北海道	5	1	H B C 報道制作局	0	0	0	3	3	ドキュメント番組取材	
9	北海道	5	2	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新について	山部
10	北海道	5	1	帯広畜産大学	1	2	0	0	3	卒業論文実験用試料の採取	
11	北海道	5	1	新日本製紙	0	0	0	11	11	天然林施業地調査	
12	北海道	5	1	旭川医科大学	1	0	0	0	1	ライム病の研究	
13	北海道	5	1	富良野市立山部小学校	4	0	0	55	59	春の遠足	
14	北海道	5	1	北海道林務部	13	0	0	0	13	林分現況及び天然林施業調査	
15	北海道	5	1	共同通信社	0	0	0	1	1	林内見学	
16	北海道	5	1	東京農業大学	3	19	0	0	22	林内見学	
17	北海道	5	1	名誉教授	1	0	0	0	1	林内見学	
18	北海道	5	1	環境庁西北海道地区	3	1	0	0	4	シマフクロウの生育調査	
19	北海道	5	1	鳥類研究家	0	0	0	15	15	森林及び鳥類観察	
20	北海道	5	12	農学生命科学研究科	0	0	1	0	1	天然林における種及び遺伝的多様性の研究	山部
21	北海道	5	1	千葉大学理学部	1	0	1	0	2	トウヒ属の球果及び葉の採集	
22	北海道	5	1	旭川医科大学	1	0	0	0	1	ライム病媒介者のマダニ採取	
23	北海道	5	1	町立北落合小学校	4	0	0	12	16	遠足	
24	北海道	5	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新について	山部
25	北海道	5	3	プール学院高等学校	2	0	0	0	2	実習打ち合わせ	
26	北海道	5	3	東北大学理学研究科	1	1	2	2	6	アカエゾマツの球果形態と遺伝学多様性の研究	セミナーハウス
27	北海道	6	2	気候システム研究センター	2	0	0	0	2	林内見学	山部
28	北海道	6	2	教育学部附属高校	1	0	0	0	1	森林学習の打ち合わせ	山部
29	北海道	6	1	名誉教授	1	0	0	19	20	林分施業法による天然林視察	
30	北海道	6	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新について	山部
31	北海道	6	1	札幌ホタルに親しむ会	1	0	0	40	41	森林学習	

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名
32	北海道	6	1	滝川鳥類研究会	0	0	0	20	20	森林性鳥類の生態観察	
33	北海道	6	1	朝日カルチャーセンター	0	0	0	26	26	自然に植生する草花についての学習	
34	北海道	6	2	筑波大学農林学系	2	0	0	0	2	ヤツバキクイムシが伝搬する青変菌の研究	山部
35	北海道	6	1	富良野中央公民館	0	0	0	55	55	野草学習	
36	北海道	6	1	帯広畜産大学	2	1	0	0	3	針葉樹に由来する植物珪酸体の形態的特徴に関する研究	
37	北海道	6	2	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新について	山部
38	北海道	6	3	フリーカメラマン	1	0	0	1	2	森林生態写真撮影	
39	北海道	6	5	愛知演習林	1	0	0	1	2	水文観測施設の更新	山部
40	北海道	6	3	農学部	2	0	1	3	6	森林内の動物の生態調査	山部
41	北海道	6	3	林木育種センター	1	0	0	3	4	天然林施業地調査	山部
42	北海道	6	1	帯広農業高校	3	0	0	40	43	林内見学	
43	北海道	6	1	東川町公民館	0	0	0	40	40	野外観察	
44	北海道	6	1		0	0	0	6	6	 林内見学	
45	北海道	6	1	海外林業コンサルタンツ協	0	0	0	5	5	 現地実証調査	
<u> </u>	北海道		3	会 名誉教授	1	0	0	8	9	林分施業法による天然林視察	
\vdash	北海道		1	山部厚生病院	0	0	0	6		薬草及び山菜についての学習	
47									6		.1. \$7
	北海道		2	文学部	2	0	0	0	2	林内見学	山部
	北海道		1	旭川医科大学	1	0	0	0	1	ライム病の研究	
	北海道		2	自然と親しむ会	0	0	0	20	20	林内自然観察	セミナーハウス
51	北海道	6	4	東村山自然生物研究会	0	0	0	3	3	森林性鳥類の観察 	セミナーハウス
52	北海道	6	2	北海道大学電子科学研究所	7	0	12	0	19	林内見学	セミナーハウス
53	北海道	7	5	農学生命科学研究科	0	0	3	0	3	大学院集中講義	山部
54	北海道	7	2	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新について	山部
55	北海道	7	13	聖徳大学	1	0	0	0	1	林内昆虫相研究	
56	北海道	7	2	帯広畜産大学	1	1	0	0	2	針葉樹葉身由来植物の形態的特徴に関する研究	
57	北海道	7	1	長野林業大学校	2	19	0	5	26	天然林の更新と施業	
58	北海道	7	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新について	山部
59	北海道	7	4	総務部	2	0	0	0	2	人事院給与簿監査立会	山部
60	北海道	7	6	農学生命科学研究科	1	1	0	0	2	GPS及びレーザー距離計による森林調査	山部
61	北海道	7	2	演習林	1	0	0	0	1	人事院給与簿監査立会	山部
62	北海道	7	3	総務部	5	0	0	0	5	人事院給与簿監査立会	山部
63	北海道	7	3	森林総合研究所	1	0	0	0	1	林内労働安全衛生に関する調査及び講演	山部
64	北海道	7	2	北海道大学大計センター	2	0	0	0	2	インターネット講習会	山部
65	北海道	7	1	旭川医科大学	1	0	0	0	1	マダニ類の生育環境の調査	
66	北海道	7	6	三重大学生物資源学部	1	2	1	0	4	 ハイマツ及びブナ科並びにカバノキ科の研究	山部
67	北海道	7	2	名誉教授	1	0	0	1	2	 N H K 番組「森林生態」取材	
<u> </u>	北海道		1	新王子製紙	0	0	0	12	12	天然林更新方法の研修	
	北海道		2	群馬工業高等専門学校	1	0	1	1	3	林内見学	山部
<u> </u>	北海道		2	富良野市ことぶき大学	0	0	0	16	16	自然観察	セミナーハウス
_	北海道		4	教育学部附属高校	3	36	0	0	39	森林学習	セミナーハウス
_	北海道		2	東京農業大学	2	21	0	0	23	林内視察	セミナーハウス
\vdash	北海道		3	明治大学農学部	1	12	3	0	16	樹木の生育密度調査及び樹冠透過光率測定	セミナーハウス
_	北海道		6	いた人子展子品 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――	2	0	0	0	2	林内見学	山部
\vdash	北海道		16		0	0	3	0	3	水内光子 北海道の亜寒帯林における地掻き後の土壌動物相	山部
			_	農学部				-			
76	北海道	ō	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究 	山部

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名
77	北海道	8	2	農学生命科学研究科	0	0	3	0	3	大学演習林の機能に関する森林生態社会学的研究	山部
78	北海道	8	4	名城大学農学部	1	0	1	1	3	小型寄生蜂類の種多様性の解明	山部
79	北海道	8	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
80	北海道	8	3	農学生命科学研究科	0	0	1	0	1	樹木の遺伝的多様性について	山部
81	北海道	8	3	農学部	1	0	0	0	1	ネットワークに関する検討	山部
82	北海道	8	3	千葉演習林	1	0	1	6	8	天然林の遺伝構造の調査	山部
83	北海道	8	2	農学生命科学研究科	2	0	0	0	2	タワーヤーダ集材作業現地検討	山部
84	北海道	8	3	東京農業大学	0	0	1	0	1	天然林の施業の調査	山部
85	北海道	8	2	大学入試センター	1	0	0	0	1	林内見学	山部
86	北海道	8	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
87	北海道	8	3	名古屋大学農学部	2	0	0	0	2	樹木集団としての森林の風雪害抵抗力に関する調査	山部
88	北海道	8	3	千葉県立中央博物館	1	0	0	0	1	果実、球果の方向とその物理特性との相関調査及び標 本採集・測定	山部
89	北海道	8	1	日本大学生物資源学部	0	1	0	0	1	林内見学	
90	北海道	8	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
91	北海道	8	2	緑の地球ネットワーク	0	0	0	13	13	原生林の観察、天然更新、択伐造林等の視察	セミナーハウス
92	北海道	8	6	農学部	5	27	4	0	36	森林動物学実験、森林利用学実習	セミナーハウス
93	北海道	9	1	北海道大学中川地方演習林	21	0	0	0	21	林内見学	
94	北海道	9	3	北海道大学経理部	2	0	0	0	2	管財事務打合せ及び林内見学	山部
95	北海道	9	3	森林総合研究所	2	0	0	3	5	天然林管理現地見学	山部
96	北海道	9	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
97	北海道	9	1	富良野市東山公民館	0	0	0	25	25	林内散策	
98	北海道	9	2	演習林	3	0	0	0	3	施設調査	山部
99	北海道	9	2	東京農業大学	0	2	0	0	2	天然林及び人口林施業	山部
100	北海道	9	1	H B C メディアクリエート	0	0	0	3	3	「自然と人間、その共存の未来を求めて」取材	セミナーハウス
101	北海道	9	1	帯広畜産大学	1	0	0	0	1	チシマザサの寿命	
102	北海道	9	1	新日本製紙	0	0	0	3	3	林内見学	
103	北海道	9	1	富良野市中央公民館	0	0	0	80	80	きのこ学習	
104	北海道	9	1	富良野市東山公民館	0	0	0	20	20	自然散策	
105	北海道	9	1	富良野市山部公民館	0	0	0	25	25	きのこ学習	
106	北海道	9	2	教養学部	0	2	0	0	2	林内見学	
107	北海道	9	4	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
108	北海道	9	1	上富良野町教育委員会	13	0	0	0	13	植物観察	
109	北海道	9	4	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
110	北海道	9	4	農学生命科学研究科	0	5	1	0	6	エゾヒグマの秋期食性の年次変動及び越冬地利用状況 調査	東山
111	北海道	9	3	札幌私立月寒中学校	5	0	0	9	14	林内の樹木観察及び植樹	セミナーハウス
112	北海道	9	4	教養学部	0	35	0	0	35	集中講義「森林と人との係わり」	セミナーハウス
113	北海道	9	4	教養学部	0	33	0	0	33	集中講義「森林資源の持続的利用と人間」	セミナーハウス
114	北海道	9	1	秋田営林局森林技術センター	2	0	0	0	2	先進的施業について	
115	北海道	10	2	プール学院高等学校	15	315	0	0	330	森林体験学習	
116	北海道	10	5	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
117	北海道	10	2	事務局	6	0	0	1	7	林内施設等視察	山部
118	北海道	10	2	道立洞爺少年自然の家	0	0	0	7	7	林内見学	
119	北海道	10	4	経理部	2	0	0	0	2	北海道財務局実地監査立会	山部
120	北海道	10	3	農学部	1	0	0	1	2	ウダイカンバ虫害調査	山部
121	北海道	10	3	北海道財務局	2	0	0	0	2	北海道財務局実地監査	山部
122	北海道	10	3	演習林	2	0	0	0	2	北海道財務局実地監査立会	山部

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人 員 計	利用目的	宿泊施設名
123	北海道	10	32	農学部	0	0	1	0	1	カラマツに関する実験	山部
124	北海道	10	2	経理部	1	0	0	0	1	北海道財務局実地監査立会	山部
125	北海道	10	3	フリーカメラマン	0	0	0	2	2	森林生態写真撮影	
126	北海道	10	1	北海道大学演習林	5	0	0	0	5	育種、苗畑関係の技術習得	
127	北海道	10	2	林業経済研究所	0	0	0	1	1	林内見学	山部
128	北海道	10	2	東京農工大学	2	0	0	0	2	森林経営学	
129	北海道	10	3	志美宇丹森林事務所	1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
130	北海道	10	2	生活の家	0	0	0	19	19	林内見学	
131	北海道	10	3	株父演習林	5	0	0	0	5	急斜面地に開設した道路の斜面保全、維持管理に関す る調査	山部
132	北海道	10	5	農学生命科学研究科	0	0	1	0	1	トドマツの遺伝的多様性について	山部
133	北海道	10	2	森林総合研究所	2	0	0	0	2	 	山部
134	北海道	10	1	帯広畜産大学	1	1	0	0	2	計薬樹に由来する植物珪酸体の形態的特徴に関する研	
	北海道		2	施設部	3	0	0	0	3	究 北演庁舎屋根改修工事入札	山部
	北海道		3		1	0	0	0	1	エゾマツの更新に関する研究	山部
	北海道		1	志美宇丹森林事務所 	0	0	0	4	4	エグマツの更新に関する研究 天然林施業について	니마
			·			-	0				.1. \$7
	北海道		3	北海道大学天塩演習林	17	0	-	0	17	北海道地方演習林協議会	山部
	北海道		3	農学生命科学研究科	0	5	1	0	6	エゾヒグマの秋期食性の年次変動に関する研究	東山
	北海道		1	薬学部	2	0	0	0	2	林内見学 天然林施業技術、北方系樹木の遺伝育種、鳥獣保護調	
	北海道		1	斜里町有林野経営審議会 ————————————————————————————————————	0	0	0	13	13	查	
142	北海道	10	4	教養学部	1	29	0	0	30	集中セミナー「森林の可能性と人間」	セミナーハウス
143	北海道	10	2	海外林業コンサツタンツ協 会	0	0	0	10	10	天然林経営と住民参加による地域林業	セミナーハウス
144	北海道	11	4	筑波大学農林学系	1	2	0	0	3	ヤツバキクイムシが伝搬するオフィアストマキン科菌 類の病原性に関する研究	山部
145	北海道	11	2	原子力研究総合センター	4	0	0	0	4	林内見学	山部
146	北海道	11	2	学術情報センター	3	0	0	0	3	施業調査	山部
147	北海道	11	2	国際協力事業団	0	0	0	3	3	北方天然林施業	山部
148	北海道	11	2	森林生態遺伝研究所	1	0	0	0	1	道産ミズナラの産地別変異に関する研究	山部
149	北海道	11	2	農学部	1	0	0	3	4	天然林素材生産システムの検討	山部
150	北海道	11	3	愛知演習林	2	0	0	0	2	森林作業環境に関する打合せ	Щ
151	北海道	11	1	帯広畜産大学	1	1	0	1	3	ヒグマ及びエゾライチョウの生息環境調査	
152	北海道	11	1	経理部	4	0	0	0	4	営繕調査	山部
153	北海道	11	2	演習林	1	0	0	0	1	演習林運営に関する打合せ	山部
154	北海道	11	5	及川自動車	0	0	0	2	2	タワーヤーダ集材作業実験	山部
155	北海道	11	2	施設部	2	0	0	0	2	施設調査	山部
156	北海道	11	4	農学生命科学研究科	0	5	1	0	6	エゾヒグマの秋期食性の年次変動に関する研究	東山
157	北海道	12	3	愛知演習林	1	0	0	0	1	ポイントゲージの水準測量及び位置測量	山部
158	北海道	12	3	ハンガリー国際樹木研究所	0	0	0	1	1	北方主要構造樹種についての樹木学的調査及び視察	山部
159	北海道	12	2	施設部	2	0	0	0	2	山部庁舎屋根改修工事竣工検査	山部
160	北海道	1	2	北海道大学農学部	1	0	0	0	1	林学機械作業に関する調査	山部
161	北海道	1	2	演習林	1	0	0	0	1	車両系機械による間伐作業実験	山部
162	北海道	1	1	名誉教授	1	0	0	1	2	雑誌社「森からのメッセージ」取材	
163	北海道	2	3	演習林	1	0	0	0	1	秩父自然環境調査データベース運用のための調査及び 研究打合せ	山部
164	北海道	2	2	経理部	1	0	0	0	1	端末機器操作指導	山部
	北海道		4	大沼企画	0	0	0	5	5	テレビ番組取材「自然動物の生態」	
	北海道		2	斗南病院	3	0	0	0	3	林内見学	山部
	北海道		2	北海道財務局	9	0	0	0	9	林内見学	山部
	.5/5/2	_	Ē	5.2.13 1.31-0	<u> </u>	Ľ	Ľ	Ľ	Ľ		

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院 生	そ の 他	人 員 計	利用目的	宿泊施設名
168	北海道	3	3	農学生命科学研究科	0	0	1	0	1	現地検討会参加	山部
169	北海道	3	3	秩父演習林	3	0	0	0	3	収穫作業跡地調査	山部
170	北海道	3	2	工学部附属原子力工学研究 施設	1	0	0	0	1	林内見学	山部
171	北海道	3	3	森林総合研究所	1	0	0	0	1	木材販売時の情報提供に関する実態調査	山部
172	北海道	3	3	演習林	1	0	0	0	1	演習林情報システム視察及び現地検討会参加	山部
173	北海道	3	1	京都大学北海道演習林	2	0	0	0	2	事務打合せ	
174	北海道	3	2	東京水産大学	2	0	0	0	2	事務打合せ及び林内見学	山部
175	北海道	3	3	愛知演習林	1	0	0	0	1	総合気象観測装置のセンサ交換とメンテ	山部
176	北海道	3	3	経理部	2	0	0	0	2	平成 8年度金庫検査	山部

秩父演習林

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名
1	秩父	4	1	東大森林生態社会学	1		1		2	樹木フェノロジー観測調査	
2	秩父	4	3	東邦大学理学部	1				1	イヌブナとブナの実生の初期成長	
3	秩父	4	4	埼玉県林業試験場				3	3	森林環境の保全に関する研究	
4	秩父	4	1	東大造林			4	1	5	国道140号自然環境調査	
5	秩父	4	2	東京医科歯科大学教養部		2	1		3	ウグイスの繁殖とストレスレスポンスの野外内分泌学 的研究	自炊宿舎
6	秩父	4	3	東京医科歯科大学教養部		2	2		4	ウグイスの繁殖とストレスレスポンスの野外内分泌学 的研究	自炊宿舎
7	秩父	4	2	東大森林生態社会学	1		1		2	森林景観調査	栃本宿舎
8	秩父	4	2	東大森林生態社会学	1		2	1	4	森林景観調査	栃本宿舎、民宿 泊
9	秩父	4	3	東大植物			1		1	プナ類の天然更新	
10	秩父	4	1	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	
11	秩父	4	1	埼玉県緑化推進委員会				1	1	節分草の観察	
12	秩父	4	13	東大野生動物			1		1	クマ調査	自炊宿舎
13	秩父	4	2	東邦大学理学部		1			1	イヌブナとブナの実生の初期成長	
14	秩父	4	2	東大アジア生物資源環境セ ンター	3				3	林道開設に伴うササ群落の動態変化	
15	秩父	4	1	戸田の川を考える会				35	35	演習林林内見学	
16	秩父	4	5	野生動物保護管理事務所				2	2	ニホンジカ生態調査(埼玉県委託)	
17	秩父	4	1	東大植物	2	1			3	モミ菌根の観察	
18	秩父	4	2	東大森林生態社会学			1		1	樹木フェノロジー観測調査	
19	秩父	4	2	埼玉昆虫談話会				3	3	昆虫類調査	
20	秩父	4	1	東大利用	1				1	森林土木学実験下見	
21	秩父	4	2	東大利用	1				1	森林土木学実験下見	栃本宿舎
22	秩父	5	15	東大野生動物			1		1	クマ調査	自炊宿舎
23	秩父	5	29	東大森林生態社会学			1		1	樹木フェノロジー観測調査	自炊宿舎
24	秩父	5	4	東大植物		1			1	菌根の観察	
25	秩父	5	2	三菱化学生命科学研究所		1		3	4	林内鳥類調査	自炊宿舎
26	秩父	5	4	東大利用	2	8	2		12	森林土木学実験	川俣学生寄宿舎
27	秩父	5	1	埼玉県林業試験場				4	4	森林環境の保全に関する研究	
28	秩父	5	1	埼玉県林業試験場				3	3	森林環境の保全に関する研究	
29	秩父	5	2	東邦大学理学部		1			1	イヌブナとブナの実生の初期成長	
30	秩父	5	6	東京医科歯科大学教養部		2	1		3	ウグイスの繁殖とストレスレスポンスの野外内分泌学 的研究	自炊宿舎
31	秩父	5	3	埼玉県高体連	50			150	200	埼玉県高等学校学徒登山大会	

No.	林名	月	日数	団体名	教職	学生	院生	その	人員	利用目的	宿泊施設名
32	秩父	5	4		員	_	1	他	計 1	 令温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	自炊宿舎
33	秩父	_		野生動物保護管理事務所				2	2	ニホンジカ生態調査(埼玉県委託)	ПМПП
34	秩父	5	2	東大植物		2	2		4	プナ類の天然更新	
35	秩父	5	3	東大大学院総合文化研究科		_	1		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
36	秩父	5		武蔵大学人文学部	2	5			7	生物学実験、野外観察	自炊宿舎
37	秩父	5	3	東京医科歯科大学大学院	2				2	ヒミズモグラの山林内の生息状況調査	I
38	秩父	5	4	東大千葉演習林	1				1	国道140号自然環境調査	自炊宿舎
39	秩父	5		荒川総合博物館準備事務所	ľ			8	8	荒川源流域の撮影	I
40	秩父	6		東大森林生態社会学			1		1	樹木フェノロジー観測調査	
41	秩父	6	2	東大愛知演習林	1				1	量水観測	
42	秋父	6	1	TBS制作2部	<u> </u>			1	1	森林の見学及びキツツキの観察	
43	秋父	6	1	T B S 制作2部				4	4	アカゲラの生態撮影及び観察	
_	秩父	6	2	TBS制作2部				5	5	アカゲラの生態撮影及び観察	
							4	э			白松完全
45	秩父	6	20	東大野生動物		_	1		1	クマ調査	自炊宿舎
46	秩父	6	1	東邦大学理学部		1			1	イヌブナとブナの実生の初期成長	
47	秩父	6	1	東邦大学理学部	1				1	イヌブナとブナの実生の初期成長	
48	秩父	6	4	東京医科歯科大学大学院	2				2	ヒミズモグラの生息状況調査	栃本宿舎
49	秩父	6		東大植物		1			1	菌根の観察	
50	秩父	6	8	野生動物保護管理事務所				2	2	ニホンジカ生態調査(埼玉県委託)	
51	秩父	6	12	東大植物			1		1	冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	自炊宿舎
52	秩父	6	8	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
53	秩父	6	6	東京医科歯科大学教養部		2	1		3	ウグイスの繁殖とストレスレスポンスの野外内分泌学 的研究	自炊宿舎
54	秩父	6	1	東大造林	1	1	1	1	4	国道140号自然環境調査	
55	秩父	6	2	東大利用	2		4		6	タワーヤーダのけん引張力測定	栃本宿舎
56	秩父	6	1	株式会社セブリ総研				5	5	ビデオ「微生物とバイオ」制作のための素材撮影	
57	秩父	6	3	東大野生動物	1	1	2	1	5	ブナ、イヌブナ林節足動物調査	自炊宿舎
58	秩父	6	2	東大砂防	6	21			27	教養学部1、2年生を対象とした「森林でのガイダン ス」	川俣学生寄宿舎
59	秩父	6	1	埼玉県林業試験場				3	3	へ」 森林環境の保全に関する研究	
\vdash		6						7	7	 シオジ渓畔林の視察	
	秩父	6	1	東大植物			1		1	プナの適応的変異に関する研究	
	秩父	6	1	東大植物			1		1	プナ類の天然更新の研究	
	秩父	6		国際基督教大学教養学部		30			30	植物野外実習	川俣学生寄宿舎
	秩父		3	国際基督教大学教養学部	4				4	植物野外実習	栃本宿舎
	秋父	7		東大野生動物	<u> </u>		1		1	クマ調査	自炊宿舎
	秋父	7		東大植物			1		1	ン N ^{□□ □} 冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	自炊宿舎
	秩父	7	9	来八值初 			1		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
	秋父 秩父			東大大学院総合文化研究科東大大学院総合文化研究科			2		2	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
						2	4			ウグイスの繁殖とストレスレスポンスの野外内分泌学	
	秩父		9	日本大学農獣医学部		2	7		3	的研究	自炊宿舎
	秩父	7		東大植物			1		1	植物学実験、植生調査地設定	
	秩父	7		東大植物		1			1	菌根の観察	
	秩父	7		野生動物保護管理事務所				2	2	ニホンジカ生態調査(埼玉県委託)	
73	秩父	7	6	野生動物保護管理事務所				7	7	ニホンジカ生態調査(埼玉県委託)	
74	秩父	7	1	東大森林生態社会学	1		1		2	樹木フェノロジー景観調査	
75	秩父	7	1	東大森林生態社会学	1	1	1		3	樹木フェノロジー景観調査	
76	秩父	7	4	東大植物	4				4	森林植物学実験	栃本宿舎
77	秩父	7	4	東大植物		24	1		25	森林植物学実験	川俣学生寄宿舎

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名
78	秩父	7	1	東大植物	3	1	2		6	国道140号自然環境調査	
79	秩父	7	2	埼玉県林業試験場				4	4	森林環境の保全に関する研究	
80	秩父	7	4	東大造林	3				3	森林土壌学実験	栃本宿舎
81	秩父	7	4	東大造林		23	2		25	森林土壤学実験	川俣学生寄宿舎
82	秩父	7	1	東大砂防	1		1		2	観測施設の見学調査	
83	秩父	7	2	東大造林			4		4	国道140号自然環境調査水質調査	自炊宿舎
84	秩父	7	2	東大利用	2		2		4	国道140号自然環境調査	民宿利用
85	秩父	7	1	NHK報道局			1	5	6	荒川源流取材撮影	
86	秩父	7	4	東大千葉演習林	1				1	国道140号自然環境調査	自炊宿舎
87	秩父	7	3	東大アジア生物資源環境セ ンター	4				4	林道開設に伴うササ群落の動態変化に関する研究	栃本宿舎
88	秩父	7	2	埼玉県立秩父農工高等学校	2			41	43	樹木野外実習	川俣学生寄宿舎
89	秩父	7	3	立教大学理学部	3	20			23	学生実習 (野外観察、野外採集)	川俣学生寄宿舎
90	秩父	7	1	東大風致	1	1			2	遊歩道計画についてのヒアリング及び現地調査	
91	秩父	8	7	東大植物			1		1	冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	自炊宿舎
92	秩父	8	6	東大植物			1	1	2	 冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	自炊宿舎
93	秩父	8	1	東大森林生態社会			1		1	樹木フェノロジー景観調査	
94	秩父	8	8	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
95	秩父	8	2	東大大学院総合文化研究科		2	1		3	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
96	秩父	8	5	TBS制作2部				4	4	ツキノワグマの捕獲調査の撮影	
97	秩父	8	4	TBS制作2部				3	3	ツキノワグマの捕獲調査の撮影	
98	秩父	8	4	野生動物保護管理事務所				2	2	ニホンジカ生態調査(埼玉県委託)	
99	秩父	8	5	 野生動物保護管理事務所				3	3	 ニホンジカ生態調査(埼玉県委託)	
100	秩父	8	3	東大利用			1		1	下刈り作業時における衣内気候調査	自炊宿舎
101	秩父	8	1	東大植物			1		1	プナの適応的変異に関する研究	
102	秩父	8	3	東大植物			1		1	プナの適応的変異に関する研究	
103	秩父	8	2	東大演習林	2				2	四大学事務長会議打ち合わせ	栃本宿舎
104	秩父	8	1	東大利用	1				1	国道140号自然環境調査	
105	秩父	8	1	東大森林生態社会	1		1		2	森林景観モニタリング	
106	秩父	8	1	東大植物		1	1		2	菌根の観察	
107	秩父	8	6			3	1		4	ウグイスの繁殖とストレスレスポンスの野外内分泌学	自炊宿舎
108	 秩父	8	1	埼玉県林業試験場				4	4	的研究 森林環境の保全に関する研究	
-		8	1	みんなの地球の会				17	17	荒川上流の森林は流域住民に恵みをもたらしている調	
_								17		査	七十
<u> </u>	秩父	8	2	東大演習林 	3			0	3	マイクロバス管理換え引き渡しのため 演習林内森林見学	栃本宿舎 民客泊
_		-	2				4	8	8		民宿泊
\vdash		9	16	東大野生動物			1		1	クマ調査	自炊宿舎
-	秩父	9	4	TBS制作2部 東大大学院総合文化研究科			1	4	4	ツキノワグマの捕獲調査の撮影	自炊宿舎
-		9	12	東大大学院総合文化研究科東大大学院総合文化研究科		2	ļ .		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
<u> </u>	秩父	9	4	東大大学院総合文化研究科	1	2	1	4	3	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
_		9	3	東大野生動物	1		1	1	3	プナ、イヌブナ林節足動物調査	自炊宿舎
_	秩父 ***	9	4	東大植物			2		2	冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	自炊宿舎
_		9	8	東大植物			1	0	1	冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	自炊宿舎
_			6	野生動物保護管理事務所 		1		2	2	二ホンジカ生態調査(埼玉県委託)	
_		9	2	東大植物	4	1	4		1	菌根の観察	
		9	2	東大森林生態社会	1		1	F^	2	森林景観モニタリング	
122	秩父	9	1	戸田の川を考える会 				50	50	森林(原生林)と源流域の見学 	

1 日		林名	月		団体名	教職	学	院	その	人員	利用目的	宿泊施設名
12 株文 2 東大学アナ等商価環境性 2 1 3 数が開放に伴うサザ線の観察文化に関する研究 総本倍合 12 12 3 13 13 13 13 14 13 13							生	生	他	計		11日/日/
12 外入 1	123	秩父	9	1					4	4	森林環境の保全に関する研究 	
12 内外 1 日本大学無数医子中 1 1 1 1 1 1 1 1 1	124	秩父	9	2		2	1			3		栃本宿舎
12	125	秩父	9	3	日本大学農獣医学部		4	1		5	的研究	自炊宿舎
128 株久 9 4 千葉大学理学部	126	秩父	9	3	日本大学農獣医学部		2	1		3		自炊宿舎
129 株父 9 5 字部宮大学県学部 1 1 1 1 3 国民族地のイヌブナ陽和の更新習査 川俣学生寄答 川俣学生寄答 1 末大造林 1 1 2 国本地の世新習査 川俣学生寄答 1 1 2 国本地の世新習査 川俣学生寄答 1 1 2 国本地の世新習査 川俣学生寄答 1 2 1 1 1 2 国本地の世新習査 川俣学生寄答 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	127	秩父	9	2	東大利用			1		1	下刈り作業時における衣内気候調査	自炊宿舎
130 株交 0 1 東大協物	128	秩父	9	4	千葉大学理学部			1		1	ブナ、ツガ、イヌブナ林調査	自炊宿舎
13 1 1 1 1 1 1 1 1 1	129	秩父	9	5	宇都宮大学農学部	1		1	1	3	皆伐跡地のイヌブナ稚樹の更新調査	川俣学生寄宿舎
12 秋父 9 2 東大橋物 1 1 1 1 1 1 1 1 1	130	秩父	9	1	東大造林	1			1	2	国道140号自然環境調査(水質調査)	
13 株父 9 4 東大平高漢容林 1 1 1 1 1 1 1 1 1	131	秩父	9	1	東大植物			3		3	林道開設が樹木に与える影響	
134 株父 9 5 東大理学系研究科 2 12 14 植物生態学実習 川俣学生寄宿 15 株父 9 1 東大陸生態社会 1 1 1 1 1 1 1 1 1	132	秩父	9	2	東大植物			1		1	ブナ類の天然更新	自炊宿舎
13 株父 9 2 東大陸半系研究科 1 1 1 1 4 4 4 株外報報告 1 1 1 4 4 4 4 4 4 4	133	秩父	9	4	東大千葉演習林	1				1	国道140号自然環境調査	自炊宿舎
13 13 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15	134	秩父	9	5	東大理学系研究科	2	12			14	植物生態学実習	川俣学生寄宿舎
137 株父 9 1 東大森林生態社会 1 1 1 4 4 森林養養調査 1 4 4 森林養養調査 1 4 4 森林養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養	135	秩父	9	2	東大理学系研究科	1				1	植物生態学実習	
138	136	秩父	9	4	東京医科歯科大学	2				2	ヒミズモグラ類の分布調査と摂食行動	民宿泊
技 10 6 東大植物	137	秩父	9	1	東大森林生態社会			1		1	森林景観調査	
144 株文 10 4 東大植物 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2	138	秩父	10	1	埼玉県林業試験場				4	4	 森林環境の保全に関する研究	
14 秋文 10 3 東大植物	139	秩父	10	6	東大植物			1		1		自炊宿舎
142 株父 10 1 日本大学生物資源学部 1 2 3 7 カネズミとヒメネズミの精子発生の季節的消長に関する細胞と物学的研究 143 株父 10 13 東大大学院総合文化研究科 1 1 1 1 1 1 1 1 1	140	秩父	10	4				2		2	 冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	自炊宿舎
14 株文 10 1 日本大学生物資源学部 1 2 3 3 5 3 3 3 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7	141	秩父	10	3	 東大植物		1			1	 菌根の観察	
4 秋文 10 4 日本大学生物資源学部 1 3 4 オースコンとヒメネズミの精子発生の季節的消長に関 民宿泊 日本大学院総合文化研究科 1 1 1 小林地の小岬乳類の調査 日本大学生物である。 日本大学生物である。 日本大学生物である。 日本大学生物である。 日本大学生地が 日本大学生地が 日本大学生地が 日本大学生地が 日本大学生地が 日本大学生地が 日本大学生地が 日本大学生地が 日本大学機能合文化研究科 日本大学機能会会 日本大学機能会会会 日本大学機能会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	142	秩父	10	1	 日本大学生物資源学部	1	2			3		
144 秋父 10 13 東大宗呼‰合文化研究科 1 1 小林地の小哺乳類の調査 自炊宿舎 自炊宿舎 146 秋父 10 1 東大橋物 2 2 2 林道開設後のツガの衰退と水分生理状態 147 秋父 10 1 東大森林生態社会 1 1 2 森林景観モニタリング 148 秋父 10 1 東大森林生態社会 1 1 2 森林景観モニタリング 148 秋父 10 10 東大森林生態社会 1 1 1 2 森林景観モニタリング 149 秋父 10 10 東大野生動物 1 1 1 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7	143	秩父	10	4	 日本大学生物資源学部	1	3			4	アカネズミとヒメネズミの精子発生の季節的消長に関	民宿泊
146 秋父 10 1 東大植物	144	秩父	10	13	 東大大学院総合文化研究科			1		1		自炊宿舎
146 秋父 10 4 東大森林生態社会 1 1 1 2 森林景観モニタリング 147 秋父 10 1 東大森林生態社会 1 1 2 森林景観モニタリング 148 秋父 10 6 日本大学農献医学部 2 1 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0			<u> </u>					2		2		
147 秋父 10 1 東大森林生態社会 1 1 2 森林景観モニタリング 1 1 2 森林景観モニタリング 1 1 2 森林景観モニタリング 1 1 2 森林景観をストレスレスポンスの野外内分泌学 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2												
148			<u> </u>		1111 1111111111111111111111111111111111	1		1		2		
149 秩父 10 10 東大野生動物							2	1				白作定金
18 18 森林の見学、自然観察								1				H M 18 B
151 秋父 10 2 東大野生動物								ľ	18			
152 秋父 10 2 東大野生動物 4 4 まズナラ林毎木調査 川俣学生寄宿 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日			<u> </u>					3				川促学生客宿舎
153 株父 10 4 東大経理												
154 株父 10 2 野生動物保護管理事務所 2 2 二ホンジカ生態調査(埼玉県委託) 155 秩父 10 1 早稲田大学人間科学部 2 14 16 森林施業の現状調査 156 秩父 10 2 東大利用 2 1 3 森林の空間利用のための基盤整備に関する調査 157 秩父 10 2 東大演習林 12 12 四大学演習林事務長打合会議 川俣学生寄宿 158 秩父 11 2 東大造林 1 1 1 1 3 国道140号自然環境調査(水質調査) 159 秩父 11 2 埼玉県林業試験場 4 4 森林環境の保全に関する研究 160 秩父 11 2 東大森林生態社会 1 1 森林景観調査 自炊宿舎 161 秩父 11 3 東大森林生態社会 2 2 森林景観調査 自炊宿舎 162 秩父 11 1 東大野生動物 1 1 クマ調査 自炊宿舎 163 秩父 11 3 東大京学里学部 2 2 ブナ、ツガ、イヌブナ林調査 自炊宿舎 166 秩父 11 1 秩父の環境を考える会 29 29 森林の見学と自然観察 166 秩父 11 12 東大大学院総合文化研究科 1 1 小林地の小哺乳類の調査			-			1	2	ļ .				
155 秩父 10 1 早稲田大学人間科学部 2 14 16 森林施業の現状調査 156 秩父 10 2 東大利用 2 1 3 森林の空間利用のための基盤整備に関する調査 177 秩父 10 2 東大漢習林 12 12 四大学演習林事務長打合会議 川俣学生寄宿 158 秩父 11 2 東大造林 1 1 1 3 国道140号自然環境調査 (水質調査) 159 秩父 11 2 東大森林生態社会 1 1 1 1 1 1 1 1 1							-	3	2			川庆子工可旧口
156 秩父 10 2 東大利用 2 1 3 森林の空間利用のための基盤整備に関する調査 12 四大学演習林事務長打合会議 川俣学生寄宿 158						2		1.4	2			
157 秋父 10 2 東大演習林 12 12 四大学演習林事務長打合会議 川俣学生寄宿 158 秋父 11 2 東大造林 1 1 1 3 国道140号自然環境調査(水質調査) 159 秋父 11 2 東大森林生態社会 1 1 1 1 森林環境の保全に関する研究 160 秋父 11 2 東大森林生態社会 1 1 森林景観調査 1 1 東大森林生態社会 2 2 森林景観調査 1 1 東大野生動物 1 1 クマ調査 1 1 クマ調査 1 1 1 1 1 1 1 1 1								14				
158 秋父 11 2 東大造林 1 1 1 1 3 国道140号自然環境調査(水質調査) 159 秋父 11 2 埼玉県林業試験場 4 4 森林環境の保全に関する研究 160 秋父 11 2 東大森林生態社会 1 1 森林景観調査 1 1 森林景観調査 1 1 東大森林生態社会 2 2 森林景観調査 1 1 東大野生動物 1 1 クマ調査 1 1 クマ調査 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1					川但当生中中央
159 秋父 11 2 埼玉県林業試験場 4 4 森林環境の保全に関する研究 160 秋父 11 2 東大森林生態社会 1 1 森林景観調査 161 秋父 11 3 東大森林生態社会 2 2 森林景観調査 162 秋父 11 1 東大野生動物 1 1 クマ調査 163 秋父 11 3 東大野生動物 1 1 クマ調査 164 秋父 11 1 千葉大学理学部 2 2 ブナ、ツガ、イヌブナ林調査 165 秋父 11 1 秋父の環境を考える会 29 29 森林の見学と自然観察 166 秋父 11 12 東大大学院総合文化研究科 1 小林地の小哺乳類の調査							4	4				川沃子王奇佰告
160 秋父 11 2 東大森林生態社会 1 1 森林景観調査 161 秋父 11 3 東大森林生態社会 2 2 森林景観調査 162 秋父 11 1 東大野生動物 1 1 クマ調査 163 秋父 11 3 東大野生動物 1 1 クマ調査 164 秋父 11 1 千葉大学理学部 2 2 ブナ、ツガ、イヌブナ林調査 165 秋父 11 1 秋父の環境を考える会 29 29 森林の見学と自然観察 166 秋父 11 12 東大大学院総合文化研究科 1 小林地の小哺乳類の調査						1	1	1	_		(1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
161 秋父 11 3 東大森林生態社会 2 2 森林景観調査 162 秋父 11 1 東大野生動物 1 1 クマ調査 163 秋父 11 3 東大野生動物 1 1 クマ調査 164 秋父 11 1 千葉大学理学部 2 2 ブナ、ツガ、イヌブナ林調査 165 秋父 11 1 秋父の環境を考える会 29 29 森林の見学と自然観察 166 秋父 11 12 東大大学院総合文化研究科 1 小林地の小哺乳類の調査								_	4			
162 株父 11 1 東大野生動物 1 1 クマ調査 163 株父 11 3 東大野生動物 1 1 クマ調査 164 株父 11 1 千葉大学理学部 2 2 ブナ、ツガ、イヌブナ林調査 165 株父 11 1 秩父の環境を考える会 29 29 森林の見学と自然観察 166 株父 11 12 東大大学院総合文化研究科 1 1 小林地の小哺乳類の調査								ļ .				± 14 ± 4
163 秩父 11 3 東大野生動物 1 1 クマ調査 164 秩父 11 1 千葉大学理学部 2 2 ブナ、ツガ、イヌブナ林調査 165 秩父 11 1 秩父の環境を考える会 29 29 森林の見学と自然観察 166 秩父 11 12 東大大学院総合文化研究科 1 1 小林地の小哺乳類の調査												目炊宿舎
164 秩父 11 1 千葉大学理学部 2 2 ブナ、ツガ、イヌブナ林調査 165 秩父 11 1 秩父の環境を考える会 29 29 森林の見学と自然観察 166 秩父 11 12 東大大学院総合文化研究科 1 1 小林地の小哺乳類の調査								-		ļ ·		
165 秩父 11 1								ļ ·				自炊宿舎
166 秩父 11 12 東大大学院総合文化研究科 1 1 小林地の小哺乳類の調査			11		千葉大学理学部 			2		2	ブナ、ツガ、イヌブナ林調査 	
	165	秩父	11	1	秩父の環境を考える会				29	29	森林の見学と自然観察	
167 秋父 11 2 東大大学院総合文化研究科 1 小林地の小哺乳類の調査 幕営	166	秩父	11	12	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	
	167	秩父	11	2	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	幕営

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名
168	秩父	11	1	東邦大学理学部	1		1		2	イヌブナとブナの実生初期成長	
169	秩父	11	1	東大植物			1		1	林道開設後のツガの衰退と水分生理状態	
170	秩父	11	7	野生動物保護管理事務所				2	2	ニホンジカ生態調査(埼玉県委託)	
171	秩父	11	1	東大植物			1		1	冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	
172	秩父	11	1	東大植物			1		1	冷温帯林ギャップにおける森林更新様式の研究	
173	秩父	11	2	東大植物		1			1	菌根の観察	
174	秩父	12	1	東大森林生態社会			1		1	森林景観調査	
175	秩父	12	2	東大森林生態社会	1		1		2	森林景観調査	
176	秩父	12	1	埼玉県林業試験場				3	3	森林環境の保全に関する研究	
177	秩父	12	2	東大施設部	5				5	施設(建物)調査	
178	秩父	12	6	東大野生動物			1		1	クマ調査	自炊宿舎
179	秩父	12	2	東大植物		1			1	菌根の観察	
180	秩父	12	14	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
181	秩父	12	1	東大利用	1				1	国道140号自然環境調査	
182	秩父	1	12	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
183	秩父	1	2	東大森林生態社会			1		1	森林景観調査	
84	秩父	1	5	東大野生動物			1		1	クマ調査	自炊宿舎
85	秩父	1	2	北海道大学低温科学研究所	1			1	2	林内の見学、研究打ち合わせ	自炊宿舎
86	秩父	1	1	TBS制作2部				6	6	ツキノワグマの撮影	
187	秩父	2	2	東大演習林研究部	1				1	森林景観調査	
188	秩父	2	3	日本大学生物資源学部	1	3			4	アカネズミとヒメネズミの精子発生の季節的消長に関する細胞生物学的研究	栃本宿舎
189	秩父	2	12	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
190	秩父	2	1	東大造林	1		3		4	国道140号自然環境調査(水質調査)	
91	秩父	2	2	東大北海道演習林	2				2	国道140号自然環境調査及び林内見学	
192	秩父	2	3	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	幕営
93	秩父	3	3	東大千葉演習林	4				4	国道140号自然環境調査	栃本宿舎
94	秩父	3	2	大分県林業試験場				2	2	ユリノキ人工林の保育及び施業履歴に関する調査	栃本宿舎
95	秩父	3	2	東大演習林研究部	1				1	森林景観調査	
96	秩父	3	3	東大演習林研究部	1	1			2	森林景観調査	民宿利用
97	秩父	3	2	東大演習林研究部	1				1	ヤマドリトラップの餌まき、川俣実験室整理	
198	秩父	3	1	秩父営林署				3	3	天然林の見学	
199	秩父	3	2	東大森林生態社会	1		1		2	国道140号自然環境調査、景観モニタリング	民宿利用
200	秩父	3	1	東大演習林研究部	3				3	生態系試験地の見学	
201	秩父	3	1	埼玉県緑化推進委員会				1	1	節分草見学	
202	秩父	3	3	東京医科歯科大学	2				2	ヒミズとヒメヒミズの生態調査及び繁殖実験	栃本宿舎
203	秩父	3	14	東大大学院総合文化研究科			1		1	小林地の小哺乳類の調査	自炊宿舎
204	秩父	3	2	東大野生動物			1		1	クマ冬眠調査	自炊宿舎
205	秩父	3	3	東大北海道演習林	4				4	国道140号自然環境調査	栃本宿舎
206	秩父	3	1	東邦大学理学部	1	1			2	プナの実生の初期生長	
207	秩父	3	2	東大経理部	2				2	金庫検査	

愛知演習林

No.	林名	月	日数	団 体 名	教職員	学 生	院生	その他	人員計	利用 目的	宿泊施設名
1	愛知	4	2	東京農業大学農学部	-		1	,,,	1	せき悪土壌におけるヤマモモ植裁	白坂学生宿舎
2	愛知	4	2	東京大学演習林	2				2	事務打ち合わせ	白坂学生宿舎
3	愛知	4	3	東京大学農学部		1			1	ライシメーター観測	白坂学生宿舎
4	愛知	4	3	名古屋大学農学部			1		1	地面蒸発量の観測	白坂学生宿舎
5	愛知	4	3	名古屋大学農学部	4	1			5	森林水文観測	白坂学生宿舎
6	愛知	4	1	名古屋大学農学部	1	2	1		4	里山の維持管理と動物に関する研究、	
7	愛知	4	1	名古屋大学農学部	1	23			24	森林土壤学実習、	
8	愛知	5	1	名古屋大学農学部	1	1		1	3	里山の維持管理と動物に関する研究、	
9	愛知	5	1	名古屋大学農学部	1	1		1	3	林内雨量と樹幹流の観測、	
10	愛知	5	2	千葉屋大学理学部	1				1	水文流域における観測整備、	白坂学生宿舎
11	愛知	5	9	千葉屋大学理学部		2	2		4	水文流域における観測整備、	白坂学生宿舎
12	愛知	5	1	名古屋大学農学部	1	2			3	林内雨量と樹幹流の観測、	
13	愛知	5	1	名古屋大学農学部	1	3	1		5	里山の維持管理と動物に関する研究、	
14	愛知	5	3	東京大学農学部			3		3	降雨流出の観測	白坂学生宿舎
15	愛知	5	2	東京大学農学部	1				1	平成8年度演習林利用者研究集会	白坂学生宿舎
16	愛知	5	2	東京大学演習林	1				1	平成8年度演習林利用者研究集会	白坂学生宿舎
17	愛知	5	1	科学技術庁				1	1	平成8年度演習林利用者研究集会	
18	愛知	5	1	名古屋大学農学部	1				1	平成8年度演習林利用者研究集会、	
19	愛知	5	2	名古屋大学農学部	1				1	平成8年度演習林利用者研究集会、	白坂学生宿舎
20	愛知	6	1	名古屋大学農学部	1	23			24	資源生物環境学実験実習	
21	愛知	6	3	東京大学農学部	1	10	2		13	砂防工学実習、	白坂学生宿舎
22	愛知	6	3	お茶の水大学理学部			1		1	砂防工学実習、	白坂学生宿舎
23	愛知	6	3	東京大学農学部			1		1	水文データ調査、	白坂学生宿舎
24	愛知	6	1	名古屋大学農学部	1	2	1		4	里山の維持管理と動物に関する研究、	
25	愛知	6	1	名古屋大学農学部	1		2		3	森林土壤調査、	
26	愛知	6	7	千葉屋大学理学部	2	2			4	地下流及び中間流出に関わる腐食土層の効果に関する研究	白坂学生宿舎
27	愛知	6	4	森林埋水及び			1		1	水文データ調査、	白坂学生宿舎
28	愛知	7	1	名古屋大学農学部	1		1		2	森林水文観測、	
29	愛知	7	7	千葉屋大学理学部		2	2		4	地下流及び中間流出に関わる腐食土層の効果に関する研究。	白坂学生宿舎
30	愛知	7	1	三重大学	1	3			4	自然地理学野外査(マツクイムシ寄生蜂キバチの調査)	
31	愛知	7	1	名古屋大学農学部	1	1	1		3	里山の維持管理と動物生産に関する研究	
32	愛知	7	1	名古屋大学農学部	1	1	1		3	里山の維持管理と動物生産に関する研究	
33	愛知	7	8	千葉大学理学部		2	2		4	水文流域の観測整備	白坂学生宿舎
34	愛知	7	1	名古屋大学農学部	2				2	気象観測鉄塔の補強に関する打ち合わせ	
35	愛知	7	1	名古屋大学農学部	1	20			21	測樹学実習(毎木調査法・標準地法)	
36	愛知	7	1	名古屋大学農学部	1	1	1		3	林内雨量の観測	
37	愛知	7	1	名古屋大学農学部	1	3			4	森林水文観測	
38	愛知	7	3	名古屋大学農学部	1	3			4	森林水文観測	白坂学生宿舎
39	愛知	7	1	愛知教育大学総合科学科	1	13			14	水文学野外実験 、水文試験流域見学	
40	愛知	7	3	ソウル大学校	2	0	1	1	4	東京大学・ソウル大学校両校演習林シンポジウム	白坂学生宿舎
41	愛知	7	2	東京大学農学部	4				4	東京大学・ソウル大学校両校演習林シンポジウム	白坂学生宿舎
42	愛知	7	1	東京大学演習林秩父演習林	1				1	東京大学・ソウル大学校両校演習林シンポジウム	
43	愛知	7	3	東京大学演習林田無試験地	1				1	東京大学・ソウル大学校両校演習林シンポジウム	白坂学生宿舎

No.	林名	月	日数	団 体 名	教職	学生	院生	その	人員	利用 目的	宿泊施設名
44	愛知	8	3	名古屋大学農学部	員 1	4	_	他	計 5	森林水文観測	白坂学生宿舎
45	愛知	8	3	東京農業大学農学部		ļ .	1		1	ヤマモモ植栽木の土壌条件と根系状態に関する調査	白坂学生宿舎
46	愛知	8	3	東京大学		1	<u> </u>		1	斜面ライシメータでの土中水挙動に関する研究	白坂学生宿舎
47	愛知	8	1	名古屋大学農学部	1	2	1		4	里山の維持管理と動物生産に関する研究	口机于工旧日
		8			1	1	2		4		白坂学生宿舎
48	愛知	-	2	東京大学農学部	Ė	ļ ·	1			量水・造林試験地見学	口収子生佰音
49	愛知	8	1	名古屋大学農学部	1	2	1		4	里山の維持管理と動物生産に関する研究	
51	愛知	8	1	東京大学農学部		1	_		1	気象観測露場調査	* IC * 4 * * * *
52	愛知	8	4	千葉大学理学部	_	1	2		3	森林水文試験調査	白坂学生宿舎
53	愛知	8	4	千葉大学理学部	2	16	7		25	森林水文試験調査・撤収	白坂学生宿舎
54	愛知	8	1	名古屋大学農学部	1	1			2	森林水文観測	
55	愛知	9	3	東京大学農学部	1	1			2	穴の宮、東山試験地、赤津作業所流域調査 	白坂学生宿舎
56	愛知	9	3	東京大学農学部			1		1	大山作業所内斜面ライシメータ、南北谷小流域調査	白坂学生宿舎
57	愛知	9	3	名古屋大学農学部	1	1	1		3	地面蒸発量の観測	白坂学生宿舎
58	愛知	9	1	名古屋大学農学部	1	3			4	里山の維持管理と動物生産に関する研究	
59	愛知	9	1	名古屋大学農学部	1	3			4	里山の維持管理と動物生産に関する研究	
60	愛知	9	1	名古屋大学農学部	1		1		2	林内微気象および林内雨量の観測	
61	愛知	9	1	名古屋大学農学部	1	3			4	里山の維持管理と動物生産に関する研究	
62	愛知	9	4	東京大学農学部			1		1	土壌調査	白坂学生宿舎
63	愛知	9	3	名古屋大学農学部	2	1	4		7	森林水文観測	白坂学生宿舎
64	愛知	9	2	東京大学農学部	4	2		1	7	森林生態系における共生関係の解明	白坂学生宿舎
65	愛知	10	1	名古屋大学農学部	1	1			2	森林水文観測	
66	愛知	10	2	東京大学農学部	1		4		5	測量学実習準備	白坂学生宿舎
67	愛知	10	1	名古屋大学農学部	1	1				森林水文観測	
68	愛知	10	1	名古屋大学農学部		3			3	里山の維持管理と動物生産に関する研究	
69	愛知	10	1	名古屋大学農学部	1	2			3	森林水文観測	
70	愛知	10	1	名古屋大学農学部		3			3	 里山の維持管理と動物生産に関する研究	
71	愛知	10	3	東京大学農学部	8	4			12	森林体験セミナー	白坂学生宿舎
72	愛知	10	1	名古屋大学農学部		3			3	 里山の維持管理と動物生産に関する研究	
73	愛知	10			1	1			2	 森林水文観測	
74	愛知	10	8	 千葉大学理学部		2	2		4	 森林水文流域の観測整備	白坂学生宿舎
75	愛知	10	3	東京大学農学部		4	4		8	斜面ライシメータ土壌内水分移動の研究	白坂学生宿舎
76	愛知	10	1	名古屋大学農学部	1	1			2	森林土壌(BE型及びBB型)における脱膣作用	- X 3 - IA A
77	愛知	10	1	名古屋大学農学部	1	1	1		3	林内の風速分布と日照分布の観測	
78	愛知	10	1	名古屋大学農学部	1	1	1		3	林内の風速分布と日照分布の観測	
79	愛知	10	2	東京大学農学部	3	i	<u> </u>		1	給与簿監査	白坂学生宿舎
80	愛知	10	6	東京大学農学部	1	6	2		9	測量学実習	白坂学生宿舎
81	愛知愛知	11	1	名古屋大学農学部	1	0			1	森林水文観測	口水于工旧百
					1	1			-		
82	愛知	11	1	名古屋大学農学部		1	1		5	森林水文観測	白托当生中全
83	愛知	11	5	千葉大学理学部 	4	ľ			2	流域での器材設置及び観測	白坂学生宿舎
84	愛知	11	1	名古屋大学農学部	1	2			3	山里の維持管理と動物生産に関する研究	
85	愛知	11	1	名古屋大学農学部	1	2	_		3	森林水文観測	4F244-4
86	愛知	11	2	東京農工大学	1		5		6	林地利用の実態見学	白坂学生宿舎
87	愛知	11	1	名古屋大学農学部	1	1	1		3	林内風速の観測	
88	愛知	11	1	名古屋大学農学部	1	1		1	3	山里の維持管理と動物生産に関する研究	
89	愛知	11	1	名古屋大学農学部	1				1	森林水文観測	
90	愛知	11	1	名古屋大学農学部	1	1	L		2	林内風速の観測	

No.	林名	月	日数	団 体 名	教職員	学 生	院生	その他	人員計	利用 目的	宿泊施設名
91	愛知	11	2	東京大学農学部		1			1	気象にみられる長期変動特性	白坂学生宿舎
92	愛知	11	1	東京大学経理部	3				3	施設(営繕)関係調査の立ち会い	
93	愛知	11	2	東京大学演習林	2				2	施設(営繕)関係調査の立ち会い	白坂学生宿舎
94	愛知	11	1	名古屋大学農学部	1	1			2	林内風速の観測	
5	愛知	12	1	東京大学農学部		1			1	気象資料にみられる長期変動特性について	
16	愛知	12	2	名古屋大学	1	2			3	森林水文観測	白坂学生宿舎
7	愛知	12	1	名古屋大学農学部	1	1			2	林内照度の観測	
8	愛知	12	1	名古屋大学農学部	1	2			3	山里の維持管理と動物生産に関する研究	
9	愛知	12	1	名古屋大学農学部	1	2			3	山里の維持管理と動物生産に関する研究	
00	愛知	12	1	名古屋大学農学部	1	2			3	山里の維持管理と動物生産に関する研究	
01	愛知	12	8	東京大学農学部			1		1	南谷流域での水文、斜面ライシメータ調査	白坂学生宿舎
02	愛知	12	9	東京大学農学部		1			1	気象資料にみられる長期変動特性について	白坂学生宿舎
03	愛知	12	1	名古屋大学農学部	1				1	森林水文観測	
04	愛知	12	3	千葉大学理学部	1				1	水文観測実験及び観測	白坂学生宿舎
05	愛知	12	6	千葉大学理学部		2	1		3	水文観測実験及び観測	白坂学生宿舎
06	愛知	12	1	名古屋大学農学部	1	1			2	林内雨量の観測	
07	愛知	12	2	中国科学院地理研究所	1				1	量水観測施設の見学	市内
08	愛知	12	1	名古屋大学農学部	1	1	1		3	森林水文観測	
09	愛知	1	1	名古屋大学農学部	1		1		2	森林水文観測	
10	愛知	1	3	東京大学演習林	1				1	愛知演習林各試験地視察	白坂学生宿舎
11	愛知	1	1	愛知県桃花台建設事務所				6	6	トレンチ調査	
12	愛知	1	1	名古屋大学	1	2			3	里山の維持管理と動物生産に関する研究	
13	愛知	1	2	東京大学農学部	3				3	森林利用に関する調査	白坂学生宿舎
14	愛知	1	1	名古屋大学農学部	1	5			6	集材架線に関する実習	
15	愛知	1	3	名古屋大学農学部	1	5			6	森林水文観測	白坂学生宿舎
16	愛知	1	2	名古屋大学農学部	2	5	4		11	森林水文観測におけるワークショップ	白坂学生宿舎
17	愛知	1	2	東京大学農学部			3		3	森林水文観測におけるワークショップ	白坂学生宿舎
18	愛知	1	2	京都大学農学部	1				1	森林水文観測におけるワークショップ	白坂学生宿舎
19	愛知	2	1	瀬戸市品野台消防分団				6	6	山火消火訓練の指導	
20	愛知	2	1	犬山市第三分団				4	4	山火消火訓練の指導	
21	愛知	2	8	千葉大学理学部			1		1	水文学における流域の整備観測	白坂学生宿舎
22	愛知	2	1	名古屋大学農学部	1	6			7	林内雨量の観測と測器の点検	
23	愛知	2	7	名古屋大学農学部	2	14			16	測量学実習	白坂学生宿舎
24	愛知	3	11	千葉大学理学部			1		1	水文流域の整備、観測	白坂学生宿舎
25	愛知	3	2	東京大学農学部			1		1	斜面ライシメータでの水移動の研究	白坂学生宿舎
26	愛知	3	3	東京農工大学農学部	1	4			5	水文試験地視察	白坂学生宿舎
27	愛知	3	2	東京農工大学農学部	1				1	水文試験地視察	白坂学生宿舎
28	愛知	3	3	森林総合研究所				5	5	花崗岩地帯における針葉樹林と広葉樹林土壌の比較研究に関わる土壌調査	白坂学生宿舎
29	愛知	3	1	名古屋大学農学部	1	2			3	森林水文観測	
30	愛知	3	1	東京大学事務局	2				2	平成8年度末帳簿及び金庫の定時検査	

富士演習林

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院 生	そ の 他	人 員 計	利用目的	宿泊施設名
1	富士	5	2	早稲田大学高等学院	8	200		6	214	校外学習(自然観察)	
2	富士	5	1	東邦大学理学部	1	3			4	ブナ植裁林におけるネズミ個体数の変動	
3	富士	5	19	渋谷区教育委員会	68			486	554	自然観察	
4	富士	6	2	演習林	1				1	コゲラの捕獲調査・鳥類センサス	
5	富士	6	1	東邦大学理学部	1				1	ブナ植裁林におけるブナ実生の生長	
6	富士	6	26	渋谷区教育委員会	82			563	645	自然観察	
7	富士	7	1	青葉学園幼稚園	22			119	141	自然観察	
8	富士	7	1	愛知教育大附属名古屋中	6			60	66	自然観察	
9	富士	7	3	東京丸山学園丸山幼稚園	30			156	186	自然観察	
10	富士	7	13	東大馬術部		33			33	合宿	
11	富士	7	1	八幡幼稚園	18			74	92	自然観察	
12	富士	8	1	東京丸山学園丸山幼稚園	9			56	65	自然観察	
13	富士	8	2	アジア生物資源環境センタ	3				3	カラマツ林の遺伝的構造に関する研究	
14	富士	8	1	奉野植物同好会				30	30	植物観察	
15	富士	8	23	東大馬術部		33			33	合宿	
16	富士	9	2	工学部土木工学科	4	59			63	測量学授業	
17	富士	9	3	風致	2	5			7	実習	
18	富士	9	1	小平市役所職員相互会				20	20	見学	
19	富士	9	1	東邦大学理学部	1	1			2	プナ植裁林における実生の生長	
20	富士	10	2	演習林	25				25	研修	
21	富士	10	2	アジア生物資源環境センタ	3	3			6	カラマツ林の遺伝子的構造に関する研究	
22	富士	10	1	東邦大学理学部	1	1			2	カラマツ林の景観評価	
23	富士	11	1	東邦大学理学部	1				1	ブナ植裁林におけるブナ実生の生長	

樹芸研究所

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	そ の 他	人 員 計	利用目的	宿泊施設名
1	樹芸	4	1	一般見学者				10	10	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
2	樹芸	4	1	一般見学者				1	1	林内見学	
3	樹芸	4	2	静岡県植物群落同好会	4				4	樹芸研究所植物群落リスト作成のための調査	
4	樹芸	5	1	一般見学者				19	19	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
5	樹芸	5	1	演習林			1		1	ヒノキ遺伝力に関する研究 ヒノキ、アイソザイム分析材料運搬	
6	樹芸	6	1	一般見学者				6	6	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
7	樹芸	6	1	静岡県植物群落同好会	1				1	樹芸研究所植物群落リスト作成のための調査	
8	樹芸	6	1	農学部林学科造林学研究室	1				1	熱帯産樹種の育成に関する研究 研究打合せ	
9	樹芸	6	1	演習林研究部			1		1	フタバガキ科樹種の増殖	
10	樹芸	6	2	静岡県植物群落同好会	6				6	樹芸研究所植物群落リスト作成のための調査	
11	樹芸	7	1	一般見学者				14	14	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
12	樹芸	7	4	理学部附属植物園他	10				10	教室系技術職員研修	下賀茂寮
13	樹芸	7	1	下田市立下田小学校	10	75			85	森林教室	
14	樹芸	7	1	東京農工大学	1		3		4	ユーカリ属の培養に関する研究の打合せとユーカリ試 験地の見学	

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院 生	そ の 他	人員計	利用目的	宿泊施設名	
15	樹芸	8	1	一般見学者				28	28	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学		
16	樹芸	8	6	県立下田南高等学校園芸科		2			2	現場実習		
17	樹芸	8	1	学校法人テクノ・ホルティ 園芸専門学校	3	12			15	熱帯・亜熱帯植物の管理、増殖に関する研究		
18	樹芸	8	1	静岡県植物群落同好会	1				1	樹芸研究所植物群落リスト作成のための調査		
19	樹芸	9	1	一般見学者				9	9	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学		
20	樹芸	9	4	国際開発農学専修	4	19	1		24	東京大学国際開発農学専修森林実習	下賀茂寮	
21	樹芸	9	1	静岡県植物群落同好会	1				1	樹芸研究所植物群落リスト作成のための調査		
22	樹芸	9	2	森林植物学研究室	1	1			2	学術振興会国際研究交流による研究訪問		
23	樹芸	9	2	千葉県立中央博物館	1				1	果実の方向性と果柄の関係に関する研究		
24	樹芸	10	1	一般見学者				4	4	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学		
25	樹芸	10	2	北海道演習林	2				2	温室・試験林等の観察		
26	樹芸	10	1	農学生命科学研究科環境地 水学	1				1	土壌有機物の腐植化 - 無機化の平衡関係に与える水分 特性の影響について		
27	樹芸	10	3	東京都立大学理学部生物	2		2		4	南伊豆のショウジョウバエ相の調査		
28	樹芸	11	1	一般見学者				1	1	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学		
29	樹芸	11	1	朝日グリーンセミナー				1	1	自然観察会(朝日グリーンセミナー)会場下見		
30	樹芸	12	1	一般見学者				5	5	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学		
31	樹芸	1	1	一般見学者				3	3	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学		
32	樹芸	2	1	一般見学者				7	7	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学		
33	樹芸	2	2	千葉演習林	1	3		1	5	ヒノキ及びシイの遺伝分析		
34	樹芸	2	1	工学部都市工学科			1		1	卒論「南伊豆における東大の位置づけを探り、また地域との融合を目指す提言」作成の為		
35	樹芸	2	2	千葉演習林	3				3	試験林・温室見学と管理換備品運搬		
36	樹芸	3	1	一般見学者				8	8	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学		
37	樹芸	3	1	農林水産省森林総合研究所				1	1	見学		
38	樹芸	3	1	演習林研究部		1			1	演習林情報システム視察		
39	樹芸	3	1	農学部森林植物学研究室			1		1	樹木医学に関する研究		

田無試験地

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院 生	その 他	人員 計	利用目的	宿泊施設名
1	田無	4	6	動物	1	0	0	0	1	モミジニタイケアブラムシと被害解析	
2	田無	4	7	動物	0	0	1	0	1	大型土壌動物の飼育実験	
3	田無	4	6	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
4	田無	4	5	動物	0	0	1	0	1	カエデの生物季節とアブラムシの個体群密度	
5	田無	4	6	動物	0	1	0	0	1	大型土壌動物に与えるアオキ群落の影響	
6	田無	4	4	動物	1	0	0	0	1	オサムシ科昆虫の生活史調査	
7	田無	4	1	動物	0	1	0	0	1	ホソオチョウの生態調査	
8	田無	4	4	植物	0	0	1	0	1	マツ材線虫病の枯死機構解明	
9	田無	4	1	植物	1	0	0	0	1	マツ材線虫病の誘導抵抗性	
10	田無	4	2	植物	0	1	0	0	1	菌根の研究	
11	田無	4	1	植物	0	1	0	0	1	ヒノキのエチレンに対する反応	
12	田無	4	1	造林	0	0	1	0	1	中国産ポプラの環境ストレス耐性機構解明	
13	田無	4	20	アジア生物資源環境研究センター	3	0	0	0	3	木本樹木の根粒形成に関する研究	
14	田無	4	20	アジア生物資源環境研究センター	3	0	0	0	3	マツ属樹木の菌根に関する研究	
15	田無	4	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	

No.	林名	月	日数	団体名	教 職 員	学 生	院 生	その 他	人員 計	利用目的	宿泊施設名
16	田無	4	20	アジア生物資源環境研究センター	3	0	0	0	3	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
17	田無	4	1	造林	3	28	0	0	31	造林学実験	
18	田無	4	1	一般4月計	0	0	0	640	640	林内見学	
19	田無	5	5	動物	1	0	0	0	1	モミジニタイケアプラムシと被害解析	
20	田無	5	5	動物	0	0	1	0	1	大型土壌動物の飼育実験	
21	田無	5	6	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
22	田無	5	5	動物	0	0	1	0	1	カエデの生物季節とアブラムシの個体群密度	
23	田無	5	2	動物	0	1	0	0	1	大型土壌動物に与えるアオキ群落の影響	
24	田無	5	5	動物	1	0	0	0	1	オサムシ科昆虫の生活史調査	
25	田無	5	3	動物	0	1	0	0	1	ホソオチョウの生態調査	
26	田無	5	1	動物	0	1	0	0	1	オサムシ科を中心とした土壌動物の生態調査	
27	田無	5	1	植物	0	0	1	0	1	マツ材線虫病の枯死機構解明	
28	田無	5	1		0	0	1	0	1	半乾燥地に生育する中国産ポプラの耐乾燥性調査	
29	田無	5	7		1	1	1	0	3	 熱帯樹木の養分要求特性	
30	田無	5	1		2	1	1	0	4	 環境ストレスに対する樹木の反応	
31	田無	5	3		1	0	4	0	5	 熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験	
32	田無	5	2	————————————————————— 秩演	1	0	0	0	1	 コゲラの調査、鳥類生息状況調査	
33	田無	5	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
34	田無	5	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
35	田無	5	20	アジア生物資源環境研究センター		0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
	田無	5	20		1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
	田無	5		高知大学農学部	0	1	0	0	1	マツ類のin vitro合成菌根の生理学的研究	
	田無	5	1	動物	2	26	0	0	28	森林動物学実験	
	田無	5	1	<u> </u>	3	25	0	0	28	造林学実験	
	田無	5	1	一般5月計	0	0	0			林内見学	
	田無	6	5	動物	1	0	0	0	1	モミジニタイケアブラムシと被害解析	
42	田無	6	5	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
	田無	6	1	動物	0	0	1		1		
-		6	7		1	0	0	0	1	カエデの生物季節とアブラムシの個体群密度	
	田無			動物	0	-		_		オサムシ科昆虫の生活史調査	
	田無	6	4	動物	-	1	0	0	1	ホソオチョウの生態調査	
	田無	6	3	植物	0	0	1	0		マツ材線虫病の枯死機構解明	
47		6	5	植物	0	1	0	0	1	菌根の研究	
	田無	6	1	植物	0	1	0	0	1	ヒノキのエチレンに対する反応	
	田無	6	1	植物	0	1	0	0	1	材線虫病における樹体成分の変動	
	田無	6	3	造林 	0	0	1	0	1	半乾燥地に生育する中国産ポプラの耐乾燥性調査	
	田無	6	1	造林 	1	1	1	0	3	熱帯樹木の養分要求特性	
	田無	6	2	造林 	2	1	1	0	4	環境ストレスに対する樹木の反応	
	田無	6		造林 	1	0	4	0	5	熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験に	
	田無	6	15	アジア生物資源環境研究センター 	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
	田無	6	15	アジア生物資源環境研究センター		0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
	田無	6	20	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
57	田無	6	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
58	田無	6	20	高知大学農学部	0	1	0	0	1	マツ類のin vitro合成菌根の生理学的研究	
59	田無	6	2	千葉大学理学部	1	1	0	0	2	武蔵野台地における地下水涵養機構に関する研究	
60	田無	6	1	一般6月計	0	0	0	242	242	林内見学	
61	田無	7	6	動物	1	0	0	0	1	モミジニタイケアブラムシと被害解析	
62	田無	7	5	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学 生	院生	その 他	人員 計	利用目的	宿泊施設名
63	田無	7	3	動物	0	0	1	0	1	カエデの生物季節とアブラムシの個体群密度	
64	田無	7	4	動物	1	0	0	0	1	オサムシ科昆虫の生活史調査	
65	田無	7	3	動物	0	1	0	0	1	ホソオチョウの生態調査	
64	田無	7	1	動物	0	1	0	0	1	大型土壌動物に与えるアオキ群落の影響	
65	田無	7	3	植物	0	0	1	0	1	マツ材線虫病の枯死機構解明	
66	田無	7	1	植物	0	1	0	0	1	菌根の研究	
67	田無	7	1	植物	0	1	0	0	1	ヒノキのエチレンに対する反応	
68	田無	7	3	植物	0	1	0	0	1	材線虫病における樹体成分の変動	
69	田無	7	4	造林	0	0	1	0	1	半乾燥地に生育する中国産ポプラの耐乾燥性調査	
70	田無	7	8	造林	1	1	1	0	3	熱帯樹木の養分要求特性	
71	田無	7	8	造林	1	0	4	0	5	熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験	
72	田無	7	1	造林	0	0	1	0	1	スギの葉の光合成速度の測定	
73	田無	7	1	森林生態社会学	0	0	1	0	1	大学演習林の開放について	
74	田無	7	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
75	田無	7	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	 マツ属樹木の菌根に関する研究	
76	田無	7	20	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	 マツ材線虫病の枯死機構の解明	
77	田無	7	20	 アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	 遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
78	田無	7	20	 	0	1	0	0	1	 マツ類のin vitro合成菌根の生理学的研究	
79	田無	7	1		0	3	0	0	3		
80	田無	7	6	静岡大学農学部	0	0	1	0	1	 乾燥ストレスによるアプラマツの光合成速度の変化の 測定	
81	田無	7	1		0	0	0	1	1	井戸の地下水位観測	
82	田無	7	1	│ │(有)コスモ測地設計	0	0	0	1	1	 田無試験地の気温データ欠測分補充	
83	田無	7	1		3	28	0	0	31	 造林学実験	
84	田無	7	1		0	0	0	221	221	 林内見学	
85	田無	8	4	動物	1	0	0	0	1	 モミジニタイケアブラムシと被害解析	
86	田無	8	8	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
87	田無	8	2	動物	0	0	1	0	1	 カエデの生物季節とアブラムシの個体群密度	
88	田無	8	4	動物	1	0	0	0	1	オサムシ科昆虫の生活史調査	
89	田無	8	1	動物	0	1	0	0	1	ホソオチョウの生態調査	
90	田無	8	2	動物	0	1	0	0	1	 大型土壌動物に与えるアオキ群落の影響	
91	田無	8	9	植物	0	0	1	0	1	マツ材線虫病の枯死機構解明	
92	田無	8	1	植物	0	1	0	0	1	菌根の研究	
93	田無	8	1	植物	0	1	0	0	1	ヒノキのエチレンに対する反応	
94		8	5	植物	0	1	0	0	1	材線虫病における樹体成分の変動	
95	田無	8	2	造林	0	0	1	0	1	半乾燥地に生育する中国産ポプラの耐乾燥性調査	
96		8	5	造林	1	1	1	0	3	熱帯樹木の養分要求特性	
97	田無	8	6	造林	1	0	4	0	5	熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験	
98		8	7	造林	2	1	1	0	4	環境ストレスに対する樹木の反応	
99	田無	8	15		1	0	0	0	1	本本樹木の根粒形成に関する研究	
100		8	15	アジア生物資源環境研究センター		0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
100	田無	8	15	アジア生物資源環境研究センター		0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
101	田無	8	15		1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
102	田無	8	10	アンア王初員 環境境所先ピンター 高知大学農学部	0	1	0	0	1	選ばすがいを用いた新しい森林管理法の開発 マツ類のin vitro合成菌根の生理学的研究	
103		8	2	東京都土木技術研究所	0	0	0	1	1	井戸の地下水位観測	
	田無	8	1	· 一般8月計	0	0	0	143		林内見学	
		-	· .		-	-			143		
106	田無	9	4	動物	1	0	0	0	1	モミジニタイケアブラムシと被害解析	

					教	777	700	7.0			
No.	林名	月	日数	団体名	職員	学 生	院 生	その他	計	利用目的	宿泊施設名
107	田無	9	14	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
108	田無	9	4	動物	1	0	0	0	1	オサムシ科昆虫の生活史調査	
109	田無	9	5	植物	0	0	1	0	1	マツ材線虫病の枯死機構解明	
110	田無	9	7	植物	0	1	0	0	1	菌根の研究	
111	田無	9	3	植物	0	1	0	0	1	材線虫病における樹体成分の変動	
112	田無	9	5	造林	1	1	1	0	3	熱帯樹木の養分要求特性	
113	田無	9	7	造林	1	0	4	0	5	熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験	
114	田無	9	6	造林	2	1	1	0	4	環境ストレスに対する樹木の反応	
115	田無	9	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
116	田無	9	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
117	田無	9	20	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
118	田無	9	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
119	田無	9	20	高知大学農学部	0	1	0	0	1	マツ類のin vitro合成菌根の生理学的研究	
120	田無	9	2		0	0	0	1	1	 井戸の地下水位観測	
121	田無	9	1	 動物	2	26	0	0	28	 森林動物学実験	
122	田無	9	1	一般9月計	0	0	0	333	333	林内見学	
123	田無	10	5	動物	1	0	0	0	1	モミジニタイケアブラムシと被害解析	
124	田無	10	13	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
125	田無	10	5	動物	1	0	0	0	1	オサムシ科昆虫の生活史調査	
126	田無	10	4	植物	0	0	1	0	1	マツ材線虫病の枯死機構解明	
	田無	10	7	植物	0	1	0	0	1	菌根の研究	
	田無	10	1		0	1	0	0	1		
128				植物	-	ļ.	ļ.,	-		材線虫病における樹体成分の変動	
129	田無	10	19	造林	1	0	4	0	5	熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験 樹木のストレス耐性に関する遺伝子発現とその応用に	
130	田無	10	20	造林	0	0	0	1	1	ついての研究	
131	田無	10	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
132	田無	10	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
133	田無	10	20	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
134	田無	10	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
135	田無	10	4	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	景観形成、回析に関する研究-親水水辺空間の計 画・利用・維持管理	
136	田無	10	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	1	0	1	水辺空間の計画と利用、維持管理システムに関する研 究	
137	田無	10	20	高知大学農学部	0	1	0	0	1	マツ類のin vitro合成菌根の生理学的研究	
138	田無	10	1	東京都土木技術研究所	0	0	0	1	1	井戸の地下水位観測	
139	田無	10	1	一般10月計	0	0	0	1058	1058		
140	田無	11	4	動物	1	0	0	0	1	 モミジニタイケアブラムシと被害解析	
141	田無	11	3	 動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
	田無	11	3	動物	1	0	0	0	1	オサムシ科昆虫の生活史調査	
	田無	11	3	動物	0	0	1	0	1	カエデの生物季節とアプラムシの個体群密度	
	田無	11	1	植物	0	0	1	0	1	マツ材線虫病の枯死機構解明	
	田無	11	3	植物	0	1	0	0	1	菌根の研究	
	田無	11	1	植物	0	1	0	0	1	材線虫病における樹体成分の変動	
	田無	11	7	造林	1	0	4	0	5	熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験	
	田無	11	20	造林	0	0	0	1	1	樹木のストレス耐性に関する遺伝子発現とその応用に	
	田無	11	3	森林生態圈管理学研究室	0	0	1	0	1	ついての研究 熱帯マメ科樹種の組織培養	
	田無	11	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
	田無	11	20	アジア生物資源環境研究センター	-	0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
	田無	11	4		0	0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
102	шж	''	7	アンアエ何貝/赤塚児町九ピングー	٥	٥	<u> </u>	<u> </u>	1	、 ノ 1/3 歳太元718 ♥ノギログは1茂1円♥ノ用キリガ	

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その 他	人員 計	利用目的	宿泊施設名
153	田無	11	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
154	田無	11	4	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	景観形成、回析に関する研究-親水水辺空間の計 画・利用・維持管理	
155	田無	11	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	1	0	1	水辺空間の計画と利用、維持管理システムに関する研究	
156	田無	11	2	東京都土木技術研究所	0	0	0	1	1	井戸の地下水位観測	
157	田無	11	1	日本大学造林風致学研究室	0	2	0	0	2	花の測定	
159	田無	11	1	一般11月計	0	0	0	400	400	林内見学	
160	田無	12	3	動物	1	0	0	0	1	モミジニタイケアブラムシと被害解析	
161	田無	12	1	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
162	田無	12	1	動物	1	0	0	0	1	オサムシ科昆虫の生活史調査	
163	田無	12	1	動物	0	1	0	0	1	大型土壌動物に与えるアオキ群落の影響	
164	田無	12	1	造林	1	1	1	0	3	熱帯樹木の養分要求特性	
165	田無	12	4	造林	1	0	4	0	5	熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験	
166	田無	12	20	造林	0	0	0	1	1	樹木のストレス耐性に関する遺伝子発現とその応用に ついての研究	
167	田無	12	1	植物	0	1	0	0	1	菌根の研究	
168	田無	12	3	森林生態圏管理学研究室	0	0	1	0	1	熱帯マメ科樹種の組織培養	
169	田無	12	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
170	田無	12	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
171	田無	12	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
172	田無	12	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
173	田無	12	4	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	景観形成、回析に関する研究-親水水辺空間の計 画・利用・維持管理	
174	田無	12	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	1	0	1	水辺空間の計画と利用、維持管理システムに関する研究	
175	田無	12	20	高知大学農学部	0	1	0	0	1	マツ類のin vitro合成菌根の生理学的研究	
176	田無	12	2	東京都土木技術研究所	0	0	0	1	1	井戸の地下水位観測	
177	田無	12	3	静岡大学農学部	0	0.1	0	0	1	菌根の研究	
178	田無	12	1	一般12月計	0	0	0	133	133	林内見学	
179	田無	1	2	動物	0	0	1	0	1	The effects of artificial acid rain on soil fauna colonization	
180	田無	1	20	造林	0	0	0	1	1	樹木のストレス耐性に関する遺伝子発現とその応用に ついての研究	
181	田無	1	10	森林生態圏管理学研究室	0	0	1	0	1	熱帯マメ科樹種の組織培養	
182	田無	1	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
183	田無	1	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
184	田無	1	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
185	田無	1	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
186	田無	1	4	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	景観形成、回析に関する研究-親水水辺空間の計 画・利用・維持管理	
187	田無	1	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	1	0	1	水辺空間の計画と利用、維持管理システムに関する研究	
188	田無	1	20	高知大学農学部	0	1	0	0	1	マツ類のin vitrog合成菌根の生理学的研究	
189	田無	1	2	東京都土木技術研究所	0	0	0	1	1	井戸の地下水位観測	
190	田無	1	1	一般1月計	0	0	0	218	218	林内見学	
191	田無	2	20	造林	0	0	0	1	1	樹木のストレス耐性に関する遺伝子発現とその応用に ついての研究	
192	田無	2	8	森林生態圏管理学研究室	0	0	1	0	1	熱帯マメ科樹種の組織培養	
193	田無	2	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
194	田無	2	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
195	田無	2	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	 マツ材線虫病の枯死機構の解明	
		2	20	 アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	 遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
196	出無	-	120	= 1332,550,000,000,000							

No.	林名	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その 他	人員 計	利用目的	宿泊施設名
198	田無	2	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	1	0	1	水辺空間の計画と利用、維持管理システムに関する研究	
199	田無	2	2	東京都土木技術研究所	0	0	0	1	1	井戸の地下水位観測	
200	田無	2	1	一般2月計	0	0	0	265	265	林内見学	
201	田無	3	4	動物	1	0	0	0	1	モミジニタイケアブラムシと被害解析	
202	田無	3	9	動物	0	0	1	0	1	カエデの生物季節とアブラムシの個体群密度	
203	田無	3	1	植物	0	1	0	0	1	材線虫病における樹体成分の変動	
204	田無	3	3	造林	1	0	4	0	5	熱帯早生樹の生長とそれに影響する土壌条件実験	
205	田無	3	20	造林	0	0	0	1	1	樹木のストレス耐性に関する遺伝子発現とその応用に ついての研究	
206	田無	3	4	森林生態圏管理学研究室	0	0	1	0	1	熱帯マメ科樹種の組織培養	
207	田無	3	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	木本樹木の根粒形成に関する研究	
208	田無	3	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	マツ属樹木の菌根に関する研究	
209	田無	3	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	0	1	1	マツ材線虫病の枯死機構の解明	
210	田無	3	20	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	遺伝子分析を用いた新しい森林管理法の開発	
211	田無	3	4	アジア生物資源環境研究センター	1	0	0	0	1	景観形成、回析に関する研究-親水水辺空間の計画・利用・維持管理	
212	田無	3	4	アジア生物資源環境研究センター	0	0	1	0	1	水辺空間の計画と利用、維持管理システムに関する研究	
213	田無	3	1	東京都土木技術研究所	0	0	0	1	1	井戸の地下水位観測	
214	田無	3	1	一般3月計	0	0	0	298	298	林内見学	

4 教育活動

4-1 大学院(講義および演習)

演習林所属の教官のうち教授、助教授、講師は全員農学生命科学研究科森林科学専攻の担当となっており、森林科学特別演習・特別実験などを通じ博士課程・修士課程の学生の論文指導に当たっている。また、演習林の教官が直接大学院学生の指導教官となっていない場合でも、現地演習林における大学院学生の研究については、ほとんど総てのケースで直接、間接に指導を行っている。

教官名	講義名	対象研究科	専攻	学年
井出雄二	森林遺伝子機能開発学	農学生命科学	森林科学	修士課程
八木久義・山本 博一	持続的林業経営論	農学生命科学	森林科学	修士課程
山本 博一・仁多見俊夫	森林情報システム学	農学生命科学	森林科学	修士課程
大橋邦夫・芝野博文	森林流域管理学	農学生命科学	森林科学	修士課程
梶 幹男・佐倉詔夫・蒲谷 肇・ 井出雄二・高橋郁雄・大橋邦夫・ 仁多見俊夫・八木久義・ 山本博一・芝野博文	森林科学特別実験	農学生命科学	森林科学	修士課程
梶 幹男・佐倉詔夫・蒲谷 肇・ 井出雄二・高橋郁雄・大橋邦夫・ 仁多見俊夫・八木久義・ 山本博一・芝野博文	森林科学特別演習	農学生命科学	森林科学	修士課程
梶 幹男・佐倉詔夫・蒲谷 肇・ 井出雄二・高橋郁雄	森林生態圏管理学特別演習	農学生命科学	森林科学	博士課程
梶 幹男・佐倉詔夫・蒲谷 肇・ 井出雄二・高橋郁雄	森林生態圏管理学特別実験	農学生命科学	森林科学	博士課程
大橋邦夫・仁多見俊夫・ 八木久義・山本博一・芝野博文	森林生態圏管理学特別演習 II	農学生命科学	森林科学	博士課程
大橋邦夫・仁多見俊夫・ 八木久義・山本博一・芝野博文	森林生態圏管理学特別実験	農学生命科学	森林科学	博士課程

4-2 学部講義等

演習林教官はそれぞれの専門分野に応じ農学部の講義科目を担当している他、教養学部における総合科 目等、演習林が独自に開講する森林科学に関する講義も行っている。

氏名	講義名	対象学部	学科	学年	演習林
井出雄二・山本博一・ 芝野博文・大橋邦夫	森林生態圏の科学	教養学部	全科類	1・2年	研究部 ほか
八木久義・井出雄二・ 山本博一・前原 忠・ 池田裕行・松下範久	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	樹芸
山本博一・梶 幹男・ 高橋郁雄・有澤 浩・ 宮本義憲・木佐貫博光	総合科目一般D(人間環境一般) 第一回	教養学部	全科類	1・2 年	北海道

梶 幹男・仁多見俊夫 ・高橋郁雄・有澤 浩 ・宮本義憲・ 木佐貫博光	総合科目一般D(人間環境一般) 第二回	教養学部	全科類	1・2- 年	北海道
蒲谷 肇	森林土壌学実験	農学部	森林系 3 専修*	3年	秩父
芝野博文	測量学実習	農学部	森林環境 科学専修	3年	愛知

^{*} 森林生物科学専修・森林環境科学専修・森林資源科学専修

4-3 他大学への非常勤講師

演習林教官の一部は、他大学の非常勤講師を併任している。

	氏名	3	講義名	対象大学	学部等	学年
Ţ	蔵治	光一郎	熱帯の水循環と森林	名古屋大学	大気水圏科学研究所	IHPトレーニングコース研修生
7	梶	幹男	森林立地学	千葉大学	園芸学部	3年

4-4 講習会・セミナー等

一般を対象とした自然観察、記念植樹、森林体験セミナーや、研究者・技術者を対象とした講座などを 演習林主催により各地方演習林で開催したほか、東京電力との共催による自然観察会、ソウル大学との 共同シンポジウム、砂防学会のワークショップが行われた。

講座名	主催	場所	日程
TEPCOペアウォッチングIN亀山	千葉演習林・ 東京電力(株)	千葉演習林郷 台作業所管内	平成8年8月10日
公開セミナー「森林のしくみと人間と の関わり」	北海道演習林	北海道演習林	平成8年5月27日
公開セミナー「森へゆこう」	北海道演習林	北海道演習林	平成8年10月25日
インターネット講習会	北海道演習林	北海道演習林	平成8年7月25日
森林体験セミナー	東京大学演習林	愛知演習林	平成8年10月23日~25日
東京大学・ソウル大学校両校演習林シ ンポジウム	東京大学・ソウル 大学校演習林	愛知演習林	平成8年7月29日~30日
森林水文観測におけるワークショップ	砂防学会	愛知演習林	平成9年1月
南上小学校森林教室	樹芸研究所	南上小学校	平成8年7月12日
下田小学校森林教室	樹芸研究所	樹芸研究所	平成8年7月22日
南上小学校森林教室	樹芸研究所	樹芸研究所	平成8年11月7日

4-5 実習

本学農学部の森林科学を学ぶ学部学生の実習・実験の大部分が演習林を利用して行われている他、他学部、他大学の実習・実験も多数行われている。実習は学部の教官が担当する科目であっても、現地演習林の教官が直接に関わる場合がほとんどである。また、実習・実験の準備および現場の作業には多数の演習林技官がこれに当たっている。

教官名	実習名	実習地	学校名	対象学部	学科	学年	日程	対し教員延人	宿泊施 設名
丹下健	造林学実験	千葉演習林 札郷、郷台 管内	東京大学	農学部	森林系 3 専修*	3年	5月7日~ 5月10日	14	清澄学生宿舎
鈴木和夫	森林植物学実習	千葉演習林 全域	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	5月11日~ 5月14日	6	清澄学 生宿舎
太田正光	森林科学実習	千葉演習林 清澄管内	東京大学	農学部	生物材料 系 2 専 修**	3年	7月8日~ 7月12日	13	清澄学生宿舎
大久保達弘	樹木学実習	千葉演習林 全域	宇都宮大学	農学 部	森林科学	1年	7月15日~ 7月18日	4	清澄学 生宿舎
山岡寛人	夏季生物教室	千葉演習林 清澄管内	東京大学 教育学部 附属高校				7月22日~ 7月24日		清澄学生宿舎
渡辺正	中学校理科講座	千葉演習林 清澄管内	千葉県総 合教育セ ンター				7月30日~ 7月31日	12	清澄学生宿舎
渡辺正	小学校理科講座	千葉演習林 清澄管内	千葉県総 合教育セ ンター				8月7日~ 8月8日	9	清澄学生宿舎
有馬眞	地質調査の実習	千葉演習林 全域	横浜国立 大学	教育 学部			8月27日~ 8月29日		清澄学 生宿舎
前田晴良	地質調査法野外実習	千葉演習林 清澄、札郷 管内	京都大学	理学部		3年	9月2日~ 9月7日		清澄学生宿舎
大路樹生	地質調査実習	千葉演習林 清澄管内	東京大学	理学 部	地学科		9月30日~ 10月4日		清澄学 生宿舎
丸山茂徳	地質調査実習	千葉演習林 札郷管内	東京工業大学				10月7日~ 10月9日		清澄学 生宿舎
川辺鉄哉	地質学実験	千葉演習林 札郷管内	千葉大学	理学 部	地球科学 科		10月30日 ~11月1日		清澄学 生宿舎
箕輪光博	森林計測学実習	千葉演習林 札郷管内	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	12月16日 ~12月19日	6	札郷宿 舎
高橋郁雄	森林生態観察と林業 生産	北海道演習林	東京農業大学	生物 産業 学部		3年	5月24日	1	
宮本義憲	天然林の更新と施業	北海道演習 林	長野林業 大学校			2年	7月12日	1	
高橋郁雄	森林病理学実習	北海道演習林	三重大学	生物 資源 学部		3年	7月25日~ 7月30日	1	
高橋郁雄	森林生態観察と林業 生産	北海道演習林	東京農業大学	生物 産業 学部		3年	7月29日~ 7月30日	1	セミナ ーハウ ス
高橋郁雄	森林生態学実習	北海道演習林	明治大学	農学部		4年	7月30日~ 8月1日	1	セミナ ーハウ ス

梶 幹男・ 仁多見俊夫・ 高橋郁雄・宮本義憲 ・木佐貫博光	森林動物学実験	北海道演習林	東京大学	農学部		3年	8月19日~ 8月22日	6	セミナーハウス
梶 幹男・ 仁多見俊夫・ 高橋郁雄・宮本義憲 ・木佐貫博光	森林利用学実習	北海道演習林	東京大学	農学部		3年	8月22日~ 8月24日	6	セミナーハウス
梶 幹男・高橋郁雄 ・有澤 浩・ 宮本義憲・ 木佐貫博光	教養学部 総合科目 D	北海道演習林	東京大学	教養学部		1年	9月17日~ 9月20日	11	セミナーハウス
梶 幹男・高橋郁雄 ・有澤 浩・ 宮本義憲・ 木佐貫博光	教養学部 総合科目 D	北海道演習林	東京大学	教養学部		1年	9月24日~ 9月27日	11	セミナーハウス
山本博一	教養学部 総合科目 D	北海道演習林	東京大学	教養学部		2年	10月1日 ~10月4日	4	セミナ ーハウ ス
小林 洋司	森林土木学実習	秩父演習林 栃本管内	東京大学	農学部	森林科学 専攻	4年	5月7日~ 5月10日	8	川俣学 生寄宿 舎
上遠 岳彦	植物野外実習	秩父演習林 栃本管内	国際基督教大学	教養学部	理学科	1・ 2年	6月26日~ 6月28日	3	川俣学生寄宿舎、栃本宿舎
鈴木 和夫	森林植物学実験	秩父演習林 栃本・大血 川管内	東京大学	農学部	森林科学専攻	3年	7月10日~ 7月13日	14	川俣学 生寄宿 舎、栃 本宿舎
丹下 健	森林土壌学実験	秩父演習林 栃本・大血 川管内	東京大学	農学部	森林科学	3年	7月14日~ 7月17日	16	川俣学生寄宿舎、栃本宿舎
浅田 彰一	樹木実習	秩父演習林 栃本管内	埼玉県秩 父農工高 等学校	森林 科学 科		1年	7月24日~ 7月30日	2	川俣学 生寄宿 舎
上田 恵介	博物館巡検実習	秩父演習林 栃本管内	立教大学	理学部		3年	7月31日~ 8月2日	4	川俣学 生寄宿 舎
渡辺 昭・梶 幹男	植物生態学野外実習	秩父演習林 栃本管内	東京大学	農学部	研究科生 物科学専 攻	3年	9月24日~ 9月28日	4	川俣学 生寄宿 舎
沓名重明	資源生物環境学実験 実習B(森林土壌学 実習)	愛知演習林 赤津作業所	名古屋大学	農学部	資源生物 環境学科	3年	4月30日	3	宿泊なし
田中隆文・太田猛彦	資源生物環境学実験 実習 B (森林水文学 実習)	愛知演習林 赤津作業所	名古屋大学	農学部	資源生物 環境学科	3年	6月4日	1	宿泊なし
執印康裕	砂防工学実習	愛知演習林 赤津作業所	東京大学	農学 部	森林環境 科学	4年	6月5日~ 6月7日	5	白坂学 生宿舎
森和郎	自然地理学実習	愛知演習林 赤津作業所	三重大学	教育 学部		3年	7月3日	1	宿泊なし
竹中千里	資源生物環境学実験 実習 B (測樹学実 習)	愛知演習林 赤津作業所	名古屋大学	農学部	資源生物 環境学科	3年	7月9日	1	宿泊なし
辻村真貴・芝野博文	水文学野外実験。	愛知演習林 赤津作業所	愛知教育 大学	教育 学部	総合科学 科	2年	7月16日	2	宿泊なし
執印康裕・服部重昭	測量学実習	愛知演習林 赤津作業所	東京大学	農学 部	森林環境 科学	3年	10月14日~ 10月19日	5	白坂学 生宿舎

Ⅱ 演習林の活動 4 教育活動

	1	ı			1	ı	1	1	1
恩田裕一	測量学実習	愛知演習林 赤津作業所	名古屋大 学	農学 部	資源生物 環境学科	2年	2月28日~ 3月6日	3	白坂学 生宿舎
清水英範	測量学実習第一	富士演習林	東京大学	工学 部	土木工学 科	3年	9月3日~9 月10日	0	山中寮
小野良平	環境設計実習	富士演習林	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	9月13日~9 月15日	2	山中寮
井上真	森林政策学実習	富士演習林	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	13月3日	1	山中寮
八木久義・井出雄二 ・前原 忠・ 山本博一・池田裕行 ・松下範久	森林実習	樹芸研究所	東京大学	農学部	国際開発農学専修	3年	9月2日~9 月5日	12	下賀茂寮
丹下 健	造林学実験	田無試験地	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	4月15日	4	
久保田 耕平	森林動物学実験	田無試験地	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	5月17日	4	
丹下 健	造林学実験	田無試験地	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	5月27日	4	
丹下 健	造林学実験	田無試験地	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	7月8日	4	
久保田 耕平	森林動物学実験	田無試験地	東京大学	農学 部	森林系 3 専修*	3年	9月27	4	

^{*} 森林生物科学専修・森林環境科学専修・森林資源科学専修

^{**} 生物材料住科学専修・生物材料開発化学専修

5 科学研究費・受託研究費等によって行われた研究

5-1 科学研究費

教官名	研究種目	研究課題	研究代表者名	研究代表者所属
芝野博文・ 春田泰次	基盤研究(B)(2)	A0層を用いた酸性雨に起因する森林 土壌の酸性化防止技術	八木久義	東京大学農学部
木佐貫博光	基盤研究(C)	エゾマツとアカエゾマツの種間雑種の 遺伝的多様性の評価	木佐貫博光	北海道演習林
石田健	基盤研究(C)(2)	コゲラ個体群の生態的・分子生物学的 な比較	石田健	秩父演習林
蒲谷 肇・ 前原 忠	基盤研究(C)(2)	サル・シカの生息保護地域の森林保全 と改良に関する研究	蒲谷 肇	秩父演習林
芝野博文	基盤研究(A)(1)	火山体における雨水流出・地形発達の 相互作用に関する比較水文学的研究	小橋澄治	京都大学農学部
芝野博文・ 春田泰次	基盤研究(B)(2)	渇水時における都市近郊水源林の水資 源供給量の評価に関する研究	芝野博文	愛知演習林
芝野博文	基盤研究(B)(2)	強酸性黒色土の生成機構の解明	八木久義	東京大学農学部
梶 幹男・ 木佐貫博光	基盤研究(A)	産地試験設定を伴うミズナラのフェノ ロジーの地理変異に関する研究	今田盛夫	九州大学農学部
井出雄二・ 木佐貫博光	基盤研究(B)(2)	新しい森林管理法「家系管理法」の確 立	寶月岱造	アジア生物資源 環境研究センタ ー
仁多見俊夫 ・山本 博一	基盤研究(C)(2)	森林資源の持続的利用技術と基盤整備	仁多見 俊夫	秩父演習林
蔵治光一郎	基盤研究(B)(2)	森林流域における水質浄化機能に関する水文学的研究	鈴木雅一	東京大学大学院 農学生命科学研 究科
芝野博文・ 蔵治光一郎	基盤研究(A)(2)	対照流域法による森林 - 環境系の応答 解析	太田猛彦	東京大学農学部
梶 幹男・ 芝野博文・ 蒲谷 肇・ 石田 健	基盤研究(B)(2)	大面積プロットによる秩父地方山地帯 天然林生態系の解明	梶 幹男	北海道演習林
井出雄二・ 梶 幹男・ 山本博一・ 木佐貫博光	基盤研究(B)(2)	天然林施業における植物の種多様性お よび遺伝的多様性の動態解析	井出雄二	千葉演習林
井出雄二	創成的基礎研 究	東アジアにおける地域の環境に調和した持続的生物生産技術開発のための基 盤研究	佐々木惠彦	東京大学名誉教授
蔵治光一郎	国際学術研究	東南アジアモンスーン地域の水文環境 の変動と水資源への影響	虫明功臣	東京大学生産技 術研究所
安村 直樹	国際学術研究	日韓の森林関連産業に環境問題が与え た影響の比較分析	永田 信	東京大学農学部

5-2 他機関との共同研究

氏名 研究課題		共同研究者
梶 幹男	ブナの実生の初期成長	丸田恵美子教授 (東邦大学理学部)
高橋郁雄	ヤツバキクイムシにより伝搬されるオフィオスト マキン科菌類のエゾマツに対する病原性	山岡裕一助教授(筑波大学農林系)
仁多見俊夫	山林植栽作業の機械化に関する研究	社団法人林業機械化協会

5-3 受託研究

演習林が受託している秩父演習林自然環境調査に演習林の多くの教官が関わった。

氏名	研究課題	受託機関
井出雄二・木佐貫博光・松下範久	森林生態系における共生関係の解明と共生機能の 高度利用のための基礎研究(代表:鈴木和夫)	農林水産省
梶 幹男・井出雄二・大橋邦夫・ 山本博一・仁多見俊夫・芝野博文・ 木佐貫博光・蒲谷 肇・石田 健・ 前原 忠・安村直樹	秩父演習林自然環境調査	建設省

5-4 奨学寄付金

氏名	研究課題
井出雄二	樹木の組織培養研究
井出雄二	松くい虫防除に関する研究
梶 幹男	林分施業に関する研究

6 研修

6-1 技官

研修名	研修場所	日程	参加人数
チェンソーを用いる伐木等の業務に係る 特別教育	千葉県林業サービスセン ター	9月11日~9月12日	19
旭川営林支局業務研究発表会	旭川市	2月24日	5
国道140号現地検討委員会現地研修会	神奈川県小田原市他	3月10日~3月11日	10
新採用職員研修	札幌市	4月9日~4月12日	1
森林総合研究所北海道支所研究発表会	札幌市	3月12日	8
千葉大学理学部生態学研究室研究発表会	千葉演習林清澄学生宿舎	6月12日	20
造林研修	千葉演習林清澄学生宿舎	5月28日	35
带広営林支局業務研究発表会	帯広市	2月3日	4
第3回京都大学農学部附属演習林技術職 員研修	京都大学	10月1日~10月4日	1
中堅用職員研修	札幌市	6月12日~6月14日	1
東海地区農学部附属演習林技術職員研修	信州大学農学部	9月10日~9月13日	4
東京大学教室系技術職員研修	樹芸研究所	9月17日~9月20日	1
東京大学砂防工学研究室研究発表会	千葉演習林清澄学生宿舎	6月26日	21
東京大学農学部附属演習林平成8年度技 術官等試験研究・研修会議	富士演習林	10月17日~10月18日	20
日本林学会北海道支部大会	函館市	10月29日~10月30日	3
平成8年度技術連絡会議	埼玉県林業試験場	7月17日	3
平成8年度教室系技術職員初任者研修	東京大学	5月13日~5月17日	1
平成8年度東京大学技術職員研修(コン ピューター関係)	東京大学	1月8日~1月10日	2
平成8年度東京大学技術職員研修(森林 調査・管理関係)	樹芸研究所	7月2日~7月5日	6
北海道営林局業務研究発表会	札幌市	2月6日~2月7日	3
北海道大学演習林技術職員研修	北海道大学雨竜演習林	9月17日~9月20日	2
北海道林務部林業技術交流大会	札幌市	1月29日~1月30日	3
林業架線作業主任者養成研修	千葉県林業サービスセン ター	12月4日~12月5日	1

6-2 事務官

大学、演習林における事務を遅延なく円滑に推進するため、各種業務研修に担当者を参加させている。 また、定められた職員研修には該当者を必ず参加させ、資質の向上を図っている。

研修名	研修場所	日程	参加人数
造林研修	千葉演習林清澄学生宿舎	5月28日	4
千葉大学理学部生態学研究室研究発表会	千葉演習林清澄学生宿舎	6月12日	3
東京大学砂防工学研究室研究発表会	千葉演習林清澄学生宿舎	6月26日	3
平成8年度人事事務担当者実務研修	東京大学	10月29日~11月1日	1
給与実務担当者研修会	札幌市	2月5日~2月7日	1
東京大学安全管理講習会	東京大学	2月20日	2
平成8年度人事事務担当者実務研修	東京大学	10月24日~11月1日	1
掛主任研修	東京大学総合図書館・検 見川セミナーハウス	11月25日~29日	1
平成8年度主任者研修	東京大学	11月25日~11月29日	1

6-3 安全・防災

作業の安全及び職員の健康に関する研修を実施している。演習林独自に実施するものの他、地域で開催 される各種講習等にも積極的な参加を図っている。

研修名	研修場所	日程	参加人数
車両系建設機械運転技能講習会	千葉県林業サービスセンター	2月12日~2月13日	2
平成8年度東京大学安全管理講習会	東京大学	2月21日	2
急救法に関する講習会	鴨川保健所	2月21日、2月28日	11
林内作業の安全対策講習会	北海道演習林	7月18日	51
救急法に関する講習会	北海道演習林	9月3日	59
交通安全講習会	北海道演習林	12月6日	56
健康管理講習会	北海道演習林	12月6日	53
平成8年度東京大学安全管理講習会	東京大学	2月20日~2月21日	1
直営生産事業安全講習会	秩父演習林(29林班)	9月2日	15
労働、安全衛生講習会	秩父演習林秩父事務所	12月17日	20

7 国際交流

7-1 国際シンポジウム

氏名	シンポジウム名	主催	開催地	日程
蔵治光一郎	FORTROP'96	カセサート大学他	バンコク	11月25日~11月29日
芝野博文	中国 B A H C ワークシ ョップ	中国科学院・BA HC	北京	11月9日~11月14日
梶 幹男・大橋邦夫・ 蔵治光一郎・ 八木久義・芝野博文・ 春田泰次・吉田孝久・ 桐村 剛	東京大学・ソウル大学 両校演習林シンポジウム「森林と水に関する ワークショップ」	東大演習林	愛知演習 林	7月29~31日
石田 健	大型肉食獣と人類との 共存、第2回国際シン ポジウム	日本生態系保護協会	埼玉県	11月19日~11月23日

7-2 共同研究

氏名	研究テーマ	共同研究者氏名	国籍
蔵治光一郎	熱帯雨林における水文過程	Paul leo Lohuji他	マレーシア
蔵治光一郎	南スラウェシ・ジェネベラン川流域における降雨流 出特性	Agnes Rampisela他	インドネシ ア

7-3 外国人研究者の来訪

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
孟憲宇	中華人民共和国	温帯地域における人工林の長伐期施 業および複層林施業に関する研究	6月6日~6月7日
Fernando Resuquin	ウルグアイ	検定林解析手法	6月20日
Dato Hashim b.Soad 外3名	マレイシア	複層林現地実証調査	6月25日
Niro Higuchi 外1名	ブラジル	天然林施業	9月4日~9月6日
Gyeitshen Kin 外7名	ブータン	林分施業法	10月7日
Gobriel Eduardo 外7名	アルゼンチン	木質材料高度利用技術	10月7日~10月8日
Batgombo Otogonsuren	モンゴル	森林管理	11月11日~11月12日
Zsolt Debreczy	ハンガリー	北方林主要構造樹種調査	12月5日
William Y. B. Chang	米国	生態系試験地の見学	3月12日
禹保命	韓国	東京大学・ソウル大学両校演習林シ ンポジウム出席のため	7月29日~7月31日
金樂培	韓国	東京大学・ソウル大学両校演習林シ ンポジウム出席のため	7月29日~7月31日
李順範	韓国	東京大学・ソウル大学両校演習林シ ンポジウム出席のため	7月29日~7月31日
崔炯太	韓国	東京大学・ソウル大学両校演習林シ ンポジウム出席のため	7月29日~7月31日

Ⅱ演習林の活動7国際交流

劉昌明	中国	量水観測施設見学のため	12月14日~12月15日
Marcello Intini	イタリア	森林生態系における共生機構の解明	9月29日~9月30日
Marcello Intini	イタリア	学術振興会国際研究交流による研究 訪問	9月27日~28日

7-4 外国人研究者の招聘

なし

7-5 外国人研究者の講演会

なし

7-6 外国出張

氏名	官職	目的国	目的	期間	種別
井出雄二	文部教官・教授	中国	耐乾燥性ポプラ類の遺伝資源調査	6月21日~ 7月3日	科研出張
中村 昇	文部教官・助手	スウェーデ ン・フィン ランド	地球規模の環境調和・資源サイク ル木材利用に関する研究	6月26日 ~ 9年4月25日	在研出張
安村直樹	文部教官・助手	韓国	森林関連産業の聞き取り調査	8月19日~ 8月24日	科研出張
蔵治光一郎	文部教官・助手	タイ	「東南アジアモンスーン地域の水 文環境の変動と水資源への影響」 のための現地観測、資料収集及び 打ち合わせ	11月25日~ 12月4日	科研出張
芝野伸策	文部技官	パナマ	研究林の維持技術と研究学術資料 の長期管理法の修得	1月18日~ 1月27日	東京大学 在研
蔵治光一郎	文部教官・助手	マレイシア	創成的基礎研究 研究班6「新しい枠組みによる持続的生物生産に関する基礎研究」のための研究打ち合わせ、現地調査	1月15日~ 1月29日	科研出張
安村直樹	文部教官・助手	アメリカ合 衆国	米国の森林・林業・林産業の視察 および聞き取り調査	2月6日~ 2 月17日	科研出張

7-7 海外研修旅行

氏名	官職	目的国	目的	期間	種別
仁多見俊夫	文部教官助教授	スロヴァキ ア・ドイツ	山林苗畑機械化作業、苗生産作業 システムの調査	7月31日~ 8月11日	私費研修
木佐貫博光	文部教官助手	中国	カラマツ属樹木の種間関係の解明 及び研究打ち合わせ	6月4日~ 6月20日	私費研修
仁多見俊夫	文部教官助教授	オーストリ ア・ドイツ	山岳林における素材生産作業技術 の調査	10月6日~ 10月20日	私費研修
芝野博文	文部教官助教授	中国	中国BAHCワークショップ出席の ため	11月9日~ 11月14日	私費研修

8 出版・広報活動

8-1 演習林報告
「演習林報告」95・96 号を印刷発行した。
演習林報告第 95 号 6 月発行
金正大
韓国と日本におけるリゾート開発に関する比較研究 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-64
井出雄二・倉橋昭夫・佐々木忠兵衛・渡邊定元 エゾマツ針葉形態の地理的変異
Hiroshi Yoshihara and Masamitsu Ohta Simplification of the Measurement Method of the Shear Modulus of Wood by Torsion Test
信田・聡・小池真理
エクステリアウッドの利用と評価(第7報)放射熱による温冷感
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85-92 蔵治光一郎
熱帯林の水文特性に関する研究 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・93-208
Masahiko Nakagawa, Yasuo Takahashi, Akio Kurahashi, Kazuo Suzuki and Takeshi Tange
Soil Properties 15 Years after A-Horizon Windrowing in Boreal Forests of Hokkaido — A case study in the Tokyo University Forest in Hokkaido—
演習林報告第 96 号 12 月発行
大里正一・倉橋昭夫・山本博一・大橋邦夫・仁多見俊夫・小笠原繁男・井口和信・佐々木忠兵衛 大形の車両系林業機械が林地に及ぼす影響 一北海道の天然林における択伐作業の事例—
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-26 朴 相俊・金 在源・小林洋司
韓国の林業機械化に関する一考察
Hiroshi Yoshihara and Masamitsu Ohta
A Stress-Strain formula which Can Represent the Continuous Transition from Elastic to Plastic Stress State of Wood
Lu-Min Vaario 43-50
Establishment of Advanced Tissue Culture Techniques in <i>Betula platyphylla</i> var. <i>japonica</i> and in dipterocarpaceae Species
Hiroki Inoue, Seiji Sato, Shigehiro Kamoda, Tamami Terada and Yoshimasa Saburi
Hormaonal Responses of Petioles and Embryos in <i>Ginkgo biloba</i> Cultures
中村 昇
超音波による立木の材質測定と立木材質マップの作成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 125-136
中村 昇・佐藤孝夫・吹野 信・堀江秀夫 林地残財および未利用樹種より製造された針葉樹、広葉樹混合 OSB の性能
が地域的など不利用倒性より表色で10cm 未倒、 仏未倒形古 USB の住能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 137-145

8-2 演習林

演習林に関する資料集である「演習林」35・36号を印刷出版した。36号は演習林100周年記念の第4巻目となる。

演習林第35号 2月発行

農学部附属北海道演習林

北海道演習林第11期試験研究計画(自平成8年度至平成17年度)

農学部附属演習林

東京大学演習林気象報告(自1995年1月至1995年12月)

演習林第 36 号 3 月発行 東京大学演習林 100 周年記念(4)

根岸賢一郎

千葉演習林沿革史資料(番外メモ)

一往復文書綴に垣間見る千葉演習林の昔一

8-3 著書

氏名	書名
梶 幹男	森林百科事典(分担)
石田 健	日本動物大百科3(ヤマシギ・アマミヤマシギ)、分担執筆
石田 健	日本動物大百科4(アオゲラ・アカゲラ・オオアカゲラ・コアカゲラ・コゲラ・ルリカケス)、分担執筆

8-4 新聞・雑誌・放送等

新聞・放送局名	日付	表題
千葉日報	6月21日	森のサミット 市民参加で自由討議
千葉日報	6月22日	森のサミット 資源の有効利用を討議
産経新聞	6月22日	君津で森のサミット'96 広大な公的森林活用市民の共有財産に
千葉日報	12月3日	紅葉の東大演習林 落葉踏み10キロ踏破
北海道新聞	10月25日	北海道地方演習林協議会が公開セミナー
北海道新聞	3月15日	クマゲラ先生が東大で最終講義
木材新聞	2月26日	東大演習林のマカバにm³ 108万円
TBS	8月17日	どうぶつ奇想天外!
TBS	3月17日	どうぶつ奇想天外!

8-5 学内広報・その他広報

誌名	号数	題名	
学内広報	第1074号	農学部附属演習林千葉演習林と東京電力環境部との共催による「森林 環境学習のための親子ペアウォッチング」行われる	
学内広報	第1067号	北海道演習林で公開セミナー開催される	
学内広報	第1074号	北海道演習林で職員安全対策講習会開かれる	
学内広報	第1081号	北海道演習林で公開セミナー「森へゆこう」開催される	
文教速報	第5584号	東大演習林産材が会長賞と銀賞に	
学内広報	第1082号	愛知演習林において第6回「森林体験セミナー」開催される	
文教速報	第5559号	東大演習林第6回森林体験セミナーを開催	
東京大学学内広報	第1079号	平成8年度演習林技術官等試験研究・研修会議開催される	
文教ニュース	第1378号	東大農学部附属演習林樹芸研究所が「森林教室」開催	
文教速報	第5509号	東大附属演習林樹芸研究所が森林教室を開講	

9 各種委員会報告

9-1 運営委員会

運営委員会は、演習林規則第5条により設置したもので演習林の管理および運営に関する重要事項を 審議する。今年度は平成8年7月10日および平成9年2月28日の2回開催された。

また、委員は、委員長である演習林長が

- ・演習林の教授および助教授
- ・農学部長が推薦する農学部の教授又は助教授

に委嘱する。

9-2 地方林長会議

演習林における種々の活動について報告および審議がなされる。今年度の開催は平成8年7月10日、 平成8年12月10日および平成9年2月28日の3回であった。

会議は、

- ・地方演習林の林長
- ・事務長、事務長補佐、掛長

で構成されている。

地方林長会議の前に本部研究部の講師以上の教官を含めた、小委員会を開催し、林長会議の議題整理並びに検討を行った。

9-3 補佐会議

本演林長の補佐会議であり、演習林会議と同様に演習林長の諮問機関である。毎月1回会議がもたれた(8・9月を除く)。

9-4 演習林会議

演習林長の諮問機関の役割を持つ。毎月1度開催された(8・9月を除く)。会議のメンバーは、助教 授以上の教官、事務長である。

9-5 将来計画委員会

1992年3月の演習林長会議で、演習林の将来計画を検討するために発足した。委員会は演習林の教授、助教授によって構成される。拡大将来計画委員会には演習林長、林長補佐、森林科学専攻長、生物材料科学専攻長が加わる。平成8年度の開催日と議論の内容は以下の通りである。

平成8年7月9日 演習林におけ共同研究のあり方を検討 平成8年8月29日 演習林の利用における問題点の整理 平成8年12月2日 大学院重点化に向けての組織機構を検討

平成9年12月19日 拡大将来計画委員会 大学院重点化に向けての組織機構を検討 平成9年1月7日 拡大将来計画委員会 大学院重点化に向けての組織機構を検討 平成9年1月10日 拡大将来計画委員会 大学院重点化に向けての組織機構を検討

9-6 試験研究計画委員会

平成8年度は2回の委員会を開催して「千葉演習林第11期試験計画」について検討した。

9-7 演習林編集委員会

当演習林の発行する「東京大学農学部演習林報告」、「演習林」の発行編集を行う委員会である。1996 年度は計5回の委員会が開催された。(8出版・広報活動参照)

9-8 演習林施設委員会

演習林の「施設の適正利用と改善の方策について」検討するため、平成8年2月16日から委員会を設置し、平成8年度には、3回の委員会が開催された。

9-9 全演の事務主任会議

平成8年7月25日~7月26日に開催された。当初予算配分の説明、地方演の近況報告、各掛所管事項の説明などが行われた。周知確認のための会議であり、構成員は本部事務部掛主任以上、地方演事務主任である。

9-10 技官等試験研究・研修会議

本会議は年に1回開催される会議で、各地方演習林における日頃の研究成果を発表する技術発表と、主に教官による最新の研究内容などを盛り込んだ講義形式に似た技術研修から成る。毎年、各演習林の持ち回りで主催され、今年度の会議は富士演習林にて行われた(1-3技術官等試験研究・研修会議参照)。

10 学外各種委員会

延べ27人の教官が学外で各種委員会の委員となっている。

氏名	委員会名称	委員会所轄機関
井出雄二	千葉県溝腐病対策委員会	千葉県
井出雄二	千葉県流域林業活性化協議会	千葉県
井出雄二	樹木医認定委員会	(財)日本緑化センター
井出雄二	熱帯林再生技術研究組合技術開発委員会	熱帯林再生技術研究組合
井出雄二	日本林学会評議委員会	日本林学会
井出雄二	林業技術編集委員会	(社)日本林業技術協会
井出雄二	林木の育種編集委員会	(社)林木育種協会
井出雄二	農林水産省ジーンバンク事業林木遺伝資源部会	林木育種センター
井出雄二	林学研究連絡委員会	日本学術会議
佐倉詔夫	千葉県史編纂,維管束植物・植生執筆委員会	(財)千葉県史料研究財団
鴇田 好	千葉県鳥獣保護委員会	千葉県安房支庁
前原 忠	千葉県鳥獣保護委員会	千葉県安房支庁
山中征夫	千葉県鳥獣保護委員会	千葉県安房支庁
梶 幹男	自然環境保全基礎調査植生分科会	環境庁自然保護局
木佐貫博光	日本林学会北海道支部幹事会	日本林学会北海道支部会
木佐貫博光	日本林学会北海道支部あり方検討委員会	日本林学会北海道支部会
木佐貫博光	(財)北海道林木育種協会編集委員会	(財)北海道林木育種協会
木佐貫博光	(財)北海道林木育種協会評議委員会	(財)北海道林木育種協会
仁多見俊夫	機械開発委員会育林機械研究会委員	社団法人林業機械化協会
蒲谷 肇	天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被 害防止委員会	千葉県富津市・君津市
蒲谷 肇	千葉県史自然誌系維管束植物・植生執筆委員会	(財)千葉県史料研究財団
蒲谷 肇	千葉県自然環境保全審議会	千葉県
山本 博一	農林水産統計観測審議会	農林水産省
山本 博一	旭川営林支局入札監視委員会	旭川営林支局
石田 健	評議員会	日本鳥学会
石田 健	目録編集委員会	日本鳥学会
石田 健	森林科学編集委員会	日本林学会

11 山火事予防活動

山火事の防止は森林の管理の中でも極めて重要な位置を占めており、消化訓練や研修だけでなく通常の 警戒にも力を入れている。

名称	場所	日程	参加人数
山火事予防警戒春期研修	千葉演習林郷台管内	4月19日	30
山火事予防警戒冬期研修	千葉演習林清澄管内	2月4日	30
消火活動実施訓練	千葉演習林清澄管内	3月4日	20
林野火災予消防強調期間中の林内巡視及び日直	北海道演習林	4月21日~5月31日	53
消防訓練	秩父演習林栃本管内	1月21日	15
山火事防止のための監視(大滝管内入猟者のチェック);大滝村主催、共催団体秩父演習林他	大滝村	11月15日~2月15日	3
赤津地区山火事予防訓練	赤津作業所	1日	5
犬山地区山火事予防訓練	犬山作業所	1日	5

12 主要設備

平成8年度に購入した概ね100万円以上の主要設備は以下の通りである。

設備名称	設備用途	
温度勾配恒温器	植物組織培養	
ダイハツムープZ4	人員輸送	
北海道演習林ネットワークシステム	事務・業務及び研究情報の共有	
スバル レガシィ	車両	
デジタイザー	地形解析及び図面のデジタル化	

13 年間行事表

月	行事内容
Я	
4月	火防警戒(千葉),消防訓練,安全祈願祭,富良野市林野火災予消防対策協議会,麓郷森林愛護組合総会,布部地区林野火災予防対策協議会,山部森林愛護組合総会,林野火災予消防強調月間(北海道),第107回日本林学会大会(筑波大学において開催、出席者3名),埼玉県植樹祭(開催地:秩父市)(秩父),日本林学会大会,土壌肥料学会,植樹祭,苗畑除草施肥潅水(愛知),植樹祭(樹芸),林学科造林学実験(田無)
5月	造林研修,動植物不法採取取締特別巡林,林学科造林学実験,林学科森林植物学実験,林学科森林経理学実習(千葉),植樹祭,演習林公開セミナー「森と人とのかかわり」(北海道),秩父演習林植樹祭,大血川管内において埼玉高体連学徒総体登山大会,秩父営林署植樹祭,演習林交歓会(参加者53名),東大森林土木学実習(秩父),利用者研究集会,苗畑除草施肥潅水(愛知),林学科森林動物学実験,林学科造林学実験(田無)
6月	君津農林高校林業実習,静岡大理学部地質調査実習,素材入札(千葉),一般定期健康診断,日本林学会 北海道支部シンポジュウム(北海道),東大森林科学専攻主催「森林でのガイダンス」開催,国際基督教 大学植物野外実習,施業会議,矢竹沢量水観測堰堤清掃(秩父),砂防工学実習,苗畑除草施肥潅水(愛 知)
7月	立木処分入札,林産学科森林科学実習,宇都宮大学農学部樹木学実習,東京大学教育学部附属高校夏季生物教室,中学校理科講座(千葉県総合教育センター)(千葉),安全会議,林内作業の安全に関する講習会,教育学部附属高等学校実習(北海道),東大森林植物学実習,東大森林土壌学実習,平成8年度技術連絡会議(埼玉県林業試験場),埼玉県立秩父農工高等学校樹木実習,立教大学博物館巡検実習,国道140号調整会議(浦和市)(秩父),堰堤砂出し,東京大学,ソウル大学校両校演習林シンポジウム,苗畑除草施肥潅水(愛知),山中寮開寮祭(富士),森林教室(小学生)(樹芸),学生実習(高校生)(樹芸),林学科造林学実験(田無)
8月	TEPCOペアウォッチング,作業安全対策検討会,小学校理科講座(千葉県総合教育センター),横浜国立大学教育学部地質調査実習(千葉),林学科実習(北海道),予算会議(秩父),水文,水資源学会,苗畑除草施肥潅水(愛知),予算会議(樹芸)
9月	京都大学理学部地質調査法野外実習,東京大学理学部地質調査実習(千葉),安全対策及び救急法に関する講習会,胸部,胃部健康診断,教養学部少人数講義,北海道地方演習林業務担当者会議,レクリェーション大会(北海道),直営生産事業現地安全講習会,東大理学部植物生態系野外実習(秩父),立木処分調査(愛知),工学部土木工学科測量学実習,森林風致学研究室環境設計学実習(富士),国際農学専修森林実習(樹芸),森林動物学実験(田無)
10月	東京工業大学地質調査実習,千葉大学理学部地質学実験(千葉),北海道地方演習林協議会,日本林学会北海道支部研究発表大会(北海道),四大学事務長会議(現地見学12名)(秩父),日本林学会中部支部会,技術官等試験研究,研修会議,測量学実習,森林体験セミナー,立木処分調査(愛知),健康診断(樹芸)
11月	給与内部監査(千葉),特別健康診断,オスシカ猟解禁(北海道),平成8年度職員定期健康診断,試験研究計画検討会,平成8年度入川林道開設工事入札,素材入札(サワラ外3種219.110立米)(秩父),山の神祭礼,施設(営繕)関係調査の立ち会い,蔓きり除伐,立木処分調査(愛知),森林教室(小学生)(樹芸)
12月	林学科森林計測学実習(千葉),交通安全講習会,健康管理講習会(北海道),労働安全衛生講習会,秩 父事務所構内美化作業(秩父),御用納め,蔓きり除伐(愛知),森林政策学実習(富士),東京大学総 長来演(田無)
	消防訓練(可搬式消防ポンプ操作)(秩父),御用始め,マツ虫害被害木処分,蔓きり除伐(愛知),岩 樟園林道延長(6工区)工事入札(樹芸)
2月	火防警戒,業務研修発表会(千葉),北海道林業技術研究発表会,各営林支局業務研究発表会(北海道),埼玉県林業体験発表会(埼玉県林業試験場主催),素材入札(スギ外1種40.661立米)(秩父),マツ虫害被害木処分(愛知)
3月	消化活動の実施訓練,風倒木請負作業入札,金庫検査(千葉),上川地区林野火災予消防対策協議会,森林総合研究所北海道支所研究発表会,麓郷ラングラウフ,持続的森林経営に関する現地検討会(北海道),金庫検査,入川林道開設工事,車庫新設等竣工検査,国道140号現地検討委員会現地研修会(小田原市)(秩父),名古屋大学測量学実習,平成8年度末帳簿及び金庫の定時検査(愛知)
毎週	業務予定連絡会(千葉)
毎月	主任会議,事業計画会議(千葉),主任会議(秩父)
その 他	山火事防止のための監視(1996.11.15-1997.2.15)(秩父)

IV 付録

1 各演習林所在地および連絡先

本部

〒 113-8657

東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部附属演習林

電話 03-3812-2111 内線 5483 (事務部) 内線 5497 (研究部)

ファックス 03-3812-4745 (事務部) 03-5689-7293 (研究部)

千葉演習林

〒 299-5503

千葉県安房郡天津小湊町天津770

電話 04709-4-0621 ファックス 0470-94-2321

北海道演習林

〒 079-1561

北海道富良野市字山部 2条通北 1

電話 0167-42-2111 ファックス 0167-42-2689

秩父演習林

〒 368-0034

埼玉県秩父市日野田町 1-1-49

電話 0494-22-0272 ファックス 0494-23-9620

愛知演習林

〒 489-0031

愛知県瀬戸市五位塚町 11-44

電話 0561-82-2371 ファックス 0561-85-2838

富士演習林

〒 401-0501

山梨県南都留郡山中湖村山中 341-2

電話 0555-62-0012 ファックス 0555-62-4798

樹芸研究所

〒 415-0304

静岡県加茂郡南伊豆町加納 457

電話 0558-62-0021 ファックス 0558-62-3170

田無試験地

〒 188-0002

東京都田無市緑町 1-1-8

電話 0424-61-1528 ファックス 0424-61-1528

2 教職員の写真

(次ページより)

平成8年4月1日から平成10年3月31日(発行日)の期間中に在職した方で、希望のあった方の 写真を掲載しております。